ノ身體ヲ殘虧スル等一々之ヲナスモ尚ホ重禁錮ナリ其ノ結果ヨリ見ルトキハ單ニ目ノミヲ失ハシムルト目ヤ耳ヤ手ヤ足ヤ鼻ヤ片側ツヽ損セラルヽノ不利多キト孰若レソヤ

共犯例　第三百五條及三百六條ニハ共犯例ヲ「規定シテ曰ク二人以上共ニ人ヲ毆打創傷ヲ爲スノ輕重ニ從テ各自ニ其ノ刑ヲ科ス若シ共毆シテ傷ヲ成スノ輕重ヲ知ルコト能ハサルトキハ其ノ重傷ノ刑ニ照シ一等ヲ減ス但シ敎唆者ハ減等ヲ得サルナリ又自ラ人ヲ傷セスト雖モ幇助シテ傷ヲ成サシメタルモノハ現ニ傷ヲ爲シタルモノヽ刑ニ一等ヲ減スト是レ道理ニ合フモノニアラスシテ唯便宜上ヨリ斯ノ如ク規定シ以テ傷害ノ輕重ニ依リ刑ヲ斟酌シタルニ過キス故ニ共毆ノ場合ニ於テハ何人カ何處ヲ毆打セシヤヲ到底知ルヲ得スシテ各人平均ニ刑罰ヲ被ムルコト常ナレハ成ルヘク第三百條第一項ヲ犯ス方毆打者ノ利益ナルヘシ但シ傷ヲナスノ輕重ニ從テ刑ヲ科セラルヽノ場合モアレハ宜シク愼ムヘキコトヽモナリ

自由ニ對スル罪

自由ニ對スル罪ヲ分類スルトキハ左ノ四項ニ包含サル

一　暴行脅迫罪
一　逮捕監禁罪
一　老幼者遺棄罪
一　幼者誘拐罪

暴行脅迫罪

我カ刑法第三百二十六條ヨリ同二十九條ニ於テ本罪ヲ規定セリ其ノ最モ普通ナルハ第三百二十六條ノ場合ニシテ其ノ文ニ曰ク「人ヲ殺サント脅迫シ又ハ人ノ住居シタル家屋ニ放火セント脅迫シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス」トアリ續テ第二項ニハ「毆打創傷其他暴行ヲ加フント脅迫シ又ハ財產ニ放火シ及ヒ毀壞劫掠セント脅迫シタル者ハ

十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス」ト規定セリ斯ノ條文ヲ讀下スルトキハ一目瞭然トシテ復タ疑問ヲ挾ムノ餘地ナキカ如シト雖モ此ノ瞭然タルカ如キハ却テ不明ナルノ證據ナリト申サンヨリ外ナシ第一人ノ住居シタル家屋ニ放火セント脅迫スル如キトハ如何ナル意味ナルヤ疑ハサルヲ得サルナリ併シ本條ニ於テハ生意氣ナル定義ヲ與ヘサルヲ以テ全ク學術上ヨリ之ヲ解說セサルヲ得ス學者ノ腕前ヲ示スヘキ所常ニ斯ノ如キ間ニ在リ毎條斯クアリタキモノナリ

抑〻脅迫トハ如何ナル意味ナルヤ單ニ脅迫ト云フトキハ刀ヲ揮ヒ棒ヲ揚ケ之ヲ頭上ニ加ヘント擬セラルヽカ如ク感セラレ其ノ受脅迫者ハ有形的ノ畏怖アルカ如キ感アルモ其ノ實ハコワクナクテモ可ナルナリ何トナレハ學理上脅迫トハ或ル害惡ヲ通知スル所ノ所爲ヲ指稱スルモノナレハナリ斯ノ如キヲ以テ御手輕樣ニシテ郵便「ハガキ」デ通知スルモ足レリ

法律ハ脅迫ノ如何ナルヤハ全ク解釋者ノ討究ニ放任セシモ其ノ害惡ノ如何ナルヤハ之ヲ規定セリ是レ亦已ムヲ得サルコトニシテ必要ノ存スルアレハナリ

何トナレハ害惡ト泛稱スルトキハ其ノ種類タル雜多ニシテ其ノ手段モ亦雜多ナリ例ヘハ汝ノ毛髮一本頂戴ニ參ルトカ或ハ汝ノ門側ニ至テ尿スヘシト云フモ或ハ畏怖スルヤモ知ルヘカラス去レトモ之ヲ以テ未タ通常人ヲ脅迫スルニ足ルモノトハ妄想スルコト能ハサレハ刑法上明カニ揭ケテ殺人放火毆打等ト制限シ以テ暴行以上謀殺以下ノ害惡ノ通知ヲ必要トセリ扨然ラハ其ノ通知ハ何人ニ加フヘキ害惡カト云フニ自分自身ナルモ若クハ其ノ親屬ニ對スル時ナルモ敢テ異同アラサルナリ此ク解スルトキハ第三百二十八條ノ法文ハ實ニ面白クシテ其ノ意味ハ重複スルヤノ嫌アリ何トナレハ脅迫ト云ヘハ既ニ害惡ナル思想ヲ含蓄スルニ尙ホ丁寧ニモ親屬ニ害ヲ加フヘキ事ヲ以テ脅迫シタルモノトハ即チ害ナル意味ノ重複スルニアラスヤ开ハ兎モ角モ害惡ノ如何ナルヤヲ理解スルノ能力ナカルヘカラス故ニ今赤子ニ放火ヲ以テ脅迫スルモ其ノ赤子タル何ノ感知モナケレハ無論脅迫罪ヲ以テ擬スヘカラス然レトモ害惡ノ如何ナルヤヲ十分理解シ得ル人カ一旦害惡ノ通知ヲ爲シタル以上ハ法律ハ恐怖シタルモノト推測ヲ下ス故ニ實際ハ戰慄スルニ及ハサルナリ此等ノ例ハ日常

見ルカ如ク弱者カ強者ヲ毆打セント脅迫スルモ強者ハ泰然トシテ毫モ畏怖ノ念ヲ起スコトナカルヘク又諸君中ノ或ル一人カ壯士ニ喧嘩ノ申込ヲ爲スコトアルモ壯士ハ優然自若タルヘシ故ニ法律ハ唯通知ヲ以テ既ニ十分トナセリ然ルニ或ル學者ハ現實畏怖ヲ生スルニ非サレハ本罪ヲ搆成セスト論スルモ畢竟脅迫ノ性質ヲ知ラサルノ誤ニ坐スルノミ若シ被害者ノ恐愕畏怖ヲ要素トスルトキハ之ヲ證明セサルヘカラス嗚呼果シテ證明シ得ラルヘキモノナルヤ

脅迫罪ノ手段ハ如何ナルヤ別段法律ニ規定セサルヲ以テ見レハ其ノ凶器ナルト形容ナルトハ毫モ問ハサルカ如シ故ニ文書若クハ貼札ヲ以テ汝ヲ殺スヘシ又ハ汝ノ家ニ放火スヘシト申送ルモ或ハ小銃ヲ以テ將ニ射撃セントスルノ形容ヲ示スモ又ハ白刃ヲ閃カシ一撃ノ下ニ斬殺セントスルカ如キモ害惡ノ通知タルニ妨ナキ以上ハ本罪ノ搆成ニ缺ク所アラサルナリ然ラハ彼ノ闇魔面シテ往來スル人ハ始終脅迫罪ヲ犯シツヽアルモノト云フヲ得ヘシ

手段ノ如何ハ問ハサルモ其ノ害惡ヲ通知スルニ足ルノ能力アルモノナラサルヘカラス故ニ普通人ノ顏色ヲ以テ或ハ倩分タル美貌ヲ以テ恐怖セシメントス

ルモ又ハ實際怒リツヽアルモ其ノ怒タル恰モ笑フカ如ク愛ラシク見ユルトキハ此等ノ人ノ面貌タル害惡ノ通知ヲナスノ能力ナキモノト云ハサルヘカラス去レトモ通知ノ能力タル敢テ害惡ヲ實行スルニ足ル丈ケノ能力アルコトヲ必要トスルニアラス是レヲ以テ彈丸ヲ裝置セサル短銃ヲ用ヒ人ヲ射撃セント擬スルモ或ハ强盜暗中ニ秋光魚ヲ閃カシテ家人ヲ脅迫スルモ或ハ平忠盛ノ銀裝ノ木刀ヲ以テ殿上人ヲ驚カシメタルカ如キ皆其ノ手段ニ能力ノ缺乏スルコトアルモ脅迫罪トシテハ十分成立スルナリ唯犯罪者ニ於テ苟モ此ノ器ヲ使用セハ之ヲ受クル人ニ於テ畏怖スヘシト思考シ其ノ所爲ヲ實行スルニ於テハ其ノ器ノ能ト不能トハ問ハサルナリ故ニ前述ノ闇魔面ノ人カ實際己レヲ見ル人カ予ヲ怖ルヽヤラント思考シテ往來スルトキハ恐ラク本罪ニ問ハルヽナラン併シ此ノ如キ考ニテ往來スル人トテハナカラン

既ニ云フ如ク脅迫スル人ハ之ヲ受クル人カ恐怖スルナラントノ意思ヲ以テ實行スルヲ要スル故ニ此ノ意思ナキトキハ一ノ戲ニ止マラン例ヘハ般若ノ假面ヲ裝フテ出テ來ルモ受脅迫者ナシテ畏怖セシムルノ意思ナキトキハ本罪ト

ナラサルナリ

脅迫罪ハ親告罪ナリ其ノ理由ニ至テハ諸學者ノ間ニ異論アリテ一定セサルモ脅迫ノ性質ヲ討究スルトキハ自然其ノ理由ノ如何ヲ發見スルニ至ラン即チ此ノ罪ハ脅迫者ノ意思ニ因ルモノニシテ害惡ノ通知アレハ直チニ犯罪ハ成立スヘシ詳言セハ脅迫ノ通知ヲ受脅迫者ニ於テ知了シ理解スルコトヲ要スルモノナル故ニ對手人ニシテ親告スルコトナケレハ其ノ害惡ノ通知ヲ理解シタルヤ否ヤヲ知ル能ハス從テ其ノ罪ノ搆成スルト否ラサルトヲ知ル能ハサルニ據ルナリ然ルニ告訴ヲ待タスシテ其ノ罪ヲ論スルモノトセハ次ニ揭クル例ニ於テモ尙ホ罰セサルヲ得サルナリ甲者ハ乙ヲ脅迫セントシテ秋光魚ヲ閃カシ毆擊スルノ狀ヲ示ス乙ハ大膽ニシテ加フルニ其ノ魚ナルコトヲ知リ少シモ畏怖スルノ念ナク止メヨ止メヨト連呼シテ平氣ナルニ偶〻警官ノ瞥見スル所トナリ其ノ筋ヘ送ラルトハ實ニ苛酷ノ至リナラスヤ此等ノ理由ヨリシテ立法官ノ思慮ヲ此ノ規定ニ注カシメシナリ且被害者ニ於テ少シモ害惡ヲ被ルコトナク之ヲ告訴セサル以上ハ官ニ於テモ強テ之ヲ罰スルノ必要ナカルヘシ然ルニ或ル學

者ハ本罪ノ親告罪タルヲ說明シテ曰ク脅迫ヲ受ケシ人ニ於テ害惡ノ通知ニ因リ恐怖セシカ否ラサルカヲ知ルニアリト嗚呼謬レル哉

又本罪ヲ親告罪トシタル他ノ理由ハ蓋シ受脅迫者ノ名譽ヲ保維セシメントスルノ懸念モ幾分カ其ノ要素タラン歟何トナレハ此ノ頃ノ壯士ノ亂暴ノ如ク紳士ノ雪隱ニ入リ二樓ニ隱レシ如キ之ヲ以テ直チニ一ノ犯罪トシテ斷スルトキハ紳士タル人ハ宣告書ノ引キ合ニ出テヽ恥辱ノ上ニ恥辱ヲ重テ名譽ヲ損スルコトアルヲ恐レテナリ

尙ホ親屬ノ如何ニ付テモ議論アレトモ省略スヘシ

逮捕監禁ノ罪

我カ刑法ニ所謂逮捕監禁罪ハ第三百二十四條ヨリ同二十五條ニ規定セラレタリ其ノ最モ通常ナル單純監禁罪ハ第三百二十五條ニシテ其ノ文ニ曰ク「擅ニ人ヲ逮捕シ又ハ私家ニ監禁シタルモノハ十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但シ監禁日數十日ヲ過クル每ニ一等ヲ加フ」

トアリテ前節ト同シク法條ニハ其ノ定義ヲ與ヘス以テ學理上講究ノ餘地ヲ許セリ予ハ即チ其ノ定義ヲ與ヘテ曰ク

逮捕監禁トハ人ノ住居ノ撰定權ヲ不法ニ廢滅セシムルノ所爲ヲ謂フト

此ノ如ク監禁及逮捕トハ住居ヲ撰定スルノ自由ヲ廢滅スルモノナルコ我カ刑法ハ本罪ヲ以テ身體ニ對スル犯罪中ニ編入セリ其ノ何ノ理由タルヤ解スルヲ得スト雖モ畢竟例ノ慣用手段ナル小說的ノ想像ヨリシテ逮捕監禁ハ身體ヲ束縛スルトカ押込メルトカ奇妙ナル考ヲ有シテ之ヲ身體ニ對スルモノト心得シナラン去レトモ實際ハ身體ニ何ノ關係モ有セサルナリ例ヘハ法律ノ範圍内ナル暴行ナルトキハ身體ニ少シモ障ラスシテ逮捕監禁スルコトヲ得彼ノ家屋ノ周圍ニ鐵柵ヲ結ヒテ其ノ外出ヲ禁スル如キ或ハ大溝ヲ穿チテ他所ヘ行クヲ得サラシムルカ如キ或ハ島地ヘ放ツカ如キ本罪ヲ講成スルコ足ルノ所爲ナルモ毫モ身體ニハ關係セサルナリ然ルニ或ハ立法官ハ牢獄内ノ囚徒ヲ想像シテ惟ラク彼ノ周圍ノ柵ハ絶ヘス囚徒ノ身體ヲ壓シツヽアルモノナリ彼ノ手錠モ同ク身體ヲ制スルモノナリト愚考セシナラン現ニ或ル學者ノ如キハ本罪ノ講成

ニハ身體ヲ束縛スルカ少クトモ身體ニ觸レサルヘカラスト此ノ類ノ妄見多シ」

此ノ犯罪ニ於ケル所爲ハ一ノ場所ヨリ他ノ場所ヘ移ルノ自由權ヲ妨害スルコトヲ要ス其ノ場所ナル語ハ如何ナル範圍マテヲ指示スルヤノ如キ疑問ニ付テハ大ニ躊躇セサルヲ得サルナリ何トナレハ六疊敷ノ部屋ヘ幽閉スルモ或ハ此ノ學校内ヘ幽閉スルモ同シク本罪ノ成立ニハ妨ナシ尚ホ一層極端ニ論スルトキハ神田區ナル場所アリ小笠原島ナル場所アリ大日本ナル場所アリ現ニ金玉均ノ如キハ朝鮮ノ義士ナルモ一ノ流民トシテ今北海道ニ逮捕監禁サレ居ルニアラスヤ斯ノ如ク其ノ標準ヲ得ルニ難キヲ以テノ故ニ歐洲學者モ其ノ眉ヲ顰メタル折柄印度刑法ハ突如トシテ起リ適當ナル場所ト規定セリ去レトモ又適當トハ如何ナルヤノ問題アルモ此等ハ悉皆事實ノ審判ニ放任シテ法律上ニテハ唯自由ヲ廢滅セシヤ否ヤヲ詮議スルノミ

自由ノ廢滅トハ全部ノ自由權ヲ廢滅セシメサルヘカラス其ノ一部分ナルトキハ未タ以テ可ナリトナサヽルナリ若シ一部ノ自由權廢滅モ尚ホ逮捕監禁罪ヲ犯シタルモノナリトセハ予ハ一舉手一投足ノ勞ニテ日本人ハ愚カ歐羅巴人モ

亞米利加人モ逮捕監禁スルコトヲ得ルナリ否ナ全世界ノ人ナシテ逮捕シ監禁シ得ラルヘシ去リトテ妖術ヲ行フニアラス滿堂聽講ノ諸君此ノ方法ヲ知ルヤ否ヤ皆様ハ愕然タル様見受ケレトモ造作モナキコトニテ愕ク程ノ妙計ニモアラス試ニ茲ニ一寸四方ノ小屋ヲ建立シ何人モ之ニ入ルコトヲ得サラシメハ乃チ全世界ノ人ノ自由ヲ奪フタルニアラスヤ

日本刑法ハ區域ノ範圍ヲ明確ナラシメントノ懸念ヨリ此ノ場所ヲ以テ私家ト制限セシヲ以テ大ニ批評ノ集點トナルモ此ノ私家トハ公ケニ對スルノ語ナルモ官准ヲ經サルノ家ナリト了セサルヘカラス但シ家ト明文ニアル以上ハ兎ニ角家ノ體裁ヲ具備シタル建築物ナルコトヲ要ス石炭坑ノ如ク鎌倉ノ石窟ノ如キハ如何ニ千思萬考スルモ家屋ト云フコト能ハサレハ此ニ幽閉セハ何ト處斷シテ可ナルヤ裁判官ノ頭腦ヲ苦マシムルノ疑問ナリ

逮捕監禁ハ不法ナラサルヘカラス即チ權利ナクシテ爲シタル所爲ナラサルヘカラス若シ權利アリテ爲シタル所行ナルトキハ其ノ犯罪トナラサルコト例ヘハ相當官吏ノ囚人ヲ牢ニ入ルヽカ如キ父母ノ子孫ヲ懲戒スルカ如キ看守人ノ

癲癲者ヲ監禁スルカ如キ是レナリ父母ノ子孫ヲ懲戒シ得ルモ罪トナラサルノ理由ハ法律ノ認許スル所タルニ在リテ惡意ナキトノ點ヨリ來ルニアラサルナリ去リナカラ權利ナキモノト雖モ別ニ承諾ナル法ヲ以テ棄權セシトキハ罪トナラサルコト例ヘハ予ヲ監禁シ及手錠ヲ下セヨト云ヒタルトキノ如シ但シ監禁ノ約定ハ不法ナリトス故ニ金十圓ヲ受クルノ報償トシテ監禁サレンコトヲ承引スルモ法律ハ之ヲ認メサルナリ又此ノ罪ハ繼續犯ニシテ時々刻々間斷ナク繼續シ居ルモノナレハ承諾上監禁シ居ル人ハ始終マダカ〳〵ト立チ開セサルヘカラス何トナレハ承諾ヲ取消セハ之ト同時ニ監禁罪成立スレハナリ

惡意ノ有無ハ本罪ニ必要ナラサルナリ唯ニ人ノ自由ヲ失フコトヲ知リツヽ監禁シタルトノ故意アルヲ以テ足レリトス然ルニ權利ナキモノカ權利アリト信シテ爲シタル所爲ハ其ノ責任アルヤ否ヤト云フニ無論法律上其ノ罪ヲ免ルヽ能ハス何トナレハ權利ノ有無ハ法律上ノ問題ナレハ事實ノ如何ヲ問フヲ要セサレハナリ然レトモ之ニ反シテ其ノ疑點タル事實ノ問題ニ屬スルトキハ刑法第七十七條ノ適用ニ因リテ其ノ責ヲ免ル假例ハ一夜盜賊忍ヒ入リ將ニ金錢ヲ

奪ヒ去ラントス予ハ之ヲ知リ進ミテ捕縛シタルニ豈圖ラン其ノ人ハ盜賊ニアラスシテ予ヲ來訪スルノ隣人ナラントハ是レ即チ全ク罪トナルヘキ事實ヲ知ラスシテ犯シタルモノナレハ罪トナラサルナリ

此ノ犯罪ハ住所ノ撰定權ヲ全ク消滅セシメタルトキ已遂トハナルナリ故ニ苟モ逮捕監禁シタル以上ハ一分ナルモ一秒時ナルモ其ノ日數ノ長短ハ本罪ノ成立ニ關係ナシ然ルニ十日毎ニ一等ヲ加重スト雖モ既ニ汎論ニ於テ申述ヘタルカ如ク加重スルニアラスシテ十日ヲ過クル毎ニ各別罪ヲ搆成セルナリ畢竟特別ノ加重減輕ハ其ノ加重減輕ノ摸樣ニ非スシテ立法官カ唯特別ノ刑ヲ規定スルノ勞ヲ省キタルモノナレハ其ノ別罪ヲ搆成スルヤ明カナリ故ニ十日以下ノ監禁ト十日以上ノ監禁トハ最早其ノ性質ヲ異ニスルヲ以テ三十日ノ監禁ナルトキハ即チ三罪ノ俱發ト爲サヽルヘカラス然リ而シテ十日毎ニ一ノ別罪ヲ生スルコトハ恰モ想像上ノ數罪俱發ノ如クナレトモ決シテ然ラサルナリ何トナレハ既ニ諸君モ知ル通リ想像上ノ數罪俱發トハ犯罪タル一ノ所爲ニシテ數罪ヲ搆成スル所ノ事實ヲ包含スルモノヽ謂ニシテ一罪ヲ犯スニハ必ス他ノ一

罪ヲ犯サヽレハ爲シ得ヘカラサル場合ニアレハナリ今三十日ノ監禁ヲナサンニハ必ス十日ノ監禁ナル一罪ヲ犯シ尚ホ二十日ノ監禁ナル一罪ヲ犯シ而シテ後漸ク三十日ノ監禁ナル罪ヲ犯シ得ルモノトスル故ニ俱發ノ例ニ照スコト能ハサルヤ明カナリ何トナレハ十日毎ニ其ノ罪質ハ全ク變更シ去レハナリ

十日ノ監禁ト二十日若クハ三十日ノ監禁トノ罪質相異ナル點ニ付テハ刑法第百二條ノ場合ニモアル如ク一罪前ニ發シ已ニ判決ヲ經テ餘罪後ニ發シ其ノ輕若クハ等シキモノハ之ヲ論セス其ノ重キモノハ更ニ之ヲ論シ前發ノ刑ヲ以テ後發ノ刑ニ通算スト此ノ場合ハ即チ一罪發覺シテ判決ヲ經タル後餘罪發覺スル故其ノ重キニ從テ處斷スルモ若シ一罪發覺シ判決ヲ經タル後尚ホ同罪ヲ犯ストキハ再犯加重ノ原因トナルナリ是ヲ以テ次ノ場合ヲ想像シ得ルナリ例ヘハ他人ヲ監禁シツヽアルトキ竊盜ノ罪科アルコト發覺シ判決ヲ受ケタルモ尚ホ相續テ他人ヲ監禁セリ是レ第百二條ヲ適用シ得ルヤ或ハ再犯加重トシテ處分セラルヽヤ如何之カ要點ヲ示セハ即チ判決前ナル監禁ヲ始メシ當日ヨリ算スルトキハ俱發ナルコトハ明カナルモ判決後ノ監禁ハ再犯ナルヤ俱發ナル

ヤト云フニ在ルナリ既ニ述フルカ如ク十日毎ニ別罪ヲ搆成スル故ニ竊盜罪判決以前ヲ見レハ數罪俱發ナルモ其ノ以後ハ尚ホ時々刻々間斷ナク監禁罪ヲ犯シ居ルヲ以テ苟モ十日ニ滿ツル以上ハ再犯加重ヲ以テ論スルヲ穩當ナリトスス但シ十日ニ滿タサルトキハ別罪ニアラサル故第百二條ヲ適用シテ俱發例ニ照スヘシ

共犯ノ塲合ヲ說明センニ甲ハ三十日間乙ヲ監禁セリ然ルニ其ノ監禁ヲ脫センコトヲ恐レ丙ヲシテ監守セシメタルトキハ其ノ丙ノ監守タル僅カ十日ナルモ若クハ一日ナルモ共ニ三十日間監禁ノ共犯ヲ以テ罰セラルヘシ是レ十日毎ニ別罪ヲ搆成スト雖モ原則ヨリ來ルノ結果ナリ

共犯ノ塲合ト同一ノ理由ニ基キ監禁ヲ受續スルトキモ其ノ結果相等シ例ヘハ甲アリ乙ヲ十日間監禁シ丙其ノ後ヲ受ケ尚ホ二十日間監禁シタルトキハ丙ハ二十日間ノ監禁罪ニアラスシテ三十日間ノ監禁罪ヲ犯シタルモノトナルナリ監禁ハ猶ホ恰モ磐石ヲ荷擔スルカ如シ十日ノ監禁ハ二十貫目ノ磐石ナリ法律ハ十貫目ノ磐石ヲ認メテ五六貫目乃至九貫

目ノ磐石ヲハ認メサルヲ以テ十貫ノモノト十五六貫ノモノト同一ノ重量ナリト思考セラル成程十貫目ッヽノ磐石ヲ加重スルトキハ其ノ荷擔ノ重任ニソ思ヒ遣ラル立法官ノ之ヲ以テ一等ヲ加フトセシハ流石ニモ善キ想像ニ富ミタレ斯ノ如キ理由ナルヲ以テ甲ハ乙ニ十貫目ヲ負ハセタル後ニ丙ハ尚ホ二十貫目ヲ加ヘタル故ニ丙ノ負ハセタル分量ハ二十貫目ニアラスシテ三十貫目ノ重量トナルナリ

刑罰ハ第三百二十二條單純監禁罪ハ十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ止マルモ第三百二十三條ノ毆打拷責監禁罪ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ナリ其ノ間ノ權衡上著シキ差異アルモ前者ハ十日毎ニ一等ヲ加ヘ後者ハ明文ノ規定ナシ故ニ長年月間監禁スルノ目的ナルトキハ後者ハ德用向ニシテ前者ハ大ナル損ナリ何トナレハ試ニ一年ヲ三百六十日トシテ此ノ間監禁スルトキハ三十六等加重セラルヽ故ニ遂ニ七年餘ノ大辟ニ罹ラサルヲ得ス然ルニ後者ノ塲合ニ於テハ僅ニ二年以下ノ範圍內ニ於テ處分セラルヽニアラスヤ但シ拷責監禁モ繼續スルコトヲ要スルニ實際上拷責シ續ケルコトヲ得ルヤ斯ノ如キハ罕ナルコト

ナラン

遺棄罪

幼者又ハ老疾者ヲ遺棄スル犯罪ニ關シテハ刑法第三百三十六條ヨリ同第四十條ニ至ル五條ヲ以テ規定セラル即チ八歳以下ノ幼者及老者疾病者ハ自ラ生存スルコト能ハサルヲ以テ是等ノ人ヲ遺棄スルヲ處罰スルナリ然レトモ其ノ如何ナル所爲ハ適當ナル遺棄ナルヤ法律上明カニ之ヲ示サヽルナリ故ニ遺棄ノ働キサヘアリテ物體ヲ救助ナキ地ヘ置クトキハ既ニ可ナリトス例ヘハ某處ヨリ某處ニ連レ行キテ遺棄スルモ又ハ其ノ場所ヲ換ヘスシテ犯罪者ニ於テ幼者老疾者ヲ其ノ儘ニ置キ去リニナスモ遺棄ナル事實存スルトキハ十分ナル遺棄ノ所爲ニシテ本罪ヲ成立スルナリ

第三百三十六條ハ八歳ニ滿タサル幼者及自ラ生活スル能ハサル老者疾病者ノ遺棄ニ關シ第三百三十七條ハ之ニ加フルニ寥闊無人ノ地ナル數文字ヲ以テセリ寥闊無人トハ事實上ノ問題ニシテ今茲ニ說明スルコト能ハサルモ犯罪者ニ

於テ被害者ヲ死セシムルノ意思ヲ以テ是等ノ地ニ遺棄スルトキハ謀殺罪トナル此ノ二條ノ間ニ刑ノ輕重アルモノハ其ノ事實上情狀ノ上ニ差異アルヲ以テナリ

第三百三十八條ハ給料ヲ得テ人ノ寄託ヲ受ケ保養スヘキモノ前條ノ罪ヲ犯シタル場合ヲ規定シ第三百三十九條ハ癈篤疾若クハ死ニ致シタル場合ヲ規定セルナリ最後ニ能ク注意スヘキハ第三百四十條是レナリ其ノ文ニ曰ク「自己ノ所有地又ハ看守スヘキ地内ニ遺棄セラレタル幼者老疾者アルコトヲ知リテ之ヲ扶助セス又ハ官署ニ申告セサルモノハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス若シ疾病ニ罹リ昏倒スルモノアルコトヲ知リテ扶助セス又ハ申告セサルモノモ亦同シト實ニ本條ハ苛酷ニ失スルコト甚シキニアラスヤ乃チ遺棄セラレタル幼者又ハ老疾者アル場合ニ救ハストテ之ヲ罰スルハ恰モ病人ニハ必ス藥ヲ與ヘヨト命令スルカ如シ元來刑法ハ所爲ヲ罰スルノ法典ナルニ今或ル事ヲ爲セト命スルカ如キハ抑〻法理學ノ相場ニ影響ヲ及ホシタルコト最モ甚シク法律上ノ恐慌トモ云フヘシ是等ノ事ハ行政上ノ處分ニシテ警察ニ屬セシムルヲ可ト

スルハ諸學者ノ一致スル所ナリ然ルニ事茲ニ出テサルノミカ尚ホ其ノ刑罰タル監禁罪ヨリモ過重ナルハ大ニ怪マサルヲ得ス畢竟我カ刑法ノ主義ハ徹頭徹尾幼者老者ヲ保護スルノ厚意ヨリ來ルモノト云フヘシ

右ニ記スルカ如キ規定ナルヲ以テ老者疾病者ナル乞食連中ハ進テ毎家ニ就キ優遇ヲ請求スルコトヲ得ヘシ曰ク予ヲ扶助セサルトキハ恐レ乍ラ刑法第三百四十條ノ制裁ヲ被ルソト横着ニモ接待ヲ請フコトヲ得ルナリ斯ノ如キ弊モ生スル故ニ本條ノ如キハ西洋諸國ノ例ニ倣ヒ違警罪中ヘ編入スルヲ適當トス死ヲ決シテ今將ニ入水セントスルモノアリ甲者之ヲ袖手傍觀シテ毫モ扶助ヲ與ヘサルモ刑法之ヲ罰セサルニアラスヤ然ルニ第三百四十條ノ如キニ至リテハ此ノ例ヨリモ事態尚ホ輕ク其ノ老疾者又ハ幼者ノ生命ニ關スルコトナキニ前者ハ不問ニ措キテ後者ハ體形ヲ施ストハ其ノ立法ノ當否思慮ヲ費サスシテ明カナリ

略取誘拐罪

幼者ヲ略取誘拐スル罪ニ關シテハ第三百四十一條ヨリ同四十五條ニ至ルノ五箇條ヲ以テ規定セラレタリ然レトモ略取誘拐トハ如何ナルヤニ付テハ說明ヲ與ヘサルヲ以テ予ハ學理上ヨリ之カ定義ヲ左ニ述ヘントス

略取誘拐トハ詐欺暴行脅迫ニ因テ幼者ヲ其ノ父母後見人ノ權內ヨリ奪去スルノ所爲ヲ謂フ

本罪ノ物體ハ如何ナルモノナルヤ外形上ヨリ觀察ヲ下ストキハ幼者ヲ奪ヒ去ルヲ以テ被害者即チ物體ハ幼者ノ如クナリト雖モ法理上ヨリ考察スルトキハ幼者ニアラスシテ其ノ幼者ノ父母若クハ後見人ナリ恰モ此ノ帽子ヲ所有主若クハ占有者ノ手中ヨリ不正ニ奪取スルトキハ竊盜罪ヲ成立スルト同シク掠拐罪ニ所謂幼者ハ盜罪ノ帽子ニシテ父母後見人ハ所有主占有者ニ適中ス故ニ幼者ナル帽子ノ承諾アルモ所有主タル父母後見人ノ承諾ナキ以上ハ其ノ父母後見人ノ權利ヲ害スルコト知ルヘキナリ即チ幼者ニ於テ誘拐者ノ甘言ニ誑カサレ其ノ意ニ從テ誘拐サレタルトキノ如キ幼者ノ承諾ハ現然證明シ得ルモ其ノ證明ハ法律上無効ニシテ此ノ罪質ヲ變更スルニ足ラサルナリ何トナレハ凡ソ

幼者ナルモノハ總テ父母後見人ノ監督内ニアルモノニシテ幼者自身ハ如何ナルコトヲ爲サント欲スルモ必ス其ノ許諾ヲ得サルヘカラサレハナリ春方サニ壯カンナル男女相携ヘテ道行キヲ爲スコ方リ雙方ハ十分ノ眞意一致アルモ其ノ父母後見人ノ權利ヲ犯シタルコトハ蔽フヘカラサレハ他日劍突ヲ喰フコトアルモ其ノ責ハ逃ルヘカラストス去レトモ父母後見人ニ於テ一旦其ノ畧拐ヲ認諾スルトキハ決シテ本罪ヲ成立セサルナリ之ニ反シテ父母後見人ノミ承諾ヲ表シテ幼者ハ敢テ承諾ヲ肯ンセサル塲合ニ於テハ該罪ヲ搆成セスト雖モ幼者ヲ强ヒテ誘致シ身體ニ暴行ヲ加ヘタルカ或ハ自由ヲ廢滅シタルカノ所爲アルトキハ他ノ犯罪トナリテ罰セラルヽニ至ラン其ノ名義ヲ擧クレハ人身掠奪罪ノ如キ幼者ニ對スル脅迫罪ノ如キ逮捕監禁罪ノ如キ是レナリ

手段ハ詐欺暴行脅迫ナルコトヲ要スルナリ詐欺ノ手段ヲ以テスルトキハ之ヲ誘拐ト云ヒ暴行脅迫ノ手段ヲ以テスルトキハ之ヲ畧取ト云フ然ルニ佛法學者ノ如キハ幼者ノ承諾アル塲合ヲ誘拐トシ承諾ナキ塲合ヲ畧取トシ承諾ノ有無ヲ以テ此ノ區別ヲ立テタリト雖モ是レ確タル說ニアラス唯其ハ手段ニ因テ分

ツヲ正當トス何トナレハ幼者ハ法律上他人ニ正當ナル承諾ヲ與フルノ能力ナキモノナレハナリ茲ニ所謂詐欺トハ必スシモ欺騙ヲ意味スルニアラス唯承諾ナキトノ義ニ解スヘシ

第三百四十四條　末項ニ幼者式ニ從テ婚姻ヲ爲シタルトキハ告訴ノ効ナシトアルヲ以テ幼者承諾ヲ表シ正式ノ婚禮ヲ擧クルトキハ本罪ヲ成立セスト論スルノ學者アルモ幼者カ承諾ヲ與ヘ得ルニアラス又式自身カ告訴ヲシテ無効タラシムルノ性質ヲ有スルニモアラサルナリ唯父母若クハ後見人ノ承諾アリタルモノト見做スニ因テ然ルノミ西洋諸國ノ婚姻式ヲ究ムルトキハ容易ニ此ノ妄想ヲ打破スルコトヲ得ヘシ抑〻婚姻ハ民法中ニ定ムルモノニシテ各國共ニ父母若クハ後見人ノ承諾ヲ必要トスルヲ以テ婚姻式ト言ヘハ既ニ父母ノ承諾アリシコトヲ含蓄スル故ナリ然ルニ又或ル論者ハ一旦婚姻スルモ其ノ後ニ至リ離婚シタル塲合ニ被害者ハ告訴スルヲ得ヘシト斯ノ如キ迷執ハ學理上ニ之ヲ是認スル能ハス何トナレハ一旦承諾ヲ與ヘテ罪障ヲ消滅セシメタレハ其ノ後ニ離婚スルモ既ニ消滅シタル罪ヲ喚起スルコト能ハサル恰モ人ノ首ヲ斬リテ再

ヒ舊態ニ復セシムルコト能ハサルト同一ニアラスヤ況ンヤ離婚ノ原因ハ唯一ニ止マラスシテ結婚ノ原因ト少シモ相關係セサルニ於テオヤ

第三百四十四條ニ被害者又ハ其ノ親屬ノ告訴ヲ待テテ其ノ罪ヲ論ストアルハ全ク幼者ヲ被害者ト誤認シタルニ由ルナリ若シ父母後見人ヲ被害者トスレハ父母ノ告訴ナキ前ニ親屬ヨリ告訴スルモ此ノ罪辟ヲ搆成スルカ如シ然レトモ此ノ被害者トハ父母若クハ後見人ヲ指スモノト解セサルヘカラス

本罪ニハ奪取ノ所爲ヲ要ス奪取トハ父母若クハ後見人ノ管督内又ハ占有内ヨリ自己ノ管督内ニ移サヽルヘカラス恰モ盜罪ノ場合ニ有形動産ノ占有ヲ自己ノ管督内ニ移スト同一ナレハ本罪ハ子供泥棒ト速了セハ思ヒ半ハニ過キン然ルニ現行刑法ハ藏匿若クハ他人ニ交付云々ノ語ヲ加フルヲ以テ自己ノ管督内ニ入レ更ニ又之ヲ他人ノ監督内ニ入ルヽコトヲ必要トスルナリ豈奇法ナラスヤ

意思ハ別段ニ惡意ノ存在ヲ要セス唯父母又ハ後見人ノ管督内ヨリ奪取スルノ意思アレハ足レルコト盜罪ニ於テ道德上ノ惡意ヲ必要トセサルト同一ナリ故

ニ父母後見人ノ權利ヲ破リテ自己ノ幼者ノ如ク處分セントスルノ故意アレハ本罪ヲ成立ス然レトモ日常吾人ノ目擊スル如ク花見遊山等ノ爲メ隣家ノ子女ヲ誘引スルハ父母若クハ後見人ノ承諾ナキニモ拘ラス法律ハ情供上ヨリ默諾アルモノト推測スルナリ

以上述フル所ヲ以テ一般普通ノ略取誘拐罪ヲ說明シタレトモ尙ホ一ノ考究ヲ要スルハ第三百四十五條ノ場合ナル外國人ニ交付シタルトキ是レナリ蓋シ英國法ニ於テハ略取罪ヲ二種ニ區分シテ一ハ父母後見人ヨリ略取スルト一ハ本國ヨリ略取センコトヲ罰スルニアラスシテ外國人ニ交付スルコトヲ罰スル故縱令內國ニアル外國人ニ交付スルモ本罪ニ問ハルヘシ之ニ反シテ外國ニアル內國人ニ交付スルトキハ本條ノ管轄スル所ニアラサルナリ何トナレハ本條ハ人ノ內外ヲ區別シテ國ノ內外ニハ頓着セサレハナリ

法律ノ表面上斯ク解釋シ得ルモ立法官ノ意ハ外國人ニアラスシテ彼ノ奴隸トシテ外國ヘ略奪シ去ル外國ノ意ナルヘシ若シ然ラサルトキハ他ノ諸條ト其ノ

刑ノ權衡上偏重ノ嫌ナキ能ハサレハナリ

外國人ニ交付スル畧取罪ハ他ノ略取罪ト異ニシテ親告罪中ニ包含セシメス何トナレハ此ノ罪タルヤ適當ノ畧取ニアラスシテ人身掠奪罪ノ一部ナレハ如何ニ本人カ奴隷トナルコトヲ承諾スルモ無効ナレハナリ吾カ立法官ノ此ノ規定ハ實ニ宣揚スヘキ點トス

名譽ニ關スル罪

名譽ニ關スル罪トハ所謂誹毀罪ナリ抑モ誹毀トハ之ヲ一般ニ云ヘハ人ノ惡事醜行ヲ公發スルノ所爲ナリ然ルニ我カ現行刑法ノ規定ニ因レハ第三百五十八條ヲ以テ種々ノ條件ヲ要スルコトヽナセリ即チ其ノ明文ニ曰ク

公然ノ演說又ハ書類圖畫ヲ頒布シ若クハ雜劇偶像ヲ作爲シテ事實ノ有無ヲ問ハス又惡事醜行ヲ摘發シ以テ人ヲ誹毀スル者ヲ云フト

此ノ定義ハ不充分ナレトモ畢竟佛國法律ノ不備ナル制法ニ基因シタルモノナレハ今更咎ムヘカラスト雖モ其ノ不理ナル點ニ付テハ一々批評スヘシ

偖誹毀罪トハ人ノ名譽ヲ害スルノ犯行ナレハ誹毀罪ノ物體ハ必スヤ特定シタル人ノ名譽ナラサルヘカラス其ノ特定人ノ名譽トハ如何ナルモノヲ謂フヤ曰ク人ノ伎倆是レナリ諸君達ハ實際エライト云フノ名譽ヲ有シ實際博識ナル故ニ博識ナリトノ令聞アルナリ去リ乍ラ此ニ注意スヘキハ學ト云ヒ才ト云ヒ皆內部ノ名譽ニ屬スルモノニシテ心裏ノ名譽ナレハ法律ノ未タ保護ヲ與ヘサル所ナリトス若シ一旦發シテ心裏界ヲ化脫シ全ク外部ノ聲譽トナリ一個人カ一般ノ人類並ニ國民トシテ享有スルノ特權トナルトキハ始メテ法律ノ保護ヲ得ヘキ法律上ノ名譽トナル彼ノ內閣總理大臣從一位公爵三條公ト長シク唱フルモ此等ノ爵位ハ即チ外形上ノ名譽タルニ過キス今誰人カ來リテ此ノ名譽ヲ傷クルモノアルトキハ其ノ人ハ即チ三條公ニ對スル誹毀罪ヲ犯セルモノナリ故ニ外形上ノ名譽ハ法律上ノ名譽ナリ

然リ而シテ三條公ハ何カ故ニ斯ノ如キ大ナル名譽ヲ有スルヤ是レ其ノ內部ニ於テ此ノ名譽ヲ受クルニ足ルヘキ伎倆ヲ有セハナリ故ニ內部ノ名譽ハ常ニ外部ノ名譽ノ基礎タルコトヲ知ル然リト雖モ亦多クノ場合ニ於テ內部ノ名譽ト

外部ノ名譽ト相伴ハサルコトアリ例ヘハ諸君ノ中ニハ總理大臣タルニ堪ユル才學ト經驗ヲ有スル人モアラン乍ラ或ハ天晴レ大學者ト呼ハレ得ルノ達識ヲ有スルノ人モアラン乍ラ又世人未タ以テ大學者ト崇メス政府未タ以テ總理大臣ト仰カス自ラ浩嘆スルモ益ナシ唯外部ノ名譽ノ未タ此ニ達セサルノ罪ナリ故ニ時トシテ内部ノ名譽ト相伴ハサルコトアル夫レ明カナラン之ニ反シテ亦外部ノ名譽ノ内部ノ名譽ヨリ過クルコト甚タ遙ナル塲合アルモ吾人ノ屢〻目撃スル所諸君ノ時トシテハ切齒スル所然ルカ故ニ法律ノ保護スル所ノ名譽ハ内部ニ有スル一般ノ伎倆ニアラスシテ寧ロ外形ニ有スル普通一般ノ名譽ナリ今通常ノ智識ヲ有スル人ニ對シテ犬ト云ヒ猿ト云ヘハ即チ其ノ名譽ヲ害スルコト明カニシテ當然誹毀ノ責ヲ負ハサルヘカラス況ンヤ馬ト云ヒ鹿ト云ヒ呆ト云ヒ痴ト云フニ於テオヤ尚ホ一國ノ制度若クハ社會ノ習慣ヲ以テ攝政關白大博士學士ナル特種ノ名譽ヲ與フルコトアリ然シ實際ハ内部ニ於テ之ニ相應スルノ伎倆ナキコトモアラン第一予ノ如キ法學士刑法學者ナル名譽ヲ荷フモ甚タ其ノ覺束ナキニハ當惑致セリ又此

ノ校ノ敎頭相馬先生ノ如キ米國ヨリ法律學士ナル名譽ナル稱號ヲ有セラレタリ何ハ兎モ角モ前述セシ所ヲ約スレハ誹毀罪ノ物體ハ外形ニ顯ハレタル名譽ニシテ一般ノ人類並ニ國民トシテ有スル名譽ナラサルヘカラス然ルニ茲ニ一ノ疑アルハ人ノ信用ハ同シク名譽ナリヤ否ヤ獨逸刑法ハ明カニ財產上ノ信用モ亦誹毀罪ノ物體タルコトヲ得ヘキモノトスレトモ此ハ學者ノ大ニ論難スル所ニ係ル何トナレハ理論上ヨリ信用ノ何モノタルコトヲ推究スルトキハ財產上ノ信用ノ誹毀ハ單ニ民事上ノ訴訟ニシテ所謂私犯タルニ過キサレハナリ我カ刑法ニ於テハ獨逸刑法ノ顰ニ倣ハス卓然トシテ財產上ノ信用ヲ名譽ニ關スル犯罪中ニ包含セシメサルハ實ニ適理ノ良法ト謂ツヘシ

此ノ名譽ハ或ル確定セル人ニ屬セサルヘカラス何トナレハ名譽權ナルモノハ固ト人身權（パーソナル）ナル故ニ必ス有形人ナル特定人ニ屬スルコトヲ要スレハナリ故ニ一般的ノ語ヲ以テ眞宗坊主ハ生臭シトカ耶蘇牧師ハ宜シカラストカ或ハ神田ノ書生ハ怠惰ナリトカ日本人ハ不信用ナリトノ如ク一個ノ集合體ニ屬スル名譽ヲ誹毀スル塲合ハ罪トナラサルナリ然レトモ其ノ誹毀ニシテ或ル確定ノ人

ニ對シテ汝書生ハ云々ナリ汝牧師ハ云々ナリ等ノ誹毀ノ言辭ヲ公發スルトキハ誹毀ノ罪辟ヲ搆成スルニ至ル

諸君既ニ名譽權ハ属人的ノモノタルコトヲ知ラハ法律ノ假想上ニ成立セル法人ニ對スル誹毀モ亦成立セサルコトヲ知ラン然ルニ此ノ原理ニ反スル制定律ノ英米及獨逸等ニ存スルハ畢竟會社條例ナル特別法ノ在ルアリテ以テ無形人ニ属スル名譽ヲ保護セハナリ此ニ至リテ大ニ注意ヲ惹クハ過日頒布ニナリシ議會保護條例ナル簡單ナル法律ハ果シテ無形人ノ名譽ヲ保護スルノ精神ナルヤ否ヤノ問題ニアリ其ノ頒布ノ語ニ曰ク朕議會保護ノ必要ヲ認メ云々法律ニ從テ組織シタル議會云々トアリ其ノ所謂議會トハ國會ハ勿論府會縣會市會町村會ニ至ルマテ苟モ法律上正當ニ組ミ立テラレタル議會ノ總稱ナリ去レトモ是レ法律上一ノ團體ナリト認メタルニアラサルヲ以テ從テ無形人ナリト謂フヘカラス然ラハ今疑問トスル所ノ條例ハ議會ヲ無形人ナリトシテ保護スルノ精神ニアラスシテ全ク議員其ノ人ノ全體ヲ保護スルニ過キサルモノナリ但シ獨逸刑法ニテハ斯ノ如キ議會ニ對シテモ尚ホ誹毀罪ヲ成立スルノ明文アル

ヲ以テ大ニ學者ノ非難ヲ招ケリ

又誹毀ハ之ヲ分チテ間接誹毀同時誹毀ノ二トス同時誹毀トハ唯一ノ所爲ヲ以テ其ノ誹毀ノ關係スル所數人ニ及フ場合ヲ云フ例ヘハ或ル場合ニ於テ諸君ニ向テ其ノ惡事醜行ヲ言ヒ觸ラストキハ此ノ一ノ所爲ヨリシテ數多ノ被害者ヲ生スルニ至ルコトアルカ如キヲ云フ然ルニ間接誹毀トハ之ト異ニシテ其ノ誹毀カ第三者ニ關係ヲ及ホス場合ニ在リ例ヘハ或ル特定ノ一個人ナル甲ニ向ヒ君ハ姦夫ノ子ニシテ私生ナリトノ此ノ誹毀ヲ爲ストキハ其ノ被害者ハ何人ナルヤ此ノ時ニ方リテハ予ト甲トノ二人ノミニ止マリテ其間ニ他人アラサレハ甲ニ對シテハ決シテ誹毀ニアラス一歩ヲ假シテ誹毀ナリト想像スルモ未タ公布セシノ事實ナキ故ニ甲ハ誹毀ヲ以テ訴フルコト能ハサルナリ然ラハ眞正ノ被害者ハ甲者ノ母ナリト云ハサルヲ得ス何トナレハ其ノ母ニ對シテハ往キニ姦通ノ所爲アリシコトヲ間接ニ言ヒ以テ節操ノ全カラサルコトヲ誹毀シタルモノナレハナリ右ノ如キ有樣ニ於ケル誹毀ヲハ間接ノ誹毀ト云フ我カ刑法ニ於テモ此ノ二者ノ區別ヲハ認メリ其ノ間接ノ誹毀ノ場合ニ於ケル著名ナル適例ヲ

擧クレハ死者ヲ誹毀スルヲ罰スルノ條文是レナリ例ヘハ汝ノ亡父ハ云々ニシテ云々ナリト公布スルトキハ之死者ニ對スル誹毀ニアラスシテ全ク其ノ子孫ニ對スル誹毀罪ヲ犯セルモノナリ何トナレハ死者ニハ名譽權ナキヲ以テ其ノ犯罪ノ物體タルヘキモノハ該相續人タル子孫ヨリ他ニアラサレハナリ我カ刑法第三百六十一條ニ誹毀ノ罪ハ被害者又ハ死者ノ親屬ノ告訴ヲ待テ其ノ罪ヲ論ストアレハ其ノ所爲被害者中ニハ當然親屬ヲモ包含セシメタルモノト解セサルヘカラス

又次ニ論スヘキハ誹毀罪ヲ成立スルニ要スル所爲ハ如何ナルモノナルヤ即チ惡事醜行ヲ摘發スルコ在リトハ我カ刑法ノ規定スル所ナレトモ文字其ノ當ヲ缺クニ似タリ何トナレハ摘發ナル文字ハ其ノ正面ヨリ解スレハ何トナク他人ノ隱密ノ秘事ヲ訐キ出スカ如キ樣ニ考ヘラルレハナリ抑モ其ノ誹毀罪ノ所爲ハ唯公布スルコトカ要素ニシテ必スシモ摘發スルコトヲ要セサルヲ以テ我カ刑法ノ所謂摘發トハ之ヲ公ケニスルトノ意味ナリト解スヘシ其ノ惡事醜行トハ必ス事實ナラサルヘカラス故ニ單ニ意見ニ過キサルカ或ハ

彼ハ馬鹿ナリ阿房ナリトノ如キ事實外ノ思考ヲ述フルカ如キハ之ヲ誹毀罪トハ爲サス但シ斯ノ如キ言ト雖モ其ノ性質上ヨリ論スレハ純然タル名譽ニ對スル犯罪タルニハ相違ナキモ我カ刑法ハ此等ヲ侮辱若クハ罵詈トシテ違警罪ニ問フニ過キス去レトモ若シ一步ヲ進メテ一個ノ事實ト結合セシメ渠ハ某所ニ於テ云々ノ事實アリシ故ニ惡事ナリ或ハ某亭ニ於テ云々ノ事柄アリシ故ニ醜行ナリト陳示スルトキハ誹毀罪ヲ成立スルモノトス

右述ヘタルカ如ク事實ヲ以テ誹毀シタル以上ハ既ニ其ノ罪ヲ搆成スルヲ以テ其事實ノ有無ハ問フ所ニアラサルナリ何トナレハ公ケノ秩序ニ關シ公ケノ德義ヲ紊スノ點ヲ以テ罰スルモノニシテ獨リ私權ヲ害スルノ有無ニ因テ制定セシ犯罪ニアラサレハナリ然ルニ一ノ奇ナルハ我カ新聞紙條例ニ依レハ若シ事實ノ證明ニシテ眞正ナリト認メラルヽトキハ其ノ誹毀ノ責任ナキモノト定メレリ彼ノ有名ナル東西新聞ニ對スル誹毀事件ノ如キ汲々トシテ事實ノ眞否ヲ究ムルニ盡力スルカ如キハ實ニ愚ノ至リト謂ハサルヲ得ス此等ノ法律ヲ制定セシ當時ノ立法官ハ恐クハ英國ノ私犯法ニ事實ノ眞否ニ因テ加害者ノ責任ノ

有無ヲ定ムルトノ民事上ノ原則ヲ見テ之ヲ速了シ而シテ英國刑法ニモ同一ノ法理アランコトヲ誤解セシヨリ大早計ニモ斯ノ如キ不完全ナル法律ヲ成定セシナラン尚ホ英國刑法ニ通セサル英法學者中ニモ此ノ立法者ト同一ノ誤謬ニ陷レルモノアリ笑止千萬ニコソ

誹譏罪ノ手段ハ公ケニスルコトニ在リ併シ公然タル意味ニハ大ニ議論アリテボアソナード氏ノ如キハ三人以上ヲ以テ公然ナリト唱フルモ今日學者ノ採ラサル所畢竟第三者ニ關係ヲ及ホスコトヲ以テ公ケナリト解スルコト穩當ナルカ如シ故ニ予ト汝ト滿座ノ中ニ於テ汝ノ醜聞ヲ一々讀上クルモ或ハ予ハ諸君ノ面前ニ於テ諸君ヲ一體トシテ其ノ平素ノ不德ヲ數ヘ立ツルモ第三者ニ關係ヲ及ホサヽル以上ハ未タ誹毀罪ニアラス且公然ナリト云フヘカラサルナリ我カ刑法ハ學理ヨリ推究シタル公發ノ意味ヲ採用セスシテ其ノ手段ニ制限ヲ設ケ公然ノ演說ナルカ或ハ書類圖畫ヲ公布シタルカ又ハ雜劇偶像ヲ作爲シテ誹毀シタルカノ塲合トナセリ(第三百五十八條)故ニ單ニ第三者ニ通知シタルノミニテハ此ノ罪トナラサルヘシ

公然ノ演說トハ塲所ニ關スルモノナリ故ニ鷗遊館ノ樓上ニ於テ一人演說スルモ公然ノ演說タルヲ妨ケス然レトモ此ノ塲合ニ誹毀トナラサルハ傍聽者ナク公布ノ所爲ナキ故第三者ニ毫モ關係ヲ生セサレハナリ深山ニ入リ無人ノ地ニテ演說スルモ亦前述ノ理ト同一ナリ

手段ニ因テ誹毀ヲ區別スルコトヲ得ヘシ英法ニテハ書類ヲ以テスルモノヲ書讒ト云ヒ口頭ヲ以テスルモノヲ口讒ト云フ去レトモ雜劇偶像ノ如キハ之ヲ何レニモ包含セシムルコト能ハサレハ我カ刑法ニ於テハ一種特別ノ區別ニ從ハサルヲ得ス即チ演說ノ方法ニ由ルモノ之ヲ口頭誹毀ト云ヒ雜劇偶像ノ方法ニ由ルモノ之ヲ實物誹毀ト稱スヘシ

誹毀罪ヲ構成センニハ惡意アルコト必要ニシテ法律カ惡意ヲ推測スル塲合ノ外ハ必ス原告者ヨリ之ヲ立證セサルヘカラス若シ現實惡意ノ存セシトキハ誹毀アルヤ否ヤ直チニ犯罪ハ成立スルモノトス

新聞紙條例及獨逸刑法ニ因レハ被告人ハ其ノ事實ノ眞實ナリト思考シタルカ又ハ實際其ノ事實ニシテ眞正ナリシ塲合ニハ誹毀罪ヲ成立スルコトナシト爲

セトモ既ニ述ヘタルカ如ク本罪ハ私權上ヨリ原由セシニアラスシテ專ラ公權ニ關スルモノナレハ之ヲ一般刑法ノ例外ナリト謂ハサルヘカラス

一般誹毀ニシテ法律ハ通常惡意ナシト推測スル場合アリスチーブン氏ハ之ヲ左ノ三個ニ分テリ

一　學術上ノ批評及事實ノ眞正ナル場合

二　事實ノ眞誠ナルコトヲ信スヘキ特別ノ理由アル場合

三　事實ノ眞實ナルコトヲ知ルモ之ヲ公ケニセサルヘカラサル場合例ヘハ議院ノ議事錄ノ如キ是レナリ

又誹毀ヲハ他方ヨリ區別シテ通常誹毀ニ對シ誣罔誹毀トハ事實ノ存在セサリシコトヲ知リツヽ誹毀シタル場合ニシテ唯死者ヲ誹毀シタル場合ニノミ適用サル蓋シ特例ナリ

此ノ犯罪ハ何レノ場合ヲ問ハス被害者ノ告訴ヲ待テ而シテ其ノ罪ヲ論スルモノトス

刑罰ハ

口頭誹毀　十一日以上三月以下ノ重禁錮
三圓以上三十圓以下ノ罰金

實物誹毀　十五日以上六月以下ノ重禁錮
五圓以上五十圓以下ノ罰金

誣罔誹毀　前二種ノ誹毀ト同一ニ論シテ刑ヲ科ス

新聞紙條例ニ關シテ講師ト生徒トノ問答アリ事頗ル誹毀罪ニ密接スルヲ以テ特ニ其ノ大要ヲ掲ク

師曰ク今予ハ新聞紙上ニテ誹毀セラレ大ニ名譽ヲ害セラレタリト假定センコヽ諸君ハ何人ヲ相手取リテ告訴スルヲ至當ト考ヘラルヽヤ

一生答ヘテ曰クソハ申スマデモナク編輯掛ニテ候ハン

師曰ク編輯掛ハ唯探訪者ノ報告ニ由リテ一ノ記事ヲ載スルニ過キサレハ恐ラクハ無罪ナラン

又一生曰ク去ラハ社長ノ責任ニアリト思ハル

師曰ク社長ハ社長ニシテ社ノ事務ヲ監督スル人ナレハ責任ヲ負ハサルヘ

カラサルカ如ク思ハルレトモ然ラス諸君ノ考ハ尚ホ淺シ御熟慮ヲ請フ

一生曰ク偖テコソ發行人ナルヘシ

師曰ク御說ノ通リ去レトモ若シ發行人旅行中ニテ不在ノ時ナリシトキハ何人ニ其ノ責ヲ負ハシメテ可ナルヤ

一生曰ク勿論代理人ナリ代理人ナル發行人ナリ

師曰ク刑法ニ代理人ナシ故ニ代理人ナキカ如シ已ムナクンハ署名者ナルカ

一生曰ク然ラハ訴フルノ人ナキカ如シ

師曰ク然リ舊條例ニ於テハ署名セシモノヲ以テ罰セシモ過般大審院ノ裁決ニ因レハ一般ニ署名者ニ責任ヲ負ハスコト能ハスト宣告セリ

疑義旁午肯綮ヲ得ルコト能ハス

師曰ク余ハ各賣捌所若クハ賣子ヲ相手取ラント欲ス去レトモ賣捌所ニシテ其ノ主人タルモノ記事ノ如何ヲ知ラサルトキハ罪トナラサルモ賣子ノ如キハ諸君ノ日々目視耳聽クカ如ク[此ハ今日云々ト大聲ニテ公衆ニ向テ披露スルモノナレハ純然タル誹毀罪ノ主體ナリトス何トナレハ賣子ニ因

テ公布摘發サルレハナリ

實際賣子ヲ相手取ルトキハ幾多ノ犯人カ出來大獄ヲ生スル故一般刑法ノ理論ヲ適用スルコト政略上其ノ當ヲ得タルモノニアラス此ヲ以テ事實ノ眞否ヲ問ハス署名者ナル發行人ヲ罰スルヲ適當トスヘシ舊新聞紙條例ハ此ノ主旨ヲ採用セシモ改正條例ニテハ此ノ主義ヲ廢セリ惜ムヘシ

編輯人又ハ活版ノ植字ヲ掌ルモノハ從犯トナルコトアリ何トナレハ將ニ發行シテ公布セントスルモノナルコトヲ知リテ輔助スルモノナレハナリ

但シ正犯其ノ罪ヲ免ルヽトキハ從犯モ隨テ成立セス

以上申シタル如クナレハ新聞紙ノ場合ニ限リ實際記事ノ如何ヲ知ルト知ラサルトニ關セス必ス知ルヘキノ義務アリトシテ署名者ニ全責任ヲ負ハシムルコト正當ナリトス

祖父母父母ニ對スル罪

子孫其ノ祖父母父母ヲ謀殺故殺シタルモノハ死刑ニ處ス(第三百六十二條又毆

打創傷ノ爲メ死ニ致シタル時モ亦然リ（第三百六十二條）今通常人ノ塲合ト比照スルトキハ死刑ヲ以テ論セラルヽハ唯謀殺放火船舶覆沒其ノ他之ニ類スル犯罪ノミニシテ故殺ノ如キ毆打致死ノ如キ無期徒刑或ハ重懲役ニ過キサルナリ然ルニ祖父母父母ナルトキハ斯ノ如キ罪ヲ倘ホ死刑ヲ以テセリ豈苛酷ナラスヤ此ノ苛酷ナルハ庶幾クハ忍フヘシト雖モ特別ノ宥恕及不論罪ノ例ヲ用ユルコトヲ得サルカ如ク正當防衛權ヲ認メサルカ如キハ豈苛法ノ甚シキニアラスヤ今現在親カ扼刀ヲ閃カシテ迫リ來ルモ之ニ向テ防衛スルコト能ハストセハ子ハ親ニ對シテハ殺戮サルヽノ義務アリト謂ハサルヘカラサルニ至ラン故ニ例ヘハ親カ强盜ニ入リタル塲合ニハ子ハ金錢衣類ヲ捧クルカ然ラスンハ生命ヲ差出サヽルヘカラス若シ兩者トモ欲セスシテ之ヲ反擊スルトキハ却テ通常人ヨリモ數等加重ノ刑辟ニカヽラサルヲ知ラサルトキハ此ノ限ニアラサルナリ

人ノ祖父タリ父タルノ立法者ノ制定律ナレハ己レヲ保護スルハ至情ノ己ムヲ得サルニ出ツト雖モ事ノ序テニ棒先キヲ其ノ妻ニ向ケ之ヲモ共ニ保護シテ御

相件トハ笑止々々

子孫奉養ヲ缺クノ罪

現行刑法第三百六十四條ニ曰ク子孫其ノ祖父母父母ニ對シ衣食ヲ供給セス其ノ他必要ナル奉養ヲ缺キタルモノハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ストアリ茲ニ所謂子孫トハ養子養女ヲモ包含セルヲ以テ（第百十五條）其ノ範圍實ニ緻密周到ナルカ如シト雖モ去レトモ立法者ニ一ノ缺所アリ即チ子孫ノ配偶者ヲハ此ノ犯罪ノ物體ト爲サヽルコト是レナリ故ニ例ヘハ若シ諸君カ後年細君ヲ娶リ偕老ヲ契ルモ不幸短命ニシテ妻ニ先チテ死スルトキハ其ノ祖父母父母ヲ奉養スルノ義務ハ妻ニアリヤナキヤ蓋シ一般ノ原則トシテ夫婦ノ關係ハ對手ノ一方ノ死去ニ因リテ當然解除スルモノナレハ此ノ塲合ニ於ケル婦人ハ最早人ノ妻ニアラサルナリ假リニ妻ナリトスルモ其ノ尊屬親ニ孝養ヲ盡スノ義務アラサルカ如シ故ニ奉養ヲ缺クモ我カ刑法ノ犯罪ト認メサル所何トナレハ刑法ノ明文ニ因レハ子孫トアリテ子孫並ニ

其ノ配偶者ト記載シアラサレハナリ世俗ノ慣例トシテ花嫁ハ夫ノ尊属親ヲ呼テ父ヨ母ヨト敬フヨリ同シク子孫中ニ包含サレルナルヘシト論スル人アレトモ此ノ如キ習慣ハ刑法上採用セサルノミナラス現ニ明カニ我カ刑法ノ親属ト稱スヘキモノハ第百十四條ニ列記シテ以テ子孫ト其ノ配偶者トヲ別個ノモノト見做セハ子孫ノ配偶者モ亦子孫ナリトハ云フコト能ハス唯親属ナルノミ子孫奉養ヲ缺クニ方リ若シ之ヲ六月ノ重禁錮ニ處セハ其ノ刑期中ハ法律カ命シテ更ニ奉養ヲ缺カシムルト同一ナレハ此ノ規定ハ愚ナル極ニアラスヤ

財産ニ關スル罪

竊盜罪

竊盜トハ世間最モ普通ノ犯罪ニシテ吾人ノ日々耳ニ聞クコトノ多キ且新聞紙ノ如キ何レモ竊盜ニ關スル報道ヲ載セサルハナシ竊盜萬歳嗚呼盛ナリト謂フヘシ「濱の直砂ハ盡るとも」ノ昔ヲ思ヒ忍ハレテ益ゝ此ノ罪事ノ終期ナキヲ知ル故ニヤ實際裁判官ノ有スル刑法ナル冊子ハ第三百六十餘條邊最モ手垢ニ染ミ倘ホモ紙片ハ鋸齒ノ如クナリ居ルト云フ是レ畢竟此等犯人ヲ裁決スルノ屢ゝナルヨリ刑ノ適用上正條ヲ披閲スルノ頻ナルヨリ事ノ茲ニ至レルナラン以テ竊盜罪ノ普通ナルヲ覺ルヘシ予カ曩ニ各論ヲ公ケニスルヤ某判事ハ竊盜罪ニ關スル說明ノ詳ナランコトヲ欲シテ曰ク日常ノ事務ハ此ノ一節ニテ足レリ其ノ餘ノ如キハ無クモ可ナリ有レハ尚ホ可ナリト之ヲ以テ見レハ我カ司法事務ハ竊盜犯ヲ裁スルヲ以テ十ノ八九ヲ占ムルナラン夫レトモ或ハ某判事ハ半部ノ魯論天下ヲ治ムルノ才子カ竊盜ヲ一言ニ都人士ハ泥棒ナリト云フ泥棒ト云ヘハ一言直チニ其ノ性質ヲ理會シ得ルカ如クナルモ甚タ然ラス普通ナルカ故ニ隨テ錯雜ナルナリ去レトモ予ハ單ニ一般ノ理論ヲ概括シテ以テ說述センコトヲ期ス其ノ耳聽心隨ノ如キハ諸君ノ存ス

先ツ竊盜ノ定義ヲ擧クレハ

竊盜トハ他人ニ屬スル有形動產ヲ不正ニ領得（着服スルノ義）スルノ意ヲ以テ

竊取スルノ所爲ヲ云フ

去レハ

第一　盜罪ノ物體トナルヲ得ヘキ奇々怪々ノ能力ハ他人ノ占有内ニ在ル他人ノ有形動產ナラサルヘカラス故ニ首トシテ講究セサルヘカラサルハ他人ノ占有内ニ存スト雖モ竊盜罪トハナラス又何人ノ占有内ニモ屬セサル物件ニシテ自分ノ占有内ニ屬スルトキハ受寄財物費消罪トナルコトアルモ竊盜罪トハナラサルナリ若シ物件ニシテ自分ノ占有内ニモ屬セサルトキハ遺失物隱匿罪トナルコトアルモ竊盜罪トハナラサルナリ之ヲ以テ一見直チニ他人ノ占有内ニアル他人ノ財產ナラサルヘカラサルコトヲ知ルニ足ラン尙ホ約シテ言ヘハ他人ト占有トノ二由ヲ要ス

占有ノ如何ナルモノナルヤハ全ク民法上ニ用フル學者ノ說ニ由ラサルヲ得ス去レトモ占有ニ似テ非ナルモノアリ管督是レナリ宜シク二者ノ分界ヲ知ルコト學者ノ本分ナラン

他人ノ管督内ニアル財產ヲ第三者來リテ竊取スルトキハ盜罪トナルモ占有トス管督トカ全ク別人ニ屬スルトキハ必ス他人カ占有セサレハ竊盜トナラサルコ

トアリ管守盜ノ如キ場合ニ於テ之ヲ管守スル番人ハ唯管督權アルノミニテ其ノ占有權ハ矢張リ主人ニ存スルヲ以テ之ヲ竊取スルトキハ竊盜ノ罪トナルナリ又奴婢ノ如キ右ト同一ノ理由ニテ彼ノ奴婢ノ管督スル炊爨用ノ鍋釜ノ如キ占有權ハ奴婢ニアラスシテ其ノ主人ニ在ルナリ故ニ奴婢カ此等ノ器具ヲ竊取スルトキハ純然タル盜罪ノ犯人タルヲ免レス但シ奴婢ハ管督スルノ權利アル故ニ他ノ竊盜者忍ヒ來ルモ之ニ對シテ盜ミ去ルコトヲ抗拒スルノ權利アリ

又食客先生ノ如キモ然リ其ノ机ヤ椅ノ如キ通常ノ物品ハ其ノ所有ナルヘケレトモ壁間ニ掛ル主人清玩ノ盡幅類ノ如キモノハ其ノ占有ハ所有權ト共ニ主人ニ存スルヲ以テ之ヲ竊取シテ典スルカ或ハ屑屋ニ賣却スル等ノ所爲アレハ矢張前ノ類例ト同シク竊盜罪ナリトス去レトモ之ト少シ其ノ塲合ヲ異ニシテ事情ニ差アルトキハ竊盜罪トナラサルコトアリ例ヘハ主人ヨリ現ニ明カニ委托サレタルトキハ即チ受托者ナル奴婢若クハ食客先生ニ占有アリトス故ニ主人ヨリ此ノ時計ヲ汝ニ托スト明カニ命セラレタルトキハ受托者ハ最早主人ノ手足タル器械的ノ身分ヲ脫シ恰モ一個人タルノ資格ヲ以テ預リタルモノナレハ

自己ニ占有權存スル此ノ場合ニハ之ヲ賣却スルモ竊盜罪トハナラサルナリ去レトモ若シ封緘シタル金錢ヲ委托サレタルトキ封ヲ破毀シ在中ノ金錢ヲ費消スルトキハ竊盜罪ノ成立スルヲ見ル何トナレハ此ノ委托ハ封緘シタル特定物ノ授受ニシテ在中物ノ一個々々ニ付テハ占有アラサレハナリ

占有權ノ問題ニ付キ猶ホ一層困難ナル疑點ハ漁獵ノ場合ニアリ予カ少ニシテ故鄉ニ在ルトキ屢見ル所ノモノハ淺キ河ヘ卷キ網ヲ投シ漸次漸次岸ニ向テ之ヲ卷キ窄メ網中ノ魚ヲ捕ヘントスルニアリ偖此ノ時ニ當リ他人來リテ網圍中ニ舟ヲ乘入レ其ノ魚ヲ捕獲シタルトキハ竊盜ノ罪トナルヤ否ヤ此等ハ多ク事實上ノ問題ニ屬スレトモ其ノ原理ヲ說明セハ即チ網中ノ物ニシテ之ヲ捕獲スルモ或ハ遁免セシムルモ全ク予ノ自由トナルヘキノ地位ニ達スルトキハ予ニ占有權アリト謂フヲ得ヘシ又捕鯨ノ如キニ在リテハ第一着ニ銛ヲ投シタルモノニ占有アルヲ以テ爰ニ他人來リテ之ヲ捕獲スルトキハ竊盜ノ罪トナル夫レ然リ占有論ハ全ク事實ノ如何ニ由リテ決定センコト必要ナリ

以上論スル所ヲ以テ見レハ竊盜ノ罪ハ占有權ノミヲ保護スルニアラスシテ占有權ト所有權トノ兩者ヲ保護スルニアルナリ古昔ノ學者ノ占有主ノミ被害者ナリ又所有主ノミ被害者ナリト云フカ如キハ通論ニアラス彼ノ書生諸君カ冬季ニ際シテ衣服ノ調度ノ爲メ單衣帷子類ヲ質入セシ場合ニ竊盜サレタルトキハ占有者ナル質取主モ所有者ナル質入主モ共ニ被害者ナリ即チ一罪ニテ數人ノ被害者ヲ生スル譯ニシテ一人ハ占有ヲ犯サレ一人ハ所有ヲ犯サルヽモ共ニ竊盜罪ノ物體トシテ差支ナシ但シ爰ニ占有ノ謂ニシテ不法ノ占有ノ如キハ包含サレサルナリ故ニ竊盜ノ握有スル物品ノ如キハ又他ノ竊盜カ之ヲ奪去スルモ第一ノ竊盜者ハ占有權ヲ害サレタリトテ訴フルコトヲ得サルハ勿論ノコトヽス

第二　動產ニシテ而シテ有形物ナラサルヘカラス何トナレハ不動產ノ如キハ動スヘカラサルモノナレハ竊取スルコト能ハサルノミナラス到底奪去スルコト能ハサレハナリ此ノ專修學校ノ講堂ハ盜マントス欲スルモ盜ムヘカラス此ノ專修學校ノ敷地ハ奪ハントス欲スルモ奪フヘカラス縱令三日三晚鉦太皷ニテ其ノ人ヲ搜サンモ搜シ出スヘカラス天下ニ賞金ヲ懸ケテ其ノ人ヲ募ルモ募リ得

ラルヘカラサルコトハ言フマテモナクシテ明カナラン

茲ニ動産トハ民法上ニ區別スル動産不動産ノ謂ニハアラスシテ事實上動カシ得ヘキモノト動シ得ヘカラサルモノトノ差ヲ云フニ過キサレハ彼ノ民法上ノ不動産ニ屬スル戸ノ鍵ニ於ケル窓ノ硝子ニ於ケル皆竊盜セラレ得ルモノナリ斯ノ如ク用法上ノ不動産ハ茲ニ所謂動産ニ包含サルヽモノナレハ盜罪ノ目的トシテ差支ナシ故ニ家屋モ之ヲ分解シテ瓦ヲ取リ戸ヲ取リ障子ヲ取リ桷桁床下土臺石ト別々ニ竊ムトキハ家屋ト雖モ亦盜罪ノ目的トハナル土地ノ如キモ亦然リ

獨逸法ニ由ルトキハ土地ヲ堀リ草ヲ刈ルモ輕微ノ罪トナシテ違警罪ニ問ヘトモ佛國ニテハ矢張盜罪トセリ學理上ヨリ云ヘハ同シク物品ヲ竊取スルモノナレハ盜罪トシテ論スルコソ穩當ナルヘケレトモ刑ノ權衡上ヨリ見ルトキハ或ハ獨逸法ノ寬大ナルニハ若カサルナリ

第三　有形物ナラサルヘカラスト云ヘル第二項ノ說明ニ由リテ自然了解シ得ラルヘシ何トナレハ無形物即チ權利ノ如キハ如何ニ秘術ヲ盡スモ到底盜ミ得ラレ

サレハナリ然ルニ古ノ學者ハ執拗ニモ占有權ヲ盜ミ得ルコト能フト云ヘリ蓋シ謬レリ但シ此等無形ノ權利ヲ表彰スル證書類ノ如キハ盜罪ノ物體トナルコトヲ得

政府ヨリ發行スル公債證書或ハ私人間相互ニ授受スル貸付證書ノ如キモノハ畢竟政府ニ對スル債權又ハ或ル私人ニ對スル債主權利ナレハ此ノ權利ハ盜ムコト能ハスト雖モ此ノ權利ヲ證明スル一個ノ物件ナル證書ハ盜ミ得ルナリ例ヘハ人アリ自ラ筆紙ヲ供シテ他人ヲ强ヒテ之ニ借用證書ヲ作爲セシムルモ債主權ヲ盜ミタリト云フヲ得サレハ竊盜ニアラサルナリ況ンヤ自ラ筆紙ヲ供シタルニ於テオヤ

第四　他人ノ所有物ナラサルヘカラス

占有者ト所有者ト同一人ナルコトヲ要セサル故ニ他人ノ占有内ニアル他人ノ所有物品ニ對シテモ倘ホ盜罪ヲ爲ス斯ノ如ク其ノ初メノ他人ト後ノ他人ト其ノ人ヲ異ニスルモ毫モ妨ケサルナリ例ヘハ物品ノ委托者ハ所有主ニシテ受托者ハ占有主ナリ此ノ場合ニ第三者來リテ此ノ物品ヲ竊取スルトキハ委托者受

托者共ニ被害者ナリ兎ニ角他人ノ所有物ナルトノコトハ本罪ノ搆成ニ必要ナル原素ナリ

此ノ故ニ無主物或ハ自己ノ物品ハ盜罪ヲ成立セサルナリ然ルニ我カ刑法ハ其ノ第三百七十一條ニ於テ自己ノ財物ト雖モ他人ニ抵當物典物トナシタル物ヲ盜ミタルトキハ竊盜罪ナリト規定スレトモ既ニ其ノ原素ニ於テ闕如スル所アレハ理論上竊盜ナリト云フヘカラス唯竊盜ニ准シテ論スルノミ唯竊盜ト同罪ニ科スルノミト云フノミ

次ニ犯意ハ惡意アルコトヲ要スルモノニシテ他人ノ所有物ヲ不正ニ着服スルノ意思ナカラサルヘカラス故ニ

第一　他人ニ属スルコトヲ知ラサルヘカラス即チ罪ヲ犯スノ意思アルコトヲ要スルモノニシテ自己ノ物件ナリト信シテ奪取スルトキハ犯罪ノ意思ナキヲ以テ竊盜トナラサルナリ

第二　他人ノ承諾ナキコトヲ必要トスルモノニシテ即チ自身カ占有スルノ權利ナキコトヲ知ラサルヘカラス若シ他人ノ承諾アルトキハ其ノ明諾ト默諾ト

ヲ問ハス共ニ罪トナラス尚ホ承諾アルトキノミナラス自ラ占有スルノ權利アリト自信シテ良意ニ占有ヲ得ルトキハ竊盜罪トナラサルナリ

第三　領得ノ意ヲ必要トスルモノニシテ即チ自己カ其ノ物件ノ所有主トシテ處分スルノ下タ心アルコトヲ要スルナリ

學者或ハ竊盜トハ占有ヲ奪ハンノ意思アレハ可ナリト論スルモノアレトモ然ラスシテ領得ノ意ナケレハ罪トナラサルナリ例ヘハ貸金ノ抵償ニ充テンカ爲メ負債主ノ物品ヲ其ノ承諾ナク手當リ次第差押ヘタル場合ノ如キハ占有ヲ奪フノ意アレトモ自己ノ所有物トシテ處分スルノ意ナケレハ盜罪トナラサルカ如シ然レトモ是レ少シク場合ヲ異ニスルトキハ時トシテ盜罪ヲ搆成スルヘリ例ヘハ他人ノ物件ヲ質入スルノ意思ヲ以テ其ノ占有ヲ奪フトキハ罪トナル何トナレハ質入スルコトハ所有主ニアラサレハ之ヲ行フノ權利アラサレハナリ

故ニ苟モ不正ニ占有ヲ得尚ホ所有主ノ如ク其ノ物件ヲ處理スルノ意思アルトキハ利己心或ハ惠他心ノ有無ニ關セス又ハ物件ヲ保存スルト破壞スルトノ目

的如何ヲ問ハス純然タル竊盜罪トナル

竊盜ノ所爲　竊取トハ隨分困難ナル疑問ナレトモ畢竟他人ノ管督内ヨリ自己若クハ第三者ノ管督内ニ入ルヽノ所爲ヲ云フニ過キサルナリ彼ノ竊取ノ取ル ト云フ字ハ通常手ニテ握ルカ或ハ攫ムカ如キ意義ニ解セラルヽモ斯ノ如キ有形的ノ意味ノミニハアラサルナリ故ニ其ノ所爲ハ種々ノ方法ニ因リテ爲スコトヲ得ヘシ例ヘハ隣家ノ酒庫中ニ貯藏スル酒精ヲ盜マンカ爲メ其ノ酒樽ニ穴ヲ穿チ以テ管ヲ通シ自己ノ樽中ニ注入スルカ如キ或ハ又他人ノ管督内ニアル使用中ノ瓦斯ヲ巧ニ自己ノ使用ニ供スルカ如キ或ハ他人ノ家畜ヲ遁シテ再ヒ之ヲ捕ヘ以テ自己ノ所有トスルカ如キ通常取ルトハ謂ハサルモ共ニ竊取ノ所爲トシテ充分ナリ何トナレハ他人ノ承諾ナクシテ自己ノ管督内ニ移セハナリ今取ルト云フ字ヲ分析スルトキハ(ト)トハ他人ノ管督ヲ犯スコトノ謂ニシテ(ル)トハ自己ノ管督内ニ移スコトノ謂ナリト假定シテ論セン

他人ノ飼養中ニアル小鳥ヲ逃サントノ意ヲ以テ其ノ籠ヲ開ク場合ノ如キ印度刑法ハ之ヲ以テ竊盜トナセトモ抑モ不可ナリ何トナレハ(ト)ノ意思ハ存スレトモ

(ル)ノ意思トテハ毫末モアラサレハ取ルト云フコト能ハサレハナリ之ト同シク他人ノ牛馬ヲ遁サシムルモ其ノ理ニ至テハ均シ去レトモ此ノ所爲ヲ行フ當時自己ノ管督内ニ移サントノ意思アルトキハ竊盜ノ未遂犯ニ問ハルヘシ又小兒等ノ屬行フ所ノ惡戲ナル繫留ノ船舶ヲ流失セシムル如キ又ハ他人ノ管督内ニアル牛馬ヲ銃殺スルカ如キハ領得ノ意ナクシテ(ト)ノミナレハ(トル)ト云フコト能ハサルナリ

爰ニ又一ノ議論アリ竊盜罪ノ已遂未遂即チ是レナリ蓋シ盜罪ハ其ノ所爲ヲ罰シテ其ノ結果ノ如何ハ措テ問ハサルヲ以テ苟モ他人ノ物件ヲ竊取スレハ其ノ罪ハ直チニ成立スル例ヘハ隣家ニ入リ鷄ヲ盜ムトキハ直チニ之ヲ放ツモ猶ホ竊盜ノ已遂ナリ故ニ縱令贓物ヲ返還シ損害賠償ノ義務ヲ盡スモ盜罪ハ依然トシテ存在スルモノナリ然ラハ已遂未遂ノ區別ハ如何ナル程度ノ所爲ニ由テ岐カルヽヤ之ヲ研究スルコト最モ必要ニシテ而シテ學者間ニ三主義アリ

第一　接觸主義

此ノ說ニ從ヘハ即チ竊取ノ目的ヲ以テ他人ノ物品ニ手ヲ觸ルレハ直チニ盜罪

ヲ成立スルモノトセリ故ニ此ノ机上ノ書籍ヲ盜マントテ假リニモ手ヲ觸ルヽトキハ既ニ己遂トナル我カ舊律ノ如キハ此ノ主義ニ憑據セシモノニシテ牛馬ノ羈絆ヲ解キ放ツトキハ此ノ時ヨリ犯罪成立スルモノトナセリ

第二　奪去主義

此ノ說ハ前主義ト全ク反對ニシテ犯人カ實際上其ノ物品ヲ奪ヒ持チ去ルニアラサレハ盜罪ヲ成立スルニ足ラストスル故ニ現實物品ノ管督ヲ自己ノ手中ニ移スコトヲ必要トスルナリ

第三　獲得主義

獲得主義ハ前ノ二主義ヲ折衷シタルモノニシテ其ノ物品ヲ犯人自己ノ占有又ハ管督內ニ歸シタルトキ始メテ竊盜罪成立スルモノナリトセリ故ニ(ト)ノ場合ニ於テハ之ヲ竊盜未遂トシ(ル)ニ至リテ始メテ已遂トナル而シテ其ノ(ト)ト(ル)トノ中間ノ時間ノ如キハ或ハ同時ナルコトアリ或ハ離隔セルコトアリ即チ(ト)……ト長ク繼續シテ(ト)ト(ル)ト符着スルアリ又ハ(ト)ハ短クシテ(ル)……ト長ク連續スルモアリ但シ其ノ結果ニ至テハ差異アラサルナリ

例ヘハ隣人飼養ノ蜜蜂ヲ捕ヘンカ爲メ馥郁タル香氣ヲ漲ラシテ蜜蜂ヲ自家ノ巢中ニ誘致スルカ如キハ頗ル氣長カナル所爲ナルヲ以テ(ト)……ナリ一旦我カ管督ニ入レテ直チニ(ル)トナリ(ト)ト(ル)トナルヘケレハナリ

竊盜ノ目的ニテ庭園ニ入リタルトキ發覺シタル場合ニ於テハ大ニ疑ヲ抱クノ人アルモ前述ノ區別ヨリ判斷セハ容易ナルヘシ假ニモ他人カ予ノ庭園中ニ侵入スルトキハ其ノ所爲ハ即チ(ト)ナリ何トナレハ我カ搆內中ノモノハ砌石草木一物トシテ我カ所有ニアラサルハナク我カ所有若クハ監督ヲ侵スモノハ即チ竊盜ノ未遂ナリ然ルニ尙ホ一步ヲ進メテ實際(ル)ノ所爲ニ着手セルトキハ已遂トナルヘケレハナリ

家宅侵入ノ場合ニ奪取ト同時ニ成立スルトキハ家宅侵入ノ所爲ハ奪取ノ所爲ニ吸收サレテ其ノ手段ト見做サル何トナレハ盜ムトノ意カ(ト)ニシテ單純ナル家宅侵入ハ(ト)ニ非サレハナリ故ニ主人ヲ殺サントノ意ヲ以テ家宅ニ侵入スルトキハ家宅侵入罪ヲ成立スルモ殺人罪ノ未遂ナリトハ爲サス唯殺人ノ所爲ニ

着手シテ後始メテ殺人ノ未遂犯ト云フヲ得ルノミ

物品ヲ竊取セントノ意ヲ以テ庭園ニ侵入シタルトキハ十中ノ八九ハ竊盜未遂犯ヲ以テ罰セラルヽナリトハ予カ前ニ論述シタル所ナリ然ルニ倉富參事官ハ之ニ反對ノ批評ヲナシテ犯人カ實際物品ノ搜出方ニ着手セサレハ未遂ト云フヲ得スト嗚呼奚ソ其レ然ラン同氏ハ竊取ノ所爲トハ如何ナルモノヲ云フヤトノ疑問ニ對シ精密ノ講究ヲ歷サルノ罪ナラン果シテ搜出云々ノ所爲ニ着手スルコトヲ要ストセハ通常竊盜ノ未遂犯ハ見ルコトヲ得サラン何トナレハ苟モ盲目ニ非サル限リハ搜シ出スコトナク唯單ニ烱眼一瞥物品ヲ撰擇シテ持チ去ルコト其レ普通ノ場合ナレハナリ

持兇器盜アリ秋水ヲ提ケ將ニ戶ヲ排シテ入ラントスルトキ發覺セハ是レ持兇器竊盜ノ未遂ナリ然ルニ此ノ犯人カ戶內ニ入リタル後其ノ秋水ヲ放棄シテ漸ク物品ヲ盜ミ去リタルトキハ是レ通常竊盜ノ巳遂ナリ何トナレハ放棄セシ後ハ則チ持兇器ノ中止ニシテ中止犯ハ其ノ罪ヲ問ハサルヲ以テ原則トナセハ其ノ持兇器盜ニ非サルヤ明カナレハナリ

今人アリ予カ愛養スル小犬ヲ竊取セント欲シ之ヲ遠ク誘ヒ出シ機ヲ見テ捕ヘントスル場合ニハ何時竊盜罪ヲ組成スルヤ印度刑法ニ據レハ該小犬ヲ主人ノ門前ヨリ誘ヒ出シタル當時ヨリ成立スルモノトセリ是レ接觸主義ヲ採用スレハナリ第二ノ奪去主義ニ據レハ該小犬ヲ自己ノ管督內ニ入レ其ノ有トスルニ非サレハ巳遂ト爲サヽルヲ以テ若シ犯人カ長崎人ナリト假定スルトキハ山川數百里ヲ跋涉シテ家ニ携ヘ歸ヘルマテハ竊盜罪ヲ爲サヽルナリ不便モ亦甚シ第三ノ獲得主義ハ大ニ其ノ衷ヲ得タルノ說ニシテ唯實際自己ノ管督內ニ入ルヘキ地位ニ達スレハ乃チ竊盜罪ヲ成立スルナリト其ノ理由ヤ頗ル良シ

竊盜ノ種類

竊盜ノ種類ニ付テハ之ヲ種々ニ區別スルコトヲ得レトモ我カ刑法ニ於テハ正條ニ在ルカ如ク九種ノ竊盜罪ヲ認メリ抑此等ノ區別方法ハ其ノ國々ノ風俗習慣ニ憑リテ種別スルコトヲ正當トナセトモ然レトモ我カ立法官ハ之ニ注目セス全ク佛國法ヲ沿襲セリ今其ノ不都合ナルノ一斑ヲ指示セハ彼ノ踰越盜ノ如キ然リ西洋諸國ニ於テハ其ノ家屋タル煉瓦若クハ石造ノ建築ナルヲ以テ隨

テ門戸墻壁ノ如キモ高大ナリ故ニ之ヲ乘リ越ユル犯人ノ如キハ其ノ情狀ヨリ云フモ又世人ノ危懼ヨリ見ルモ通常盜ヨリハ幾分カ加重スルモ可ナルカ如シ去リトテ我カ國ノ家屋ヲ見ルモ門戸ヲ見ルモ高大ナルモノトテハ實ニ稀ナリ時トシテハ一竿一水ヲ以テ墻壁ノ代用ト爲スコトアリ之ヲ乘リ越ヘルトテ何ソ犯人ニ加重ノ情狀アランヤ寧ロ通常ノ竊盜ニ擬シテ充分ナリト信ス是レヲ以テ見レハ我カ國ノ刑法ハ日本ノ竊盜犯ヲ罰スルニ非スシテ恐ラクハ羅馬系統ノ人種ヲ罰スル法條ナランカ若シ予ヲシテ日本國ノ竊盜罪ヲ種別セシメハ方ニ左ノ如クナラシムヘシ(一)矢尻切(二)掬漢(三)巾着切(四)巷賊(五)大泥棒(六)狐鼠々々此ノ六者コソ我カ國固有ノ竊盜ナリ然リト雖モ我カ刑法ハ此ノ種別ヲ認メサルヲ以テ已ムヲ得ス九種ノ竊盜罪ヲ順次說明セントス

一、單純竊盜

是レ單純ナル塲合ノ竊盜ニシテ加重若クハ減輕ノ情狀ナキモノナリ掬漢ノ如キモ此ノ種別中ニ包括サルヘキモノナレトモ此ハ是レ一種ノ技術ニ屬シテ其ノ巧妙ナルニ至テハ實ニ吾人ノ意外ニ出ツルコト屢ナレハ是レコソ一種ノ罪

トスルモ或ハ可ナリ

英國刑法ニ於テハ大盜小盜ノ二ツニ分テリ學理上此ノ區別ハ其ノ正鵠ヲ得タルモノニ非サレトモ實際ノ便宜上ヨリ云ヘハ實ニ公平ナルモノト云フヘシ然ルニ或ル學者ハ之ニ反對シテ曰ク贓物ノ多寡金錢ノ多少ニ由テ刑ニ輕重アルハ不可ナリ何トナレハ豪商澁澤ニテ一千圓盜マルヽト其ノ日暮シノ勞役者ニテ十圓盜マルヽト其ノ被害者ノ苦痛如何ソヤ金高ヨリ云ヘハ前者ハ大ナルモ被害ノ點ヨリ見レハ寧ロ後者ノ前者ニ幾數倍ナルヲ知ラサレハナリト嗚呼此ノ論ノ如キハ單ニ被害者ノ側ヨリ見タルノ空論ニシテ全般ニ通シタル卓說ニ非サルナリ若シ同シ豪商中ニテ一萬圓盜マルヽト一千圓盜マルヽト又ハ同シ勞役者ノ家ニテ十圓盜マルヽト一圓盜マルヽト其ノ苦痛ノ度如何是等ノ區別ナクシテ可ナランヤ

英國法ニ認ムル小盜ノ如キハ簡易裁判ニテ即決スルナリ我カ國ノ如クンハ牛肉一斤洋酒一壜ノ小盜モ尙ホ學士ノ肩書アル判事及其ノ他書記ノ連署シタル宣告書ヲ調製スルカ如ク一々皆輕罪裁判所ヲ煩スナリ豈司法事務ノ繁雜ヲ來

スノミナラス且又嚴酷ニ過クルノ感ナキ能ハサランヤ固ヨリ理論上ヨリ云ヘハ大盜ト小盜トハ其ノ罪質ヲ變スルモノニハ非サレトモ裁判管轄ノ點ニ關シテハ著シキ便利ヲ與フルモノト謂フヘシ予ハ英國法ノ規定ヲ以テ實ニ佳ナリトス

二、踰越盜　鎖鑰盜

踰越盜トシテ罰スルニハ左ノ條件ヲ具フルコトヲ要ス

或ル場所ニ入ル目的ニテ踰越損壞セサルヘカラス

踰越トハ暴力ヲ用ヒスシテ侵入スルヲ云フ但シ踰越ナル文字ヨリ見レハ踰ヘ越スノ意味ニテ地壞シテ侵入スルヲ云フ所謂門戸墻壁トハ外圍ノ堅牢下ヨリ侵入スルハ包含セラレサルカ如シト雖モ實ハ其ノ地面ノ表面ト下部トハ毫モ關セサルナリ

踰越損壞スルモノハ門戸墻壁ナラサルヘカラス

ナルモノヽ稱ナレハ繩張ノ如キ欄干ノ如キハ包含サレス

邸宅倉庫等動スヘカラサル建築物ナラサルヘカラス

進入スヘキ場所ハ邸宅倉庫タルコトヲ要スル故ニ彼ノ自由ニ運轉シ得ヘキ船舶露店ノ如キハ不可ナリ

外部ヨリ侵入シタルモノナラサルヘカラス

身體ヲ或ル場所ニ入ルヽヲ要ス

全身ヲ入レ得ヘキ場所ナルトキハ假令身體ノ一部ヲ入ルヽモ尚ホ侵入シタルモノト爲ス例ヘハ此ノ學校ノ窓外ヨリ手ヲ差入レテ書籍ヲ盜ミ去リタルカ如シ但シ犬小屋ノ如キハ到底全身ヲ入レ得ヘキニ非サルヲ以テ其ノ中ニアル物品ヲ手ニテ攫ミ出シ盜ムモ踰越盜トハナラサルナリ

三、持兇器竊盜

兇器ヲ携帶シテ而シテ竊盜ノ所爲ヲ行フタルモノヲ云フ其ノ所謂携帶トハ身體ニ帶ヒ居レハ可ナルヲ以テ明カニ示サスシテ懷中ニ隱クシ置クモ毫モ妨ケサルナリ

兇器ニ種々アリ或ル學者ハ之ヲ區別シテ二種トナシ以テ用法上ノ兇器及性質上ノ兇器是レナリトセリ棍棒及薪雜棒ノ如キハ前者ニ屬シ刀劍ノ如キハ後者

ニ屬セシム去レトモ此ノ區別ハ到底正確ナルモノニ非サルナリ何トナレハ若シ棍棒ヲ携帶シテ侵入シ竊盜ヲ働クトキハ通常盜ナレトモ萬一此ノ棒ヲ使用シテ家人ヲ殺傷スルトキハ用法上ノ兇器トナル斯ク云ヘハ吾人ノ手足モ時トシテハ兇器トナルコトアリ故ニ手足モナク不自由ナル裸體ノ人間カ竊盜ヲ行フニ非サレハ單純盜ナルモノハ成立セサルニ至レハナリ

四、際變竊盜

是レハ他國ニナキ特例ニシテ即チ災異ニ乘シテ犯ス竊盜ナリ其ノ主意ヨリ見レハ此ノ場合ハ公衆ノ德義ニ放任セサルヘカラサルニ然ルニ災厄變事ノアルヲ機トシテ惡事ヲ行フハ其ノ情狀ニ於テ惡ムヘキ所アレハ之ヲ加重スルモ或ハ可ナリ然ルニ法文ハ漠然タルヲ以テ其ノ適用ノ如何ニ依テハ大ナル不理ヲ見ルニ至ラン例ヘハ消防署ニ於テ出火ヲ報センカ爲メ警鐘ヲ撞キタリ家人ハ其ノ出火ノ何レノ場所ナルヤヲ確メンカ爲メニ他出シタリ此場合ニ竊盜忍ヒ入レハ尙ホ際變盜ト云ハサルヘカラサルニ非スヤ是レ其ノ不都合ナル所以ナリ

際變盜加重ノ理由ハ全ク公衆ノ德義ニ任スルヨリ外ニ方法ナキ場合ニ際セハナリ山林盜河海盜田野盜モ亦然リ山林河海田野ニ一々番人ヲ付スルコトハ容易ナラサレハナリ然リ而シテ刑法ヲ見ルニ際變盜ハ單純盜ヨリ其ノ刑罰重クシテ田野盜ハ却テ輕キ刑ヲ科セリ其ノ罰スルノ理由同フシテ刑罰ニ差アルハ何ソヤ我カ刑法ノ主義ノ貫徹セサルコト往々是レナリ

立法官ノ意ハ政署上ヨリ加重セシモノナレトモ犯人ノ心情ヨリ之ヲ察スレハ却テ輕減ノ情狀トモナルヘシ何トナレハ百貨前ニ散亂シテ之ヲ監督スルノ番人ナク之ヲ盜マサレハ恰モ寶ノ山ニ入リ手ヲ空フシテ歸ルカ如シ犯人ノ心情モ亦苦シキ哉

五、共同竊盜

我カ刑法ハ二人以上相結テ盜罪ヲ犯セハ一等ヲ加重スヘシト其ノ何ノ故タルヲ解セサルナリ或ル人曰ク多數ナルトキハ世間恐怖ノ度モ亦大ナレハナリト其レ强盜ナレハイサ知ラス竊盜ニ至リテハ人數ニ多少アルモ何ノ恐怖スルコトアランヤ西洋諸國ニ於テ之ヲ重ク罰スルハ唯二人以上ナリトノ理

由ニ出ツルニ非スシテ全ク悪徒ノ黨與ヲ結テ終生他人ノ財ヲ不正ニ得ント志スモノヲ懲戒スルノ理ニ基キタルモノナリ

六、田野盜

刑法第三百七十二條ノ產物トハ其ノ土地ニ生產スルモノタルヲ要ス

七、山林盜　河海盜

第四項ニ論シタルカ如ク第六及七項ノ如キ其ノ價格ノ上ヨリ云ヘハ輕減スヘキノ情狀アレトモ去レトモ山林河海ノ如キ若クハ田野ニ至リテハ墻壁ヲ施スコト能ハス全ク公衆ノ誠意ニ任スルヨリ他ニ方ナシ然ルニ之ヲ竊取スル幾分カ加重スルモ可ナルカ如シ是レ犯人ノ不德甚シキモノアルカ故ナリ

八、牛馬盜

此ノ場合ハ場所ニ制限アリテ必ス牧場ナルコトヲ要スルナリ

九、親屬盜

特ニ親屬盜ナルモノヲ設ケテ以テ他ノ諸種ノ竊盜ト區別セシハ情狀爲害ノ點ニ於テ通常人ノ場合トハ大ニ其ノ趣ヲ異ニスレハナリ加之ナラス猥リニ一家

中ノ秘事ヲ摘發スルニ於テハ家族親屬間ノ和合ヲ傷フルノ恐アレハナリ豈罪質ニ差アランヤ

受寄財物費消罪

受寄財物費消罪ハ盜罪ト稍異ニシテ自己ノ占有内ニアル他人ノ有形動產ヲ不正ニ領得スルノ意思ヲ以テ之ヲ消費スルノ所爲ヲ云フ故ニ其ノ犯意及物體ハ盜罪ト同一ニシテ唯其ノ異ナル所ハ一ハ自己ノ占有内ニアル物品ナルト一ハ他人ノ占有ニ屬スル物品ナルトニ過キサルナリ

物件ハ自己ノ占有内ニアラサルヘカラサルコトハ說明ヲ要セスシテ明カナリ然レトモ我カ刑法ニ於テハ受寄ノ財物ナル文字ヲ用ヒテ占有内ノ財物トハ謂ハス但シ其ノ意義ニ於テハ差異アルニ非ス何トナレハ受寄トハ明カニ委托サレタル場合ノミヲ云フニ非スシテ默認上ノ委托ヲモ包含スレハナリ故ニ明示ノ委托ナルト默認ノ委托ナルトヲ問ハス苟モ物件ニシテ自己ノ占有内ニ入ル

トキハ本罪ノ物體タルコトヲ得ルニ妨アラサルナリ然リト雖モ占有ヲ得タル
ノ方法ハ不正ニアラサルコトヲ必要トス例ヘハ竊盜アリ一ノ物件ヲ竊取シテ
而シテ之ヲ消費セリ該犯者ハ盜罪消費罪ノ俱發ナルヤ豈夫レ然ランヤ故ニ曰ク
財物受寄ノ方法ハ明ト默トヲ問ハスト雖モ其ノ占有ヲ得ルハ正當ノ手段ニ因
ラサルヘカラスト斯ノ如ク刑法第三百九十五條中ニアル受寄ノ財物ナル語ハ
凡テ正當ニ自己ノ占有ニ入リタル所ノ物件ヲ指スモノナレハ明示默諾ヲ問ハ
ス云々ト云ハンヨリ寧ロ之ヲ裏面ヨリ看察シテ不正ノ方法ヲ假ラスシテ自己
ノ占有ニ歸シタル財物ト解スル方頗ル其ノ當ヲ得ルナリ例ヘハ甲男アリ乙女
ニ懸想シ間ヲ得テ之ヲ說服セントス一日機會ヲ得テ痴情ヲ逃フルヤ乙女憤然
トシテ袂ヲ拂ヒ自ラ翳ス所ノ花簪ヲ投シテ其ノ無狀ヲ讓ム甲男ハ愛人ノ投ス
ル所ノモノナルヲ以テ喜テ曰ク彫管ノ贈リモノナリトテ其ノ花簪ヲ懷中セリ
甲ノ其ノ所爲ハ如何曰ク遺失物拾得ニ非スシテ自ラ受寄ヲ受ケタルモノナリ
故ニ之ヲ消費スルトキハ遺失物ニ關スル罪ニ問ハレスシテ却テ受寄財物ノ費
消罪ニ問ハルヘキナリ又若シ諸君ノ家中ニ時計ヲ投入スルモノアレハ諸君ハ

其ノ時計ノ受寄者ナリ此レソ即チ不正ニ因ラスシテ得タル占有トハ云フナリ」
費消罪ヲ搆成スルニハ其ノ財物ヲ消費スルコトヲ必要トス所謂消費トハ如何
ナル意ナルヤ學者間ニ議論アレトモ畢竟費用消耗スルノ意ニテ自ラ返還スル
コト能ハサルノ地位ニ至ラシメタルモノヲ云フ若シ一旦此ノ地位ニ至ラシメ
タルトキハ縱ヒ其ノ後若クハ直チニ物件ヲ返還スルモ本罪ヲ消滅セシムルニ
足ラサルナリ例ヘハ友人ヨリ書籍ヲ借用シタルニ困窮ノ餘之ヲ質入シ而シテ
質入ノ當時毫モ之ヲ受戻スノ意思ナキトキハ即チ受寄財物費消罪ナリトス若
シ質入後其ノ不德ナルコトヲ悔ヒテ質受ヲ爲シ所有主ニ返還スルモ本罪ヲ犯
シタル責ヲ免ルヽヲ得ス何トナレハ一旦既ニ返還スル能ハサルノ地位ニ至ラ
シメタレハナリ唯質入ト費消ト文字ノ差異コソアレ其ノ實體ニハ差異アラサ
ルナリ之ニ反シテ必ス受戻ヲ爲スノ意思ニテ質入セシトキハ後日受戻スコト
能ハサルモ費消罪ニ非ス是ヲ以テ堅白同異者流ノ辯者ハ巧ニ言ヲ弄シテ質入
ノ當時受戻ノ意ナカリシモ意アリシトテ本罪ヲ免ルヽコトヲ得ンカ
費消トハ前述ノ如ク再ヒ舊位地ニ復スヘカラサルノ狀態ニ至ラシメタルヲ云

フ故ニ其ノ手段ノ如キハ種々アルヘシ之ヲ燒キ盡スモ消費ナリ之ヲ喰ヒ盡スモ消費ナリ之ヲ破壞シ盡スモ消費ナリ豈費耗消失セシムルトノ謂ナランヤ畢竟形狀ヲ變セハ消費トシテ可ナリ而シテ茲ニ至リテ一ノ疑ヲ生スルハ器物破損ノ場合ニ於テハ何罪ヲ以テ擬スルヤ詳シク云ヘハ毀損罪ヲ以テ罰スヘキヤ抑ゝ亦費消罪ニ問フヘキモノナルヤ是レナリ开ハ頗ル困難ナル問題ナレトモ併シ二罪ノ間ニハ其ノ目的ニ差アルノミナラス物體ニモ特殊ノ相違アリ即チ毀損罪ハ動產不動產等凡テノ財產權ヲ包括スルモ費消罪ハ唯有形動產ニノミ限ラル

受寄財物費消罪ト他ノ類似犯罪トノ對照

(一)前論スルカ如ク(一)費消罪ハ單ニ所有權ヲノミ保護シ竊盜罪ハ所有權占有權ヲ併セテ保護ス(二)盜罪ノ目的物ハ必ス他人ノ占有內ニアルコトヲ要スルモ費消罪ノ目的物ハ必ス自己ノ占有ニ屬スルモノナラサルヘカラス(三)費消罪ノ所爲ハ單ニ費消ニテ足ルモ盜罪ニアリテハ必ス他人ノ占有若クハ監督內ヨリ之ヲ自己ノ占有監督內ニ移轉セサルヘカラス

(二)(一)費消罪ノ物體ハ有形動產タルコトヲ要スルモ詐欺取財ノ物體ハ一般ノ財產權ニ屬シ有形無形諸般ノ財產ヲ包含ス(二)盜罪費消罪ハ共ニ所有主ノ承諾ナキコトヲ要スルモ詐欺取財ハ其ノ承諾アルモ尙ホ可ナリ承諾ノ有無ハ犯罪ノ成否ニ關セサレハナリ(三)費消罪ハ費用消耗ヲ要スレトモ詐欺取財ニ於テハ目的物件ヲ害セハ可ナリ即チ自己若クハ第三者ノ利益ノ爲メニ他人ノ財產權ヲ傷害セハ既ニ充分ナリトス

准竊盜ト稱スル第三百九十三條ノ抵當典物ヲ竊取スルノ罪ハ之ヲ適當ニ論スレハ所有權ヲ保護スルニ非スシテ入額所得者ノ占有權ヲ保護スルニアリ例ヘハ質屋ノ質取物品ノ利益ヲ保護センカ爲メナリ

終リニ論スヘキハ背信罪ナリ背信罪トハ特別ノ物體ニ對シ信用ニ反對スル所爲ヲナス罰スルモノナリ其ノ性質ニ於テ受寄トハ大ニ異ナレトモ或ル學者ハ之ヲ以テ全ク同一ナリト論セリ現ニ佛國法ノ如キハ背信罪中ニ受寄物費消罪ヲ包合セシメ居ルモ是レ誤レリ何トナレハ暗默ニ受寄サレタル場合ノ如キハ信用ニ反スルト云フヲ得サレハナリ

蓋シ背信罪ニハ其ノ解釋法二樣アリ之ヲ廣義ニ解セハ費消罪ハ勿論其ノ他ノ
或ル犯罪ヲモ包括スレトモ之ヲ狹義ニ解セハ費消罪等ト異ナル一種ノ性質ヲ
具フルモノト見サルヘカラス然ラハ如何ナルモノカ適當ナル背信罪ナルヤ例
ヘハ彼ノ管財人ノ如ク後見人ノ如キ他ヨリ信用ヲ置カレタル人ニシテ其ノ信
用ニ反スル所置ヲ爲シタル塲合ノ如キ是レ純然タル信用背反ノ罪ナリ夫レ幼
者ノ後見人タルモノハ勉メテ幼者ノ利益ノ爲メニ其ノ財產ヲ處置シ監督スル
ノ義務アルモノナリ故ニ通常預ケ金ヲ爲スニモ年六朱ノ利子アル銀行ヨリモ
尙ホ以上ノ利子アル銀行ヘ預クルヲ正當トナス然ルヲ後見人ハ直接ニ自己ノ利益トナラサルヲ以
テ之ヲ疎漏ニ處置シ幼者ノ損失ヲ招カシムルカ如キハ既ニ自ラ負ハセラレタ
ルノ信用ニ反スルモノナリ但シ背信罪ニハ其ノ所爲必スシモ物體ニ及フコト
ヲ要セストノコトヲ記臆スヘシ
日本刑法ニテハ此ノ所謂背信罪ハ罰スヘキノ明文ナケレハ法ノ缺點トヤ云ハ
ン諸君ハ他日後見人トナレハ自由ニ被後見人ノ財產ヲ運用スルコトヲ得ン縱

令失敗スルモ罪トナラサレハ試ムル丈ケノ德用ナリ呵々
人或ハ確定物、不確定物ノ區別ヲ以テ費消罪ノ成否ヲ論スルモ之レ無用ノ區別
ニ過キス何トナレハ費消罪ハ盜罪ト共ニ其ノ物體上ノ能力ニ差異アルニアラ
スシテ唯占有ノ自己ニ屬スルト他人ニ屬スルトノ別アルノミナレハナリ故ニ
不確定物ト雖モ費消罪ノ物體タルヲ妨ケサルナリ畢竟確定不確定ノ別ハ證據
法上ノ問題ニシテ其ノ受寄物ノ使用ヲ許用セシヤ否ヤノ推測ヲ惹キ起スニ過
キサルノミ豈又他ニ理由アランヤ彼ノ貨幣ノ如キハ不確定物ニシテ代用物ナ
リ天下ノ融通物トシテ自由ニ代表セラルヽコトヲ許スカ故ニ始メ金貨ヲ預ケ
ルモ後銀貨ニテ返却シテ可ナリ又銅貨ヲ預クルモ金貨ニテ支拂ヲ受ケテ可ナ
リ唯其ノ預ケタル貨幣ノ使用ヲ禁シタル塲合ニハ純然タル費消罪トハナルナ
リ

强盜罪

强盜ハ盜罪ノ一種ナレハ竊盜罪ト其ノ構成ノ原素ニ異ナルコトナシ唯暴行脅

迫ノ原素カ加フルノミ故ニ强盜トハ竊盜ニ必要ナル原素ニ暴行脅迫ノ一手段ヲ加ヘタルノ謂ニシテ既ニ暴行脅迫ヲ加フレハ假令物品ヲ强取セサルモ未遂犯トナルナリ强ハ即チ加等ノ情狀ナルノミ然ルニ我カ刑法ハ第三百七十八條ニ規定シテ曰ク「人ヲ脅迫シ又ハ暴行ヲ加ヘテ財物ヲ强取シタルモノハ强盜罪ト爲シ」云々トアリ此ノ定義ハ完全ナルモノニアラサルナリ

强盜罪ニ要スル暴行脅迫トハ人ノ抵抗ヲ除去スル爲メノ所爲ニシテ他人ノ占有ヲ奪収セントスル場合ニ於テ施用シタルモノナラサルベカラス故ニ奪収ノ手段トシテ用ヒタルニアラサレハ暴行アルモ脅迫アルモ强盜ニアラス例ヘハ一人竊盜ニ入リタルニ適〻家人ニ仇怨アルヲ以テ之ヲ機會トシ散々思ヒ知レト云ハヌ計リニ暴行ヲ加ヘ熱拳亂打充分ニ荒レ廻ルモ之レ强盜ニアラス何トナレハ其ノ暴行脅迫ハ他人ノ物品上ノ管督ヲ犯シテ自己ノ管督ニ入ルヽ手段トシテ用ヒタルニアラス全ク平日ノ復讐ニ過キサレハナリ然リ而シテ其ノ暴行ヲ受クルモノハ必スシモ物品ノ所有主ナルコトヲ要セス家人僕婢等ニ對スルモ亦異ナルコトナシ苟モ奪取ノ方便トシテ暴行脅迫ヲ用ヒタルトキハ强盜罪

ヲ成立ス然ルニ刑法第三百八十二條ニハ「竊盜財ヲ得テ其ノ取還ヲ拒ク爲メ臨時暴行脅迫ヲ爲シタルモノハ强盜ヲ以テ論スト之ヲ以テ見レハ奪取ノ前後ニ係カル脅迫モ猶ホ强盜ノ要素ナルガ如シト雖モ理論上適當ナルモノニアラザルナリ

强盜ハ之ヲ數學式ニ表セバ(盜十暴行若クハ脅迫＝强盜)ナリ故ニ暴行若クハ脅迫ハトルノ「ト」ノ所爲ト密着セザルベカラス換言スレハ暴行脅迫ハ「ト」ノ所爲ノ手段ニ供セザルベカラザルナリ故ニ若シ二者密着セザルトキハ二者ハ互ニ獨立ノ所爲ニシテ一ノ所爲トハナラズトス而シテ此ノ暴行脅迫ノ所爲タル必ズ人ニ對スルモノナラザルベカラズ物品ニ對スル暴行脅迫ハ非ナリ何トナレハ物件ノ監督ヲ有スルモノハ人ニシテ該物件ヲ安置スル家屋若クハ包裝ニ存セザレバナリ故ニ門戸墻壁ヲ打チ破リ疊襖ヲ蹂ミ躪ルモ人ニ對スル暴行ニアラザレバ强盜罪ノ暴行脅迫ナル意義ト同シカラザルナリ必ズヤ亂暴狼藉ハ人ノ占有ヲ犯ス爲ニシタルモノナラザルベカラズ

暴行脅迫ハ奪取ノ所爲ト密着セザルベカラザル他ノ例ヲ擧レバ例ヘハ往來ニ

テ不法ニモ他人ヲ毆打シ創傷ヲ負ハセ其ノ神經激動シテ止マザルニ乘ジ尚ホ他ノ家屋ニ闖入シ物品ヲ竊取シタルトキハ強盜罪トナスベキヤ否ヤ強盜罪ニアラザルコトハ三尺ノ童子ト雖モ亦首肯スル所ナルヘシ之ヲ以テ見レハ暴行脅迫ハ物品ニ對スル占有ノ權利ヲ奪フノ手段トシテ用ヒタルモノナラザルベカラザルコトハ自然ニ知リ得ベシ

強盜ニハ強取ト云ヒ竊盜ニハ竊取ト云フノ文字ハ毫モ區別スルノ必要アラザルナリ強盜ノ諸條件ヲ滿タセハ之ヲ竊ニ奪フモ強盜タルニ妨ゲアラサルナリ故ニ鳴ラザル樣響セザル樣ニ大事ラシク奪フ又竊盜ノ場合モ之ト同シク苟モ竊盜ノ諸條件ヲダニ滿セハ財物ヲ亂暴ニ扱ヒテ音サスルモ聲サスルモ鳴スモ響スモ竊盜タルニ差異アラズトス然ルニ我カ刑法上斯クノ如キ好文字ヲ採用セシハ恐ラクハ通常強盜ノ場合ニハ包面ノ大漢三尺ノ秋水ヲ提ゲテ亭主及嬶ヲ大黒柱ニ縛シ丁稚小增ヲシテ金庫ヲ開カシムルコト多ケレバサモ嚴メシク強取トナセシナリ又竊盜ハ通例稜足差シ足シテ小心翼々的ニ盜ムヲ以テ音セザル樣竊取ノ文字ヲ適用セシナラン

強盜ノ種類

一單純強盜

二持兇器強盜　數人共犯強盜

法文ニハ兇器ヲ携帶シテ犯シタル時トアリテ他ニ兇器ヲ使用シタルトキノ場合ヲ規定セサレハ單ニ兇器ヲ懷中シテ強盜ニ入リ毫モ其ノ兇器ヲシテ効力ヲ現ハサシメサルモ矢張リ持兇器強盜トナルカ如シ

三強盜人ヲ傷ケ又ハ死ニ致シタルモノ

本項ハ通常ノ場合ヨリモ其ノ刑ヲ重クセリ即チ人ヲ傷ケタルトキハ「無期徒刑」ニシテ死ニ致シタルトキハ「死刑」ナリ而シテ其ノ強盜人ヲ傷ケ又ハ死ニ致スト暴行脅迫ヲ行フノ際即チ強盜ヲナスノ時ニ於テ爲シタルモノナラサルヘカラス強盜ナル身分ヲ有スルモノカ行フタル創傷罪又ハ致死罪ニアラストス故

ニ強盜ヲ行ヒ畢リ夫レ夫レ自家ニ歸ラントスル途中往來ニテ旅人ヲ傷ケ又ハ死ニ致スモ本項ノ制裁ヲ被ラサルナリ○本項ニ人ヲ傷ケ死ニ致ス云々ノ人○ナル文字ハ如何ナル意味ナルヤ例ヘハ甲乙丙ノ三人共同シテ丁家ニ押入リ強盜ヲ行フ其ノ際警察官突然トシテ入リ來レリ強盜者ハ大ニ驚キ之ヲ殺害セント欲シテ刀ヲ揮フヤ暗中ノ事トテ誤テ共犯者ノ乙ヲ殺セリ此ノ場合ニハ乙モ人ナリトテ共犯者各相當ノ處分アルヤ但シハ又乙ノミ除カルヽニヤ

之ヲ解スルモノ曰ク甲丙ハ勿論乙モ亦本項ヲ制裁ヲ受ケ死亡ノ場合ニハ乙者ノ結果ハ同一ナルモ創傷ノ場合ニハ共通シテ其ノ責任アルナリト云ヘリ之ニ反對スル正當ノ解釋者ハ自ラ正理ナリ適理ナリト名乘リ出テ說ヲナシテ曰ク人トハ自己以外ノ人即チ他人トノ謂ナリ乙ハ殺害サレタルト事實アルモ殺害シタルノ事實ナシ甲丙ハ殺害シタルノ事實アルモ殺害サレタルノ事實ナシ故ニ乙ハ強盜ノ事實ニ因リテ強盜ノ責任アルモ本項ノ責任ナキナリト一ハ陳腐ノ說ニシテ一ハ斬新ナリ

四強盜婦女ヲ強姦シタルモノ

暴行脅迫ハ強姦ニアラズ強姦ハ暴行脅迫ノ結果ニアラザルナリ故ニ強姦ハ物品奪取ノ手段タルニアラズ全ク強盜トハ獨立シテ毫モ關係ヲ有セザルナリ既ニ數罪俱發ノ總則アリ且姦淫罪ノ存スルニ於テハ何ヲ斯ノ如キノ奇法ヲ用ヒルコトヲ爲サンヤ然ルニ此ノ特例アルハ畢竟我カ國ノ特別ナル風習ヨリ來リシモノニシテ強盜多クハ強姦ヲ行フヲ以テ特ニ立法官ノ注目スル所トハナリシナラン

強盜財物ヲ得而シテ序テニ強姦ヲ行ハントシテ侵擊ニ着手シタレドモ變ナ障碍ニ因テ意ヲ遂グルヲ得ズ遁レ去レリ此ノ犯者ハ何罪ナルヤ強盜罪ト強姦未遂罪ナリ然ラバ之ニ反シテ強盜財物ヲ得ズ失望ノ餘リ他ノ希望ヲ滿タサントテ強姦ヲナバ見事ニ遂ケタルトキハ如何之レ強盜強姦ナリ或ル人之ヲ難シテ曰ク強盜未遂ナルトキハ強盜強姦ト云フヲ得ザルニアラズヤト之レ誤レリ何トナレハ強盜ノ已遂未遂トヲ區別スルノ必要アラズシテ強盜ナル身分ヲ有スルモノヽ強盜ニ着手シテヨリ其ノ現場ニ於テ婦女ヲ強ヒテ慰ムルトキハ之レ強

盜强姦ナリ

五海賊

海賊ハ各國法律ノ共ニ犯罪ナリトスル所ニシテ特ニ國際公法ノ規定スル所ナリ而シテ萬國トモ平等ノ管轄權ヲ有ス

或ル人海賊ノ定義ヲ下シテ曰ク兇徒多集ヲ聚メ船舶ヲ艤シ海中ニ於テ他ノ船舶ニ乘入リ物品ヲ强取スルモノヲ云フ」ト雖モ非ナリ予ハ一言以テ「海上ノ强盜ナリ」ト云フ其ノ簡明ナルニハ如カサルナリ既ニ强盜ナリトセハ强盜ニ要スル一般ノ法理ヲ適用シテ可ナリ唯場所ニ於テ差アルノミ何トナレハ海上ノ强盜ト云ヘハナリ

詐欺取財

刑法第三百九十條ニ曰ク「人ヲ欺罔シ又ハ恐喝シテ財物若クハ證書類ヲ騙取シタルモノハ詐欺取財ノ罪ト爲シ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス因テ官私ノ文書ヲ僞造シ又ハ增減變更シタルモノハ

僞造ノ各本罪ニ照シ重キニ從フテ處罰ス」ト一部ノ刑典中堂々ト其ノ定義及制裁ヲ揭ケ來レリ而シテ謹テ此ノ定義ヲ見ルニ二個即チ詐欺取財及恐喝取財ノ罰ヲ含包セリ去レトモ此ノ定義タル謹テ拜誦スルノ價値アルヤ否ヤ實ニ疑ナキ能ハスト謂ハサルヘカラス法學者以外ノ人ニシテ此ノ法條ヲ見ルトキハ實ニ明確ニシテ疑念ヲ挾ムノ餘地ナシト云フナルヘシ然レトモ不幸ナル哉法學思想ヲ養成シ來リシ予等ノ眼光ハ夙ニ此ノ定義ヲ非難セント熱中シ居レリ然ラハ法學者ノ腦中モ亦罪造リ哉

我カ刑法ニ於テハ案シルヨリ產ムカ易シ的ニ輕々乎トシテ詐欺ノ定義ヲ擧ケルモ本來ヲ申セハ此ノ如ク忽卒ニ出ツヘカラサルモノナリ何トナレハ諸般ノ罪業中其ノ性質ヲ知悉スルコトノ尤モ艱澁ナルモノハ詐欺罪ヲ以テ第一トナセハナリ凡ソ人間ノ犯罪ヲナス其ノ方法タル千種萬狀ニシテ一ヲ禁スレハ他ノ一法ニ因リ又此ノ一ヲ禁スレハ又其ノ他ノ一法ニ因リテ慾望ヲ達セント欲スルモノナレハ立法官タルモノ其ノ法律ヲ規定スルニ方リテハ愼重ニモ愼重ヲ加ヘ熟考ニモ熟考ヲ重テ以テ犯罪ノ性質等ヲ決セサルヘカラス法律ノ規定

ハ小刀細工ノ如ク容易ナルモノニアラス又芋ノ熟否ヲ撿スルカ如キ無造作ナルモノニモアラサルナリ彼ノ英國法家ノ如キハ能クモ此ノ理ヲ察シテヤ詐欺及恐喝ノ如キ性質ノ漠然タルモノニハ決シテ定義ヲ與ヘサルナリ若シ強テ定義ヲ與ヘンカ完全ナル定義ヲ得ヘカラス定義ニシテ完全ナラサレハ犯人容易ニ其ノ法網ヲ脫シ得ルノ弊アリ果シテ然ラハ我カ刑法ノ定義ハ失スルコトナキ乎然リ然リ失セリ失セリ實ニ失セリ予ハ學理上ヨリ詐欺罪ノ本質ヲ研究セントス

第一　欺罔

(一)欺罔トハ全ク存在セサル事實ヲ搆造シ又ハ現ニ存在セル事實ヲ變更又ハ隱蔽シ以テ被害者ノ心ニ疑惑若クハ錯誤ヲ生セシムルノ所爲ヲ云フ而シテ此ノ所爲ハ或ル動作ヲ要シ單ニ消極的ノ所爲ノミニテハ成立セサルヲ以テ必スヤ或ル積極的ノ所爲ヲ要スルモノトス

(二)欺罔トハ前述セル如クナルモ其ノ所謂搆造變更隱蔽ハ必ス現在若クハ過去ニアリテ而シテ事實ニ屬スル表示ナラサルヘカラス彼ノ將來ニ發生セントス

ル意見ヲ陳述スルカ如キハ欺罔ト稱スルヲ得サルナリ例ヘハ土地賣買ニ於テ實際百坪ナルモノヲ二百坪アリト表示シ以テ買人ヲ欺クカ如キハ之レ現在セル事實ヲ隱蔽シテ以テ賣買ヲ行フモノナレハ其ノ欺罔ナルコト明カナリ序テニ一寸恐喝ノコトヲ申セハ恐喝トハ未來ノ事實又ハ人ノ意見ニ由リテ他人ヲ恐レシムルヲ云フナリ例ヘハ甲者ハ乙ノ怯懦ナルコトヲ知ルヲ以テ之ヲ恐レシメント企テ說キ出シテ曰ク乙者ヨ爾ハ不幸ナル哉乙者ヨ爾ハ實ニ不運ノ人ナリ汝ノ面ニ劍難ノ相アリ面ト云ヒ手ト云ヒ共ニ尤モ不祥ナル相ヲ示ス嗚呼汝ノ闇魔廳ニ水火ノ苛責ヲ被ムルハ實ニ近日ニアリサハ去リ乍ラ汝若シ死ヲ遁レント欲セハ予ニ一策アリ即チ金百數ヲ調達シ以テ之ヲ神前ニ供セハ予ハ汝ノ爲メニ救濟ヲ計リ神護ヲ乞フヘシト之レ自己ノ意見ニ由リテ乙者ヲシテ死近キニアルトノ恐怖ヲ抱カシムルモノナリ故ニ事實ノ虛實ニ拘ラス脅喝ナリトス然レトモ其ノ事タル詭計ニ出ツルモ將來ノ意見ニ止マルトキハ欺罔ニ非サルナリ例ヘハ予ノ東園ハ高爽ニシテ眺望佳ナリ面積廣フシテ家スヘク亭スヘシ山スヘク池スヘシ故ニ一朝內地雜居ノ制トナル

トキハ此近傍ハ必ス繁華ノ地トナリテ外國人ノ望ミ人多カルヘシ其ノ時ヤ地價ハ必ス倍シテ其ノ利益アルヤ昭カナリ請フ若干圓坪ニテ讓リ渡スヘシト之レ單ナル意見ニ止マリテ事實ヲ隱蔽シタルニアラス又錯誤ヲ生セシメタルニアラス去リトテ脅迫ニアラス故ニ詐欺罪トハナラストス又例ヘハ女家ノ富裕ナルニ乘シ予ト結婚スルトキハ云々スヘシトテ財物ヲ騙取スルコトアルモ之ヲ罪トシテ罰スルコトヲ得サルナリ然リ然リト雖モ細君ノアルヲ隱蔽シテ欺騙ノ所爲アルトキハ則チ其ノ罪アリトス何トナレハ其ノ言タル事實ニ屬シテ過去ニ關スルモノナレハナリ

(三)欺罔ニハ疑惑若クハ錯誤ヲ生セシムルコトヲ必要トス故ニ過去ニ關スル事實ヲ詐ルモ其ノ對手者カ疑惑若クハ錯誤ヲ生セサルトキハ詐欺トハナラサルナリ故ニ例ヘハ土地ヲ賣買スルニ方リテ賣人ハ地坪ヲ僞リテ實際ヨリモ過分ノ陳述ヲナシ五百坪アリト云フモ對手ナル買人ニ於テ實際ハ四百坪ナルコトヲ承知シ居ルトキハ錯誤ヲ生セシムルノ事實ナケレハ欺罔ニアラサルナリ於例ヘハ前揭ノ例ニアル結婚スルヲ口實トシテ財物ヲ騙取スルモ其ノ對手ニ又

テ實際妻君ノアルヲ知リ居ルトキハ縱令無妻ナリト陳述スルモ欺罔ニアラサルナリ

意見ナルカ若クハ將來ニ屬スルノ事柄ナルトキハ縱令疑惑若クハ錯誤ヲ生セシムルモ欺罔ト云フヲ得サルナリ又法律ノ如キハ何人ト雖モ知ラサルヘカラサルモノナレハ法律上ニ關シテハ欺罔スルコト能ハサルモノトス

第二　脅喝

脅喝ハ欺罔トハ其ノ性質ヲ異ニセリ即チ欺罔ノ場合ニ於テハ現在若クハ過去ノ事實ナルコトヲ要スルモ脅喝ノ場合ニアッテハ意見若クハ未來ノ事實タルコトヲ要ス之ヲ以テ見レハ脅喝トハ己レカ意見若クハ未來ノ事實ヲ陳述シ以テ人ヲシテ恐怖ノ念ヲ生セシムルノ所爲ト云フテ可ナリ故ニ人ヲ恐怖セシムルニアラス却テ愉快ノ感ヲ生セシメタルカ如キハ決シテ脅喝ナリト云フヲ得サルナリ夫レ欺罔ニアリテハ疑惑若クハ錯誤ヲ生スルヲ必要トシ脅喝ニアリテハ恐怖ヲ生スルヲ必要ナリトス

論者アリ曰ク事實無根ニアラサルトキハ脅喝ト云フコトヲ得スト何ソ夫レ然

ラシヤ蓋シ脅喝ナルモノハ苟モ未來ニ属スル意見ヲ以テ人ヲ恐怖セハ直チニ成立スルモノナリ故ニ例ヘハ賄賂ヲ収受シタル所ノ官吏ニ對シテ告訴スヘシトテ恐怖セシメ財物ヲ得タルトキハ則チ其ノ罪アルモノトス何トナレハ其ノ所謂告訴トハ未來ノ意見ナレハ假令事實無根ニアラサルモ脅喝タルヲ妨ケサレナリ又例ヘハ貸金訴訟アリ原告ハ自ラ出廷スルヲ欲セス去リトテ代言人ヲ雇用スルコトヲモ爲サス自ラハ病氣ナリト僞稱シ以テ代人ヲシテ出廷セシメントセリ被告ハ之ヲ聞テ原告ニ書ヲ遣リテ虚病ヲ以テ法廷ヲ詐ルハ刑法上ノ罪ナリ若シ予ニ借金ノ證書ヲ差戻セハ可ナリ然ラサレハ之ヲ以テ告發スヘシト原告ハ大ニ驚キテ其ノ證書ヲ差返セリ之レ事實無根ニアラサルモ脅喝取財トシテ差支ナキナリ

脅喝ハ恐怖ヲ生スルコトヲ必要トスルヲ以テ若シ恐怖ヲ生セサレハ脅喝ニアラストス例ヘハ甲ハ乙ニ對シテ汝ノ帽子ヲ予ニ贈ルヘシ然ラサレハ汝ニ對シテ不利益ナリト恐怖セシムルモ乙ハ少シモ恐怖スルノ念ナク毫モ頓着セス何カナシニ其ノ帽子ヲ甲ニ與フルトキハ甲ハ脅喝取財ニアラストス

詐欺取財ノ物體タルヘキモノハ又盜罪若クハ受寄財物費消罪ノ物體トハ異ナレリ則チ盜罪費消罪ニ於テハ有形動産ナルヲ要スルモ詐欺取財ニアリテハ有形無形ヲ問ハス凡テ一般ノ財産權ヲ包含スル故ニ動産不動産訴訟産相續産等皆其ノ物體タルヲ得ヘシ然ルニ我カ刑法ニ於テハ「財物若クハ證書類ヲ騙取シタル者」云々トアルヲ以テ有形物ニ無形物即チ權利ヲ指シタルノ語ナラン何トナレハ證書ハ或ル無形ノ權利ヲ表明スル一ノ有形物タルニ過ギザレハナリ果シテ然ラハ我カ刑法モ亦有形無形ノ區別ヲ問ハザルナリ

盜罪ノ場合ニモ申述ベタルガ如ク若シ他人ヨリ筆紙墨ヲ供シテ強テ自己ニ借用證券ヲ作ラシメタルトキハ之レ證書其ノ物自體ヲ騙取セリト云フヲ得ス去レドモ一ノ權利ヲ不正ニ得タルモノナレハ時トシテ詐欺取財タルコトアリ又詐欺ノ手段ヲ行フテ自己ノ差入タル證書ヲ騙取シ或ハ義務釋放ノ證書ヲ書カシメタルガ如キハ皆無形ノ權利即チ借主權ヲ傷害スルモノナリ

法文ニハ騙取即チ騙リ取ルト云フ字ヲ用フルモ非ナリ何トナレハ盜罪ノ場合

ノ如ク奪取ノ所爲アルコトヲ要セザレバナリ去レトモ法文ハ其ノ前提ニ於テ財物證書類トノ有形物ニ下セル文字ヲ列スルヲ以テ己ムヲ得ズ騙取ナル文字ヲ用ヒテ有形上ノ動作ヲ要スルガ如ク記セシナラン然レドモ既ニ無形ノ財産モ物體タルコトヲ得ルトセバ此ノ文字ハ頗ル其ノ當ヲ得ザルナリ今學理上ヨリ適當ニ騙取ナル解釋ヲ下セハ自己若クハ他人ノ財產上ノ利益ヲ計ルガ爲メニ他人ノ財產權ヲ害シタルノ所爲ヲ云フニアリ唯單ニ他人ノ所有物ヲ領得スルノミニテハ未タ以テ足レリトナサザルナリ故ニ曰ク財產上ノ利得ヲ計ルノ意思ナカルベカラズ此ノ意思ヲ缺クトキハ詐欺取財ト云フヲ得ズ例ヘバ親ノ讐敵タルヲ以テ他人ヲ欺キ其ノ家屋ニ放火セシムルモ詐欺取財ニアラザルガ如シ欺罔セラレタル者脅喝サレタル者必スシモ被害者ト同一人ナルコトヲ要セス換言スレハ被害者ハ必ズシモ欺罔若クハ脅迫ヲ受ケタルモノナルコトヲ必要トナサヾルナリ故ニ一人ヲ欺罔シ一人ヲ脅迫シ以テ他人ヨリ財物ヲ得ルモ可ナリ彼ノ强盜ノ場合ニ暴行脅迫ヲ受クルモノハ必ズシモ物品ノ所有主ニ限ラザルト同一理ナリ例ヘバ僞證書ヲ提出シテ以テ裁判官ヲ欺罔シ其ノ判決ニ

ニ因リテ他人ヨリ不正ノ利得ヲ得ルコトアル場合ニ於テハ則チ其ノ被害者ハ被告人ニシテ欺罔サルヽモノハ裁判官ニアラスヤ之ヲ駁スルモノ曰ク果シテ前述ノ如クナルニ於テハ民事ノ訴訟ニ於テ敗訴セル原告ハ常ニ詐欺取財ヲ犯シツヽアルモノニアラスヤト否然ラス民事ニ於テ敗訴セル原告ノ詐欺取財トナラサルハ二個ノ理由アレハナリ其ノ一ニハ惡意アラサレハナリ何トナレハ原告ハ現ニ貸與シタル金額ナリト信シテ起訴スルモノナレハ即チ自ラ債主權ヲ行フノ意思ニ出ツルナリ其ノ二ニハ貸金ノ有無ハ事實上ノ爭ニシテ法律上ノ爭訟ニアラサレハナリ法律ハ其ノ知ルト知ラサルトニ關セス詐欺取財トナル以上ノ理由ニ依リテ詐欺罪ヲ構成セサルナリ

詐欺取財ノ種類

(一)單純詐欺取財

刑法第三百九十條ノ場合ニシテ詐欺取財ト恐喝取財トヲ包含セシメ此ノ二者ノ間ニ區別ヲ立テサルナリ

其ノ第二項ハ特ニ之ヲ揭クルヲ要セス何トナレハ詐欺ハ必スシモ文書ヲ用ヒ

サレハ爲シ能ハサル二アラス相互ニ獨立ノ所爲ナレハナリ

(二)准詐欺取財

刑法第三百九十一條ノ場合ニシテ手段ヨリ出テタル種別ニアラスシテ全ク幼者狂者ノ如キ身分ヨリ生セシモノナリ故ニ法文ニ曰ク幼者ノ智慮淺薄又ハ人ノ精神錯亂シタルニ乘シテ其ノ財物若クハ證書類ヲ授與セシメタル者ハ詐欺取財ヲ以テ論スト

(三)刑法第三百九十二條ノ場合

此ノ場合ハ契約ノ成立スル際ニ方リテハ惡意者クハ詐欺ノ手段ナシト雖モ物件ヲ販賣シ物件ヲ交換スル等其ノ引渡ヲ了スル場合ニ其ノ物品ヲ變更スルカ又ハ其ノ分量ヲ僞ハルカ如キ惡意ヲ生シタルモノヲ罰スルカ如ク其ノ契約ヲ成立セシムル當時酒ヲ麒麟麥酒ナリト欺罔シ以テ賣買スルニ詐欺スルノ意思アルトキハ詐欺罪タルコトハ明カナリ然ルニ本條ノ場合ハ大ニ之ト異ニシテ實際麒麟麥酒ヲ麒麟麥酒ヲ賣買契約ヲ完結セシニ只其ノ現物ヲ引渡ス際ニ不圖惡意ヲ生シ櫻田麥酒ヲ引渡セル如キ場合ニ於ケ

ル所罰方ヲ規定スルナリ此等ノ所爲ハ詐欺罪ナリト稱スルコト穩當ナラサルヲ以テノ故ニ准詐欺罰罪トシテ論スルナリ

(四)刑法第三百九十三條ノ場合(冒認罪)

本條ハ冒認罪トシテ從來學者ノ論議スル所ナリトス法文ニ曰ク他人ノ動產不動產ヲ冒認シテ賣賣交換シ又ハ抵當典物トナシタルモノハ詐欺取財ヲ以テ論スト例ヘハ余ハ他人ノ物品ヲ自己ノ所有物ナリト僞裝シ以テ第三者ニ賣却スルトキハ其ノ物品眞正ノ所有主ハ來リテ第三者ヨリ之ヲ引上クヘシ然ルトキハ余ハ本條ニ該當スル犯人タルコトヲ疑フヘカラスト雖モ其ノ被害者ハ何人ナルヤヲ研究セサルヲ得ス曰ク被害者ハ物品ノ所有主ニアラスシテ買人ナル第三者ナリ何トナレハ所有主ハ損スル所アラスシテ第三者ナル買人ハ現ニ其ノ物品ニ對スルノ代金ヲ失ヘハナリ其ノ交換ノ場合又ハ抵當典物トナシタル場合モ之ト同一ノ結果ヲ生スルヤ斯ノ如ク我カ刑法ニテハ代價即チ報酬ヲ出セル人ヲ以テ被害者ナリトスル故ニ之ヲ罰スルハ常ニ有償契約ニ限ラル販賣交換抵當典物之レ共ニ有償契約ナ

リ然ルカ故ニ贈與等ノ如キ恩惠的ノ契約取引ニ至リテハ罪トナラサルナリ何トナレハ之ヲ罰スル正條ナケレハナリ夫レ然リ被害者ハ買主若クハ質取主ナルヲ以テ所有主ヲハ害スルコトヲキニ我カ刑法ハ特ニ之ヲ詐欺取財トナセリト雖モ已ニ冒認ト云ヘル以上ハ詐欺ノ所爲タルコト勿論ナレハ茲ニ本條ヲ設クルノ必要アラサルナリ

又本條第二項ニ曰ク「自己ノ不動產ト雖モ既ニ抵當典物ト爲シタルヲ欺隱シテ他人ニ賣與シ又ハ重ネテ抵當典物ト爲シタル者亦同シトアリ此ノ場合ニ犯者自身ハ物品ノ所有主ナルヲ以テ別ニ害ヲ被ルコトナシト雖モ買人或ハ第二ノ抵當取主質取主ヲ害スルヲ以テ詐欺取財トナルナリ左レトモ爰ニ注意スヘキハ二重抵當ノ場合ニ於テ第二ノ抵當ニノミ公證ヲ經タルモノナルトキハ第一第二共ニ其ノ害ヲ被ルコトナケレハ本條ヲ適用スルコト能ハス何トナレハ此ノ場合ニハ欺隱ナル所爲ナケレハナリ然ルニ之ニ反シテ第一ノ抵當ニハ公證ヲ經第二ノ抵當ニハ無公證ナルトキハ則チ其ノ罪アリ何トナレハ之第二ノ質取主ヲ欺隱シタレハナリ畢竟欺隱ナル語ハ第二ノ質取主ニ對シテ使用シタル

モノナリ

家資分散ニ關スル罪

我カ刑法ニ於テ認ムル所ノ家資分散ニ關スル罪科中ニハ二個ノ種類ヲ包含ス即チ其ノ一ハ第三百八十八條ニシテ其ノ文ニ曰ク「家資分散ノ際其ノ財產ヲ藏匿脫漏シ又ハ虛僞ノ負債ヲ增加シタルモノハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス情ヲ知テ契約ヲ承諾シ若クハ其ノ媒介ヲナシタルモノハ一等ヲ減ス」ト其ノ二ハ第三百八十九條ニシテ其ノ文ニ曰ク「家資分散ノ際帳簿類ヲ藏匿毀棄若クハ分散決定ノ後債主中ノ一人又ハ數人ニ其ノ負債ヲ私償シテ他ノ債主ヲ害シタルモノハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス」ト以上述ヘタル二個ノ罪ハ一見能ク相肖ルモ熟々之ヲ視ルトキハ其ノ差違ノ存スル所アルヲ知ラン何トナレハ一ハ財產自身ニ關係ヲ有シ其ノ他ノ一ハ財產自身ニハ寸毫モ其ノ關係ヲ有セサレハナリ即チ一ハ財產ヲ藏匿スルニアリテ一ハ證書帳簿類ヲ破毀スルニアレハ二者ノ異ナル所判然タルヘケレハナリ抑〻帳簿ヲ藏匿シ證書ヲ破毀スル

モ自ラ負フヘキ義務ヲ免ルヽコトヲ得ルニ過キサレハ徹頭徹尾自己ノ權義ニハ影響ヲ及ホサヽルヲ以テ故ニ曰ク財産自身ニハ毫モ關係ヲ有セサルモノトノ二種類アリト

本項ノ罪右二個ノ條此等ハ破産法ニ規定スヘキ性質ノモノニシテ必ス民法カ商法カノ中ニ包含サルヘキモノナリ縱令刑典中ニ明記スルニモセヨ破産法ノ規定ト共ニ相俟テ輔車脣齒ト云フ工合ニテ運用セサルヘカラス一寸例ヘハ法文ニ家資分散ノ際トアリ其ノ謂フ所ノ際トハ如何ナル範圍マテヲ云フヤトノ如キハ破産法ノ必ス規定セサルヘカラサル所ニ繫レハナリ爾カ云フモ此ノ刑法ノ効用アルハ蓋シ破産法ノ制定ナキカ爲メナレハ破産法ノ頒布アルト同時ニ此ノ二個ノ法條ハ活用ヲ失ヒ死文トナラン

漠然ト家資分散ノ際ト云ヘハ實ニ曖昧模糊タルモ兎ニ角分散ノ言渡ナカルヘカラス事實裁判ノ言渡アルトキハ身代限言渡ノ前後ヲ問ハス家資分散ノ際ト云フコトヲ得ルナリ故ニ其ノ罪ハ分散ノ後ハ勿論ノコト分散ノ前ト雖モ十分

成立スルコトヲ得但シ前ニモ申ス如ク家資分散ノ事實ナカラサルヘカラス即チ現ニ分散言渡ノアリタル場合ニアラサレハ之ヲ罪トシテ問フコト能ハス何トナレハ言渡ナキニ於テハ分散ノ事實アリト云フヲ得サレハナリ然リ而シテ此ノ問題ニ付テハ奇想妙案ノ續々浮ヒ出ツルコトアルナラン例ヘハ分散ノ所爲トハ如何ナルヤ若シ財產ヲ藏匿セシ後二三箇月ヲ經過シテ分散シタルトキハ如何又五六箇月ヲ經過シタル後ニ分散セハ如何一二箇年ノ後ニアレハ如何ト云フ如ク其ノ分散ヨリ幾何前ノ所爲マテヲ分散ノ所爲ト見做スヘキ乎余ハ之ニ答テ曰ク苟モ財產ヲ藏匿シ虛僞ノ負債ヲ增加シ帳簿ヲ毀棄シタル後ナレハ其ノ分散ノ所爲ハ數月ノ後ニアルモ數年ノ後ナルモ百年千年ハオロカ萬年ノ後ニアルモ十分家資分散ニ關スル罪トシテ問フコトヲ得ヘキナリ故ニ分散前ノ時日ハ如何ニ悠久ナルモ敢テ妨アルコトナシ果シテ然ラハ數十年前ノ負債ニ關シ尚ホ本項ニ規定セル處罰ヲ受クヘキヤ吾人ハ戰々タリ兢々タリ一日モ其ノ堵ニ安シスルコト能ハサルニ至ルヘシ至ルモ詮方ナカラン之嚴正ナル理論ニシテ法律ノ配劑ハ實ニ手巧者ナルモノナリ何トナレハ實際ヲ穿鑿セハ

他ノ條件ノ缺乏ニ由リテ萬中九千九百九十九迄ハ無罪ニナレハナリ蓋シ時日ノ永久ハ惡意ノ推測消滅シテ本罪ノ要素タル惡意ヲ證明スルコト能ハサルニ至レハナリ抑何人ト雖モ百年後債主ヲ害セントノ下心アリトハ通常推測シ得ヘカラサルノミナラス亦人生ハ五十年ニシテ(丁年マテノ二十年ヲ差引ケハ殘リ三十年)終ルニアラスヤ

本罪ニハ惡意ノ存在ヲ必要トス所謂惡意トハ債主ヲシテ適法ノ配分ヲ得セシメサルノ故意ノ存スルコトヲ證明シ得ラルヽトキハ幾年前ノ所爲、財產ヲ藏匿脫漏シ又ハ虛僞ノ負債ヲ增加スルノ所爲ナルモ此ノ所爲ノアリタル當時其ノ罪ハ已ニ成立スルモノトス第三百八十八條第二項ニ曰ク「情ヲ知テ契約ヲ承諾シ若クハ其ノ媒介ヲ爲シタルモノハ一等ヲ減ス」ト併シ其ノ契約ノ承諾ヲナシタルモノハ正犯ニシテ媒介者ハ從犯タルヘキモノナリ今正犯ニハ二等ヲ減セシメス我カ刑法ハ何故ニ總則ノ適用ヲ變更シタルヤ蓋シ第一項ノ罪成立セサレハ第二項ノ罪ハ無論成立セサルヲ以テ正犯從犯ノ關係ニ由リ總則ニ憑テ處分セハ可ナルニ我カ立法官ノ

茲ニ出テサルハ抑媒介者ハ從犯者ナリトノコトニ氣付カレサルニヤ若シ氣付カレ居リシナラハ總則ノ特例ヲ示サレタルナルカ

贓物ニ關スル罪

本罪ニ關スル我カ刑法ノ規定ハ第三百九十九條及第四百一條ヲ必要トシテ第四百條ハ講究スルノ價値ナシ何トナレハ第四百條ハ唯前條ノ罪ヲ犯シタルモノハ監視ニ付ストノミノ規定ニ止マレハナリ

本罪ニハ第一類第二類ノ區別アリ

第一類ハ强竊盜ノ贓物ノ場合ニシテ第三百九十九條ニ曰ク

一强竊盜ノ贓物ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買シ若クハ牙保ヲナシタルモノハ一月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加スト

第二類ハ詐欺取財其ノ他ノ犯罪ニ關シタル物件ノ場合ニシテ第四百一條ニ曰ク

二詐欺取財其ノ他ノ犯罪ニ關シタル物件ナルコトヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買シ若クハ牙保ヲナシタルモノハ十一日以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加スト

偖贓物トハ如何ナルモノヲ云フヤ即チ犯罪ニヨリテ占有ヲ得タル物件ヲ指稱スルナリ然リ而シテ贓物トハ被害者犯罪者ノ二方ヨリ看察スルコトヲ得今先ツ被害者ノ方ヨリ見レハ不法ニ強盜サレ竊盜サレ詐欺サレ消費サレタルモノニシテ又犯罪者ノ方ヨリ見レハ不法ニ奪ヒタルコト賣リタルコト等ヲ要スルナリ

贓物即チ犯罪ニ因リテ占有ヲ得タル物件ニシテ一度正當ナル占有者ノ手ニ歸スルトキハ直チニ贓物タルノ惡資格ヲ喪失ス又所有主ニシテ其ノ所有權ヲ放棄スレハ亦同シ故ニ

贓物ハ確定物ナラサルヘカラス金錢ノ如キハ確定物ニアラス不確定物ナルヲ以テ贓物ナリト云フヲ得ス例ヘハ爰ニ偷兒アリ甲家ニテ五圓紙幣ヲ竊取シ乙家ニテハ十圓紙幣ト一圓紙幣トヲ强取シ丙家ニテハ五十錢銀貨ヲ竊取セリ然

リ而シテ右ノ金圓中紙幣ハ惡ク使用シ了リテ銀貨ノミハ牙保者丁ノ手中ニアリ此ノ場合ニ當リ流通ノ性質ヲ有スル代表物ナル銀貨ヲ以テ直チニ贓物ト見做サレ得ヘキヤ否然ラサルナリ去レトモ我カ國ノ裁判例ヲ見ルトキハ往々之ヲ以テ尚ホ贓物寧ロ贓金ナル名義ヲ下セリト云フ

贓物ニ關スル罪ニ二類アルコトハ以上述ヘタルカ如シ今甲ハ乙カ竊盜ニヨリテ得タル財物ナルコトヲ知リテ乙ヨリ買ヒ丙モ亦其ノ情ヲ知リテ更ニ甲ヨリ之ヲ買ヒ得タリ丙ハ本罪ニ關係ナキヤ否ヤ曰ク丙ハ贓物故買罪ナリ何トナレハ其ノ贓物ノ占有ハ必スシモ直接ニ犯罪者其ノ人ヨリ得サルヘカラサルニアラス第四百一條ハ詐欺取財其ノ他ニ關シタル物件ナルコトヲ知テ云々トアリ故ニ贓物故買者ヨリ更ニ故買スレハ又贓物ニアラスヤ贓物故買モ亦一ノ犯罪ナレハ其ノ他ノ犯罪トハ其ノ包含スル所ノ範圍ノ大ナルコト想ヒ見ルヘシ尚ホ困難ナル問題ノ生スルハ即チ强盜ニヨリテ得タル物件ナリト信シテ故買シタルニ實際ハ詐欺取財ニ因テ得タル物件ナリシト云フ此ノ如キ場合ニハ第一類ノ刑ヲ科スヘキヤ第二類ノ刑ヲ科スヘキヤ將タ又無罪トナスヘキヤ余ハ次

ノ例ニヨリテ推演シ判決セントス

例ヘハ爰ニ甲アリ乙父ヲ殺サントシテ而シテ誤テ丙ヲ殺セリ甲ハ其ノ父乙ヲ殺スノ意アルモ他人ナル丙ヲ殺スノ意ハ毛頭ナカリシト云フ甲ハ無罪ナルヤ將タ通常ノ殺人罪ナルカ但シハ親殺シノ罪アルカ此ノ疑問ヲ解スルニ於テハ前揭ノ問題ハ隨テ明カナリ抑甲ハ父ヲ殺スノ意アリテ他人ヲ殺スノ意ナシ丙ヲ殺スノ意ナクシテ乙ヲ殺スノ意アリトスルモ兎ニ角人ヲ殺サントノ意アリシコトハ掩フヘカラサルナリ何トナレハ他人モ亦人ナレハナリ之ヲ圖セハ灸ノ如ク親ハ唯人類中ノ一部ヲ占ムル特別ノモノニシテ相互獨立ノモノニアラサレハ親モ人タルコト明カナリ故ニ甲ハ刑法上認ムル加重ノ原由ヲ作ラサルモ通常殺人ノ意ハ存スルヲ以テ殺人罪ニ問ハルヘキモノトス但シ前ニ擧ケタル問題ハ此ノ圖ト全ク相反シテ第一類ノ贓物ト第二類ノ贓物トハ毫モ關係ヲ有セス況ンヤ云ヘハ贓物タルニハ違ナキモ我カ立法官ハ二類トノ限リタルヲ以テ第一類ノ贓物タリト信シテ故買シタルニ其ノ實

ハ然ラサルトキハ之ヲ贓物ヲ關シタル罪ナリト云フコトヲ得ス我カ刑法ノ解釋上ヨリ論究スルトキハ之ヲ罪トスルコト能ハサルカ如キ不都合ヲ生スルニ至ルハ之レ立法官ノ手ノ及ハサル所カソモ立法官ハ何故ニ本罪ヲ二類ニ區別セシヤ且何故ニ刑罰ニ差違ヲ設ケシヤ狐鼠狐鼠泥棒ノ價ハ安シトハ何故ナルヤ二類ニ區別セシ結果ハ右ノ如キ犯人ヲシテ法網ヲ脫セシムルニ至ル法ヲ作ルノ人タルモノ豈戒心セサルヘケンヤ

詐欺取財其ノ他ノ犯罪ニ關シタル物件ノ「其ノ他ノ犯罪」トハ萬般ノ犯罪ヲ指スニアラスシテ此ノ刑法中財產ニ關スル罪科中ニ列記セル第一節ヨリ第六節マテヲ包含シテ其ノ前後ニアル諸條ハ茲ニ謂フ所ノ其ノ他ノ犯罪ニハアラサルナリ

贓物ノ寄藏故買ノ所爲トハ十分ノ承諾アリテ占有ヲ得タルモノナラサルヘカラス故ニ若シ詐欺其ノ他ノ方法ヲ以テ得タルモノハ他罪ヲ構成スルニ至ル又牙保トハ犯人自ラ占有ヲ得ルノ意ナクシテ唯之ヲ周旋スルト云フニ止マルモノナ

レハ寄藏若クハ故買トハ其ノ性質異ナレリ

英國法律ニ認ムル事後ノ從犯ナルモノハ決シテ理論上正當ナルモノニアラストハ已ニ汎論ニ於テ講究セリ故ニ贓物ニ關スル罪ハ他ノ從犯ナリトハ云フコトヲ得スシテ全ク他ノ諸罪ト異ナリタル一ノ新事件タリ是レヨリ生スル三樣ノ結果アリ左ノ如シ

一　凡テ裁判ニ因リテ强竊盜ノ罪確定セサルモ尙ホ贓物ニ關スル罪ヲ論スルコトヲ得若シ然ラサルニ於テハ强竊盜ノ罪確定スルマテハ贓物ニ關スル犯罪ハナキニ至ラン夫レ主犯從犯ノ關係アリトセハ主犯ノ罪辟ノ確定スルコトヲ必要トスルモ別個ノ罪トセハ何爲レソ他ノ罪ノ確定スルコトヲ俟タンヤ假リニ强竊盜ノ罪ノ確定スルヲ要ストセハ其ノ强竊盜本人ノ逃亡等ノ場合ニ於テハ永年贓物ノ故受者ハ裁判ヲ受クルコト能ハサルニ至ラン豈不都合ナラスヤ故ニ贓物ノ故受者ヲ裁判スルニ當リソレト同時ニ該物品ハ果シテ贓物ナルヤ否ヤヲ判決スルモノトス但シ强竊盜者其ノ人ニ對シテ判決ヲ與フルモノニアラサルナリ

二　强竊盜ノ裁判確定スルモ其ノ物件ハ强竊盜ノ贓物ニアラサルコトヲ證明スルコトヲ得ヘシ故ニ一旦强竊盜者本人ノ裁判ハ確定シ現ニ刑ニ服シ居ルモ此ノ物件タル贓物ニアラストノコトヲ證明シ得ヘシ之ヲ證明スルモ決シテ一事再理セストノ原則ニ背反スルモノニアラサルナリ

三　强竊盜ニ關スル犯人ニハ無罪ノ言渡ヲナスコトモ拘ラス贓物ニ關スル犯人ニハ有罪ノ言渡ヲナスコトヲ得又之ト反對ニ贓物犯者ニハ無罪ニシテ强竊盜犯者ニハ有罪ナルコトモアルヘシ此ノ牴觸アルハ毫モ刑法ノ働キニ妨害アラサルナリ何トナレハ實際强盜者ニシテ且其ノ贓物ナルモ買得者ハ其ノ情ヲ知ラス善意ニ買ヒ受ケタルコトモアルヘク又竊盜者ハ親屬ノ場合ニシテ無罪、其ノ故受者ハ有罪ナルコトモアレハナリ

遺失物埋藏物ニ關スル罪

我カ刑法第三百八十五條ニ曰ク

遺失及漂流物品ヲ拾ヒ得テ隱匿シ所有主ニ還付セス又ハ官署ニ申告セサル

モノハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

次テ第三百八十六條ニ曰ク

他人ノ所有地内ニ於テ埋藏ノ物品ヲ堀得テ隱匿シタルモノハ亦前條ニ同シ抑遺失物トハ何人ノ占有内ニモ存セサル他人ノ所有物ナリ故ニ此ノ定義ヲ分拆スルトキハ「何人ノ占有内ニモ存サル物件」ナルコト「他人ノ所有物ナラサルヘカラサルコト」トノ二條件ヲ要素トス彼ノ朋友ノ家ヘ遺忘シ來リタル物品ノ如キハ遺失物ト云フヲ得ス其ノ占有家主ニ存スレハナリ故ニ例ヘハ友人ノ余カ家ニ來リテ其ノ所持ノ煙管ナトヲ忘レ置キテ去リタル場合ニ余ハ之ヲ古道具屋ニ沽却スルトキハ余ハ受寄物ノ消費罪トシテ若シ他人來リテ之ヲ竊取スルトキハ竊盜罪トシテハ罰セラレサルナリ而シテ遺失物ノ占有ヲ得ンニハ其ノ物件ノ罪トナル又通行人ノ通行中其ノ懷中ヨリ落シタル財物ノ如キハ其ノ遺失主ナル通行人ノ知リ居ル間ハ尚ホ其ノ監督ニ属スルヲ以テ其ノ財物ノ占有ハ通行人ニ存セリトス故ニ之ヲ竊ニ知ラヌ顔シテ我カ物トナシ置クトキハ矢張リ竊

盜罪ニシテ遺失物ノ隱匿罪ニハ非サルナリ是ヲ以テ見レハ遺失物タランニハ必スヤ何人ノ占有内ニモ属セサル所ノ物件ナラサルヘカラス

第二他人ノ所有物ナラサルヘカラス故ニ遺失物ノ占有ヲ得ンニハ其ノ物件ノ自己ノモノニ非サルコトヲ知ルヲ必要トス去レトモ又何人ノ所有物ニモ非サル彼ノ無主物ノ如キハ不可ナリ之ヲ嚴格ニ云ヘハ自己ノ所有物ニ非サル他人ノ物件ナラサルヘカラストナリ但シ其ノ所有主ノ誰某ナルコトハ之ヲ知ルニ及ハス

街道ニ翩々タル一小紙片ヤ一小木屑ノ如キハ其ノ物品ノ極メテ輕微ナルヨリ何人モ之カ所有權ヲ存セントヲ慾望ハアルマシ必スヤ其ノ所有權ヲ放棄セシナラン故ニ之ヲ拾得スルモ決シテ遺失物ノ拾得ニ非ス唯無主物ノ拾得ナレハ拾得者ハ正當ニ其ノ所有權ヲ得ルモノトス然ルニ彼ノ紙屑拾木屑拾ノ如キハ往々不正ノ所業ヲ爲シテ他ノ物件ヘ損害ヲ與フルノ弊アルヲ以テ先ニ我カ警視廳ハ之カ禁令ヲ發セリ頃日ニ至リ又警察令第六號ヲ以テ竹木聚拾ノ禁令ヲ廢止セリ某新聞ノ如キハ其ノ廢止ノ理由ヲ述ヘテ曰ク「湯屋ニアリテハ本則第

十三條ニ禁令アリ又警視廳違警罪目ニ在テハ街上及河中ニ於テ竹木ヲ聚拾スルヲ禁スル等ノ明文アリテ重複ニ渉ルヲ以テ今般ノ廢止アリタルナリト雖此ノ理由ハ當テニナラヌトモ(何トナレハ行政上ノ禁令ハ特別ノ布達ニ由リテ成立スルモノニシテ他ノ違警罪目ト重複スルコト其ノ常ナレハ此ノ禁令ニ限リテ特別ニ廢止ヲ布達スルトハ思ハレサレハナリ)兎ニ角無主物ヲ拾得スルハ何モ法律ノ干渉スル所ニ非サルナリ況ンヤ近世廢物利用論ノ盛ナル今日ニ於テオヤ國益トナランモ害トテハアラサルナリ若シ何人モ拾得セスシテ彼ノ古代歷史ニ見ル道遺ヲ拾ハスノ餘習存センニハ道路ニハ腐敗物ノ堆積シテ其ノ外觀ヲ損スルコト勘カラス夫レ經濟上ヨリ考フルモ吾人ノ美術心ヨリ見ルモ遺失物ヲ拾フ豈寧ロ美德ニ非スヤ唯不正ニ自己ヲ利セントノ思想伴フ場合ニ法律カ罰スルノミ換言セハ官署ニ申告セス所有主ニ還付セスシテ遺失物ノ隱匿罪トナルナリ

此ノ罪ハ不爲ヲ罰スルモノニシテ(Negative)ニ關スル法律ナリ彼ノ竊盜ノ如キ詐欺ノ如キハ爲スヘカラサルコトヲ爲スモノニシテ(Positive)ニ關スル犯罪ナリ此

ノ故ニ一旦遺失物ヲ拾ヒテ之ヲ官ニ申告シタル後ハ假令物品ヲ消費スルコトアルモ遺失物隱匿罪ニ問ハス但シ他ノ犯罪ニ問ハルヽコトアルハ當然ナリトス

刑法ニハ隱匿トアリテ其ノ文字ヨリ見レハ何カ机ノ抽斗カ又ハ簞笥ノ隅ヘナリトモ隱匿スルカ如キ積極ノ所爲ヲ要スルカ如キモ實ハ然ラスシテ官ニ申告セサルコト所有主ニ還付セサルコトヲ以テ隱匿トナシ以テ之ヲ罰スルノミ然ラハ官ニ申告シタル後ニ其ノ物品ヲ消費シタルトキハ無罪ナルヤ例ヘハ往來ニテ一ノ羊羹ヲ拾ヒ得タリ香氣ノ甚タ甘美ラシキヲ以テ垂涎三丈遂ニ堪ヘ得スシテ食ヒ盡シ而ル後官署ヘ至リ拾得ノ事實ヲ申告シ以テ其ノ羊羹ハ既ニ腹中ニ葬リタリト述ヘタリ其ノ擬律如何曰ク消費罪ナリ抑モ屆出テサル場合ニハ物品尙ホ現存スルモ之ヲ食ヒ盡セハ物品ハ既ニ消費サレタリ蓋シ遺失物ノ拾得ハ唯占有ヲ得ルノミナルモ此ノ占有内ノ物品ヲ消費セハ受寄罪トナレハ刑ノ權衡上ヨリ見ルモ此ノ場合ニハ消費罪トナスヘキナリ本罪ニ要スル犯意ハ他人ノ物件ナリト知リテ拾得セサルヘカラス自己ノ物件

ナリト信シテ拾ヒ得タルトキハ假令後ニ至リ他人ノ所有物ナルコトヲ知リ尚ホ還付申告ノ手續ヲ盡サヽルモ是レ隱匿罪ニハ非ス何トナレハ其ノ拾ヒ得タルノ當時ニ他人ノ物件ヲ拾フトノ惡意存セサレハナリ唯自己ノ物件ヲ拾ヒ得タルニ過キス之ヲ以テ必スヤ占有ヲ得ルノ當時ニ自己ノ物件ニ非ス他人ノ所有物ナリトノコトヲ知リテ爲シタルコトヲ必要トス法文ニ所謂拾得トハ自己ノ所有物ニ非スト知リテ拾ヒ得タルコトノ謂ニシテ自己ノ物件ナリト知リテ地上ヨリ取揚クルハ拾得ニハ非サルナリ

以上ハ遺失物ノ說明

埋藏物ト遺失物トハ外觀上恰モ同一ナルカ如ク見ユルモ其ノ法理ニ於テハ全ク異ナリ隨テ其ノ法ノ保護スル所モ亦差異ナキ能ハス遺失物トハ何人ノ占有內ニモ存セサル物件ノ謂ナレトモ埋藏物ハ何人カ必ス之ヲ占有スルモノアラサルヘカラサルナリ即チ知ル我カ刑法ハ第三百八十六條ニ於テ他人ノ所有地內ニ於テ埋藏ノ物品ヲ堀得テ隱匿シタルモノハ云々ト規定シアルヲ見レハ其ノ何人ニカ占有ノアラサルヘカラサルコトハ了然タルニ非スヤ而シテ法律ノ

目的ヲ吟味スレハ遺失物ハ其ノ所有主(遺失者)ヲ保護シ埋藏物ハ其ノ地主ノ占有權ヲ保護スルモノト云フヘシ然リ然ラハ埋藏物品ノ所有主ヲハ保護セサルニ似タリ故ニ時トシテハ其ノ結果ノ奇怪ナルコト往々ニシテアリ

右述ヘタル所ヲ以テ見レハ埋藏物ニ關スル罪トハ他人ノ所有地內ニアル他人ノ占有セル埋藏物品ヲ探堀シテ之ヲ自己ノ占有ニ歸スルヲ云フ故ニ若シ少シク其ノ模樣ニ加減アリテ情況ニ差アルトキハ盜罪ヲ構成スルニ至ラン何トナレハ物品タル他人ノ占有ニ屬シ而シテ惡意ヲ以テ其ノ占有ヲ奪フトキハ隱匿スルノ所爲アルヲ要セスシテ純然タル盜罪タレハナリ

埋藏物ニ關スル罪ハ地主ノ占有權ヲ保護スルヲ以テ其ノ主タル目的ト爲スカ故ニ其ノ物品ハ縱シヤ自己ノ所有物タルモ尚ホ本罪ヲ構成スルニ足ルナリ前文ニ於テ時トシテ其ノ結果ノ奇怪ナルコトアリトハ即チ是レナリ法文ニハ單ニ他人ノ所有地內ニ於テトアルヲ以テ地主ノ占有權ハ自己ノ物品ナルト他人ノ物件ナルトノ間ニ差異アラス苟モ占有權ヲ犯ス以上ハ最早地主ノ占有權ヲ破リタルモノナレハナリ之ニ反シテ自己ノ所有地ナルトキハ他人ノ物品ヲ堀

リ取ルコトアルモ其ノ物品ノ占有タル自己ニ属スルヲ以テ地主ノ占有權ヲ彼リタリト云フコト能ハサレハ埋藏物ニ關スル罪ハ成立セス之ヲ消費スルニ方リテ受寄物費消罪アルノミ

但シ一ノ議論アルハ苟モ自己ノ所有地内ニアルモノハ總テ皆地主ノ占有内ニアリト云フヲ得ヘキヤ否ヤ或ル人ハ其ノ物品ノ埋藏シアルヲ知ルト知ラサルトニ由テ占有ノ有無ヲ論スヘシト云ヒ又或ル人ハ自己ノ所有地内ニアルモ必スシモ占有アリト云フヲ得サルヲリト論セリ然リト雖モ地主ニシテ地内ニ物品ノ埋藏シアルコトヲ知ルトキハ占有權アルト云フテ可ナリ

又法文ヲ見ルニ遺失物ニ付キテハ物品ヲ拾ヒ得テ隱匿シ所有主ニ還付セス又ハ官署ニ申告セサルモノハ云々トアレトモ埋藏物ニ關シテハ單ニ堀リ得テ隱匿シタルモノ云々トノミニシテ還付申告等ノ文字ナシ去レトモ法意ノ存スル所ハ敢テ遺失物隱匿罪ノ場合ト異ナルコトナカルヘシ

財産毀損罪

財産ノ毀損トハ權利ナクシテ他人ノ財産ヲ損傷スルヲ云フ爰ニ財産ト云ヘハ其ノ範圍極メテ廣漠ナルモ決シテ無形ノ財産ヲ包含スルモノニ非ス故ニ本罪ニ對スル物體ハ有形ナル動産不動産ナリト見テ可ナリ併シ此ノ財産タル有形物タルヲ要スルモ其ノ金錢上ノ價格アルヲ要セス唯心意上ノ價格アレハ足レリトス然レトモ其ノ使用ノ道ヲ失ヒタル財産ナルカ或ハ又極メテ輕微ナル物品ナルカ如キトキハ縱令毀損實物外觀若クハ外貌ノ毀損アルモ法律上惡意ノ存在ナキモノト推測スルヲ以テ時トシテ或ハ財産毀損ノ罪トナラサルコトアルヘシ

我カ新法典ニハ權利義務皆財産ナリトアリ去レトモ此ノ如キ法鎖ハ本罪ノ物體トナラス又民法ニハ質入權ヲ以テ物上權トナセリ然ラハ是レ對人權ニ非ス純然タル物權ナルモ刑法上本罪ノ所謂財産ニハ非サルナリ故ニ自己ノ質入シタル物品ヲ自ラ毀損スルモ財産ノ毀損罪トシテ問フコトヲ得サルモノトス然ルニ一ノ疑ヲ招ク點ハ刑法第四百二十四條ニアリ其ノ文ニ曰ク人ノ權利義務ニ關スル證書類ヲ毀棄滅盡シタルモノハ云々ト去レトモ本條ノ保護スル所ハ

無形ナル權利義務ヲ主トシタルニハ非スシテ全ク其ノ權利義務ヲ證明スル證書其ノ物ヲ毀損シタルモノヲ罰スト解セハ夫レ可ナランカ

以上述フル所ヨリ以テ推考スルトキハ此ノ犯罪ニ付テ法律ノ保護スル財產權ハ一般ノ財產權ニ非スシテ唯所有權ノミニ限ラルヽコトヲ知ルヘシ占有權又ハ其ノ他ノ權利義務ノ如キハ爰ニ包含サレサルナリ此ノ點ヨリ其ノ性質ノ盜罪ト異ナル所ナリ即チ盜罪ニ於テハ必ス他人ノ占有内ニアル物品タルヲ要スルモ本罪ニ付テハ占有權ニハ毫モ關係ナシ法律ノ念頭ハ所有權アルノミ本罪ノ所爲タルヤ其ノ財產ニ對シ損害又ハ破滅ノ結果ヲ生シタルコトヲ要スルノミ我カ刑法ニハ種々ノ語アリテ證書ニハ毀棄滅盡トアリ牛馬外ノ家畜ニハ殺ストアリ土地ノ經界標ニハ毀壞移轉トアリ又人ノ器物ニハ毀棄家屋建造物ニハ毀壞等トアレトモ是レハ物件ノ形狀品類ニ應シテ規定シタル文法上ノ語タルニ過キサレハ損害又ハ破滅ノ意味ヲ表スルコトヲ妨ケサルナリ去レトモ其ノ所爲ニシテ無形的ニ執行セラレ爲メニ以上ノ結果ヲ生スルコトアルモ法律ノ問フ所ニ非ス必ヤ有形的ノ執行ニシテ物理的タルト舍密的タルトヲ

問ハス財產ノ價格ヲ滅滅スルモノナラサルヘカラス有形的ノ執行アルモ財產ノ價格ヲ減セサレハ本罪ニ非ス又財產ノ價格ヲ減スルモ無形的ノ執行ナルトキハ同シク本罪ニハ非ストス二者ノ例ヲ擧クレハ即チ家屋其ノ他ノ器物ヲ手以テ輕ク摩擦スルカ如シ此等有形的ノ執行ハ毀損ノ實ナシ又ハ商機ニ投シ一般ノ市價ヲ亂リ財產ニ大ナル價格ノ變動ヲ與フモ有形的ノ執行トテハナシ殊ニ近來世上ノ問題トナリタル紳商ノ米穀買占ノ如キ世人ノ財產上ニ莫大ノ損害ヲ與フモ本節ニ所謂毀損ノ罪トナラサルナリ物體ニ直接ナル有形上ノ手段ト損害ナル結果ト相伴ハンコト必要ナリ棍棒ヲ振リ上ケテ器物ヲ破壞スルカ刀劍ヲ以テ犬猫ヲ切リ殺スカ如キハ物理的最モ覩易キ例ナリ

一例ノ記憶スルアリ最モ刑事ニハ非サルモ余ノ實檢セシ所ニ由ル場所ハ上野ノ御成街道ニテヤアリケン一條ノ大路ヲ中央トシテ一方ノ家屋ニハ藥舖アリ他方ニハ鏡師アリ鏡師ハ看板トシテサモ大ナル玲瓏タル一面鏡ヲ店頭屋上ニ懸ケリ夕陽映シテ反射線ハ藥舖ノ所有ナル倉庫ニ突入シ藥庫收ムル所ノ無數ノ劇藥ハ爲メニ破裂シ大ニ損害ヲ被レリトテ損害賠償ノ民事訴訟起リタルコ

トアリタリ若シ此ノ場合ニ此ノ結果ヲ生セシメンカ爲メ惡意ヲ以テ此ノ所爲ヲ行フタルトキハ惡ラクハ舍密的財產毀損ノ適例タランカ

財產毀損ノ罪ハ故意ヲ以テ足レリトシ又ハ惡意ヲ要スルトノ二說アレトモ余ハ江木氏ノ一家言トシテ云ハントス故意ノミニテハ不可ナリ惡意アルヲ必要トス其ノ所謂惡意トハ他人ノ權利ヲ犯シテ爲シタリト云フ事ヲ知リツヽ爲シタルノ惡意ナリ換言スレハ不正ニ權利ナクシテ他人ノ物品ヲ毀損スルコトノ謂ナリ不正云々トアレハ惡意ノ場合ヲモ包含シタルコト勿論トス

財產毀損罪ノ類別

一、建造物毀損罪(第四百十七條)
二、繞園ヲ破ルノ罪(第四百十八條)
三、植物毀損罪(第四百十九條)
四、土地經界標毀壞罪(第四百二十條)
五、器物毀損罪(第四百二十一條)
六、牛馬ヲ殺ス罪(第四百二十二條)

七、牛馬外ノ家畜ヲ殺ス罪(第四百二十三條)
八、證書毀棄罪(第四百二十四條)

以上ハ即チ我カ刑法上認ムル所ノ財產毀損罪ナリトス

社會ニ對スル罪

社會ニ對スル罪ハ之ヲ分テ七種トナスコトヲ得即チ社會ノ成立ヲ害スル罪、社會ノ危險ヲ釀生スル罪、商業及農工業ヲ妨害スル罪、公務ヲ行フコトヲ拒ム罪、公ノ信用ヲ害スル罪、風俗道義ヲ紊ル罪、宗教ニ關スル罪是レナリ余ハ右ノ諸種ノ犯罪ニ付キ逐一之ヲ說明セントス而シテ第一種社會ノ成立ヲ害スル罪亦之ヲ三種トナスヲ得ヘシ

社會ノ成立ヲ害スル罪

兇徒聚衆ノ罪

兇徒聚衆ト云ヘハ單純ナルカ如シナルモ我カ刑法ニ於テハ之ヲ分チテ二ト爲セリ其ノ一ハ即チ多衆嘯聚ノ罪ニシテ其ノ二ハ多衆暴動ノ罪トス所謂多衆嘯聚罪トハ兇徒多衆ヲ嘯聚シテ暴動ヲ謀リ官吏ノ說諭ヲ受クルモ仍ホ解散セサルノ所爲ヲ云ヒ多衆暴動罪トハ兇徒多衆ヲ嘯聚シ官廳ニ喧囂シ官吏ニ脅迫シ又ハ村市ヲ騷擾スル等ノ所爲ヲ云フ然レトモ第一ノ多衆嘯聚ノ罪ハ第二ナル多衆暴動ノ罪ニ包含サルヽヲ以テ第二ノ罪質ヲ會得セハ第一ノ罪ハ自然明瞭トナルヘシ故ニ第二ノ犯罪即チ多衆暴動罪ヨリ始メントス但シ余ハ法文ヲ讀テ兇徒ナル文字又ハ嘯聚ナル文字ノ解釋ニハ窮セサルヲ得ス何ヲ以テカ兇徒ト云フ此ノ如キ犯罪ハ重ニ佐倉宗五郎傳記中ノ竹槍席旗百姓一揆ノ其ノ眞ニ近ケレハ實ニ惡人ナルヘシ惡人ナレハ兇徒ト云フカ犯罪セシ結果ヨリ見レハ惡人タルニ相違ナシ裁判宣告アリ有罪タリト決シテヨリ惡人タルモ其ノ以前ニアリテハ惡人ト云フヲ得ス惡人タラサレハ兇徒ト云フヲ得ス此ノ法文ハ犯罪後ノ結果ヨリ推シテ兇徒ナル文字ヲ用ヒシカ若シ果シテ然ラハ本條ノミニ限ラス盜罪モ消費罪モ皆兇徒ナル文字ヲ用ヒテ可ナルニ非スヤ盜スルモ背信

ノ所爲アルモ惡人ノ行爲ニ非スヤ惡人タラハ兇徒ト云フテ可ナリ何爲ソ本條ノミ此ノ特別文字ヲ用ヒタルヤ何故ニ單ニ人ト云ハサルヤ實ニ其ノ意ヲ解スルニ苦ム加之ナラス嘯聚ノ文字ハ何ノ意味カ虎アリ風ニ嘯ク兇徒ハ何故ニ嘯テ而シテ後ニ聚ラサルヲ得サルヤ嘯カスシテ聚レハ本條ノ罪トナラサルカ豈夫レ然ラン此ノ刑法ヲ讀ムモノ注意セサルヘカラス恰モ一部ノ騷動記ヲ讀カ如シ眼下ニ無數ノ惡徒喧囂シテ騷擾今ヤ戶長役場ヘ推シ掛ケ行ク途中ニ似タリ文學上ノ文字トシテハ簡潔貴ムヘシ唯見ル百姓一揆ノ記文我カ刑法ノ法文ハ暫ク措キ學理上ヨリ多衆暴動罪ノ定義ヲ與フレハ即チ

多衆集合シ其ノ共同力ヲ以テ公安ヲ妨害スヘキ暴行ヲ爲スノ所爲ヲ謂フ

暴行ヲ實行スルニ至ラサルモ暴行ヲ爲スコトヲ謀議シ官吏ノ命令ニ服セスシテ其ノ集合ヲ解散セサル場合ニハ多衆嘯聚ノ罪トナルヘシ

本罪ノ主體ハ多衆ノ人アルコトヲ要ス多衆トハ幾人以上ナルヤ英國法律ニテハ人數ニ制限ヲ設ケ三人以上トナセリ實際三人以上ヨリ成立タサレハ多衆ノ嘯聚トハ成リ能ハサルヘシカトモ人數ニ制限ヲ設クルコトハ適當ナラス宜シ

ク其ノ情況ニ應シテ多衆トハ如何ナルヲ云フヤヲ判定スルノ優レルニ如カサルナリ但シ多衆トハ既ニ複數ヲ表スルノ文字ナレハ一人ニテハ到底本罪ヲ成立セサルナリ

本罪ノ物體ハ其ノ定義ノ示ス如ク公安ヲ妨害スルニ在リ例ヘハ多衆暴行シテ行政官廳ニ迫リ喧鬧スルカ如キヲ云フ憲法ヲ害セントスルカ如キハ決シテ兇徒聚衆罪ニ非ス國事犯ナリ朝憲ヲ紊亂スヘキノ目的存セサルトキハ縱令多衆ノ公安ヲ妨害スルアルモ國事犯ニハ非サルナリ然ルカ故ニ百姓一揆ノ多クハ國事犯タルノ性質ヲ有セサルモノトス刑法草案ニ於テハ奇怪ナル條項アリシ即チ國事犯ヲ分チテ府縣ニ對スル國事犯中央政府ニ對スル國事犯等トアリシ何ト奇ナルニアラスヤ府縣ノ如キ如何ニシテ顚覆シ得ヘキヲ其ノ縣廳ノ建造物ヲ破壞スルノ謂カ其ノ建造物ヲ破壞スルモ府縣ハ依然タリ主權者ノ命令ニ非サルヨリハ得テ動カスヘカラサルモノトス隨テ本罪ノ所爲ハ有形的ノミニ限リテ無形的ノ意味ヲ包含セス

右述ヘタル如ク國事犯ト兇徒聚衆罪トハ其ノ性質大ニ異ナレハ混スヘカラス

此ノ罪ハ公安ヲ妨害スルニ依テ成立スルモノナレハ直接ニ損害ヲ被ルモノハ一般ノ安寧ナリ若シ公衆ヲ恐怖セシムルコトナケレハ此ノ罪ニハ非サルヘシ國事犯ニ於テハ國家ナル一箇人ニ對スルモノナルモ此ノ罪ハ社會多數人ニ關スルモノナリ今若シ多衆アリ戶長役場ヲ破壞スルモ戶長其ノ人ニ對スルニ非スシテ社會ノ多數人ニ關スルモノトス又例ヘハ自己ノ家屋工作場ヲ自ラ多數ノ工夫ヲ役シテ暴行シ之ヲ破壞セシムルトキハ恐ラクハ此ノ罪ヲ成立ス何トナレハ公安ノ妨害カ本罪ニ要スル物體ナレハ自己ノ權利ヲ行フニモセヨ其ノ暴行喧擾ニシテ公安ヲ妨害スルノ程度ニ達スルトキハ即チ公安ノ妨害ナリ

此ノ犯罪ノ手段ハ集合シタル多衆ノ共同力ニ出テタル暴行ナルヲ要ス然ルニ或ル論者ノ如キハ此ノ理ヲ察セスシテ多衆ノ豫謀ニ出ツルコトヲ必要トスト云ヘリ其ノ例ニ曰ク市祭禮其ノ他適法ナル集會中ニ於テ遂ニ數人鬪爭ヲ催シ群集ハ喧擾シ或ハ赴キテ援ケ或ハ避ケテ走ルモ此ノ罪ヲ成サヽルハ偶然ニ出タル事實ニシテ豫謀ナキカ故ナリト余ハ以爲ラク然ラス此ノ場合ニ犯罪トナ

ラサルハ各人カ各箇ニ暴行ヲ爲シタルモノニシテ共同力ナケレハナリ此ノ其同力ヲ缺クハ罪ヲ成サヽルトノ法律ハ常ニ適用シテ可ナルヘシ

家宅侵入罪

人ノ住所ヲ侵ス罪ハ我カ刑法第百七十一條以下三條ヲ以テ規定セリ今侵入罪ノ定義ヲ與フレハ曰ク

權利ナクシテ人ノ住居シタル家宅又ハ人ノ管守シタル建造物ニ侵入シ若クハ之ニ存留スルノ所爲ナリ

夫レ然リ故ニ本罪ノ主體ニ付テハ何人モ爲シ得ルモノナレハ唯其ノ物體ノ異ナル點ノミヲ解說セン

本罪法律ノ保護スル所ハ家屋建造物ノ所有權ニ在ラスシテ家宅ノ安寧ヲ保護スルニ在リ家宅ノ安寧之ヲ家宅權ト云フ然ルニマイエル氏ハ家宅權ニ付テ精密ナル定義ヲ與ヘテ曰ク

家宅權トハ自己ノ住居スル場所ニ自分一己ノ意思ヲシテ獨リ其ノ効力ヲ有

セシムルノ權利ナリ

抑〻吾人カ或ル一定ノ場所ヲ撰定シテ之ニ住居ヲ占ムル以上ハ己レ一家ノ安寧ヲ保ツ家安權若クハ獨リ己レノ意思ナノミ効力アラシムル所ノ權利アラサルヘカラサルコトハ明カナリ故ニ家宅權ヲ有スルモノハ家宅ノ所有者ニハ限ラサルヘシ家宅ノ所有者尙ホ其ノ借家人ニ對シテ家宅權ヲ侵スコトヲ得ヘシ家宅權ハ一家ノ家宅權ニシテ所有權ハ毫モ關係ナキモノトス

印度刑法及英國學者カ此ノ犯罪ヲ以テ財產ニ對スル罪トスルハ抑〻誤レリ諸君見スヤ私犯法中ニモ此ノ主義ヲ採用シ侵界犯ノ如キ尙ホ財產ニ對スル犯行ナリト論セリ

家宅權ト所有權トハ同一ナルモノニ非ストハ既ニ述ヘタル所ナリ故ニ若シ他人來リテ余ノ借宅ニ濫入シ余ノ家安權ヲ害スルトキハ余ハ直チニ退去ヲ命スルコトヲ得ヘシ加之ミナラス一歩ヲ進メテ貸家主カ借家主ノ部屋ヘ入リ來タルトキモ同シク余(借家主)ハ拒絕シ得ヘシ是レ所有權ト家宅トハ其ノ間ニ區別アル明證ニ非スヤ而シテ是レヨリ自然ニ推考サレ得ヘキコトハ現ニ人住居

シタル家屋ナルコトヲ必要トス人住居セサレハ家宅權ナシ彼ノ貸家ノ廣告ア
ル空家ニ侵入スルモ決シテ本罪ナハ成立セサルナリ我カ刑法ニ人ノ住居シタ
ル云々人ノ看守シタル云々ト規定シアルハ實ニ其ノ當ヲ得タルモノニシテ明
カニ家宅權ヲ認メタルモノト云フヲ得ヘシ
併シ一ノ遺感ハ我カ刑法ニ人ノ住居シタル邸宅トアリ何故ニ家屋ト云ハサリ
シヤ邸宅トハ其ノ語ノ意味ヨリ考フレハ何トナク冠木門ニ白壁ノ塀トノ思想
伴ハレ少クモ奏任官ノ住宅ノ樣ニ思ハレテ彼ノ九尺二間ノ裏長屋ハ包含セサ
ルヤノ疑ヲ惹クノ恐アリ左レトモ其ノ實家屋ト同シ意味ナリ安ソ家屋ノ大小
廣狹ニ因テ家宅權ニ差異アランヤ現ニ下宿屋ノ如キハ一家數十室ニ區劃サレ
漸ク膝ヲ安ンスルノ餘地アルノミナルモ尚ホ家宅權アリ故ニ他人余ノ客室ニ
濫入スルトキハ余ハ退去セシムルコトヲ得但シ其ノ主人ニ對シテハ之ヲ有ス
ルコトナカルヘシ何トナレハ主人ハ取締上其ノ家宅ノ室内ニ入ルハ警察規則
上ニ於テ認メラレタレハナリ然リト雖モ待合宿遊廓ノ如キニ至テハ其ノ來客
カ家宅權ヲ有スルヤ否ヤニ付テハ多少議論アレトモ余ハ斷シテ來客モ亦家宅

權ヲ有スルモノト思考ス然ルニ山田氏ノ如キハ余ノ說ヲ評シ論決シテ曰ク此
ノ如キ來客ハ家宅權ナシト云ヘリ余ハ其ノ說ニ敬服スル能ハス若シ果シテ然
リトセハ竊盜入リ來リ己レノ財物ヲ奪ハントスルニ當テモ尚ホ法律上其ノ退
去ヲ命スルノ權利ナキカ但シ娼妓ノ如キ各〻自己ノ部屋ヲ有スルモノニ至リテ
ハ娼妓自身ニ家宅權ヲ有スルコトハ明カナリ故ニ意ニ反シタルノ遊客アレハ
其ノ退去ヲ請フコト自由ナルヘシト思ハルレトモ實ハ一向存シ申サス
此ノ罪ノ所爲ハ權利ナクシテ侵入シタルモノヲ云フ刑法ニ故ナク云々トアル
ハ權利ナクシテ云々ト云フ意ナリ或ル人ハ之ヲ解シテ故ナクトハ事故ナクシ
テトノ意ナリ事故アレハ侵入スルモ此ノ罪ヲ爲サスト然ラハ終ニ此ノ罪ハ成
立セサルニ至ランカ何トナレハ事故トハ實ニ曖昧ナレハナリ正當ノ事故ハナ
キニモセヨ侵入セハ即チ侵入セントノ事故アルナリ是ヲ以テ權利ナクシテ侵
入シタルモノハ此ノ罪アリト解スルノ適當ナルニ如カサルナリ
家宅ニ入ルトキハ權利アルモ中途ニシテ其ノ權利ノ消滅スル場合モ亦寡ナシ
トセス例ヘハ最初ハ承諾アリテ入ルモ其ノ後ニ至リ前ニ與ヘタル承諾ヲ追消

サレ更ニ退出ヲ促サルヽモ尚ホ存留スルトキハ家宅侵入ノ罪トナル乞食物貰ノ如キ其ノ適例ナリ然ラハ承諾ヲ與ヘテ家宅權ヲ放棄シ又ハ退消スルコトノ權利ヲ有スルハ何人ナルカ主人ナリ主人不在ナレハ細君若クハ其ノ他留守ノ番人ナリトス

數人同一ノ權利ヲ以テ同居スル場合ニハ其ノ內ノ何人ニテモ家宅ニ入ルノ承諾ヲ與ヘタルトキハ家宅侵入ノ犯罪ヲ構成セス諸君ノ知ル如ク下宿屋ノ如キハ一室內ニ二人三人同宿スルトキノ如キ其ノ中ノ一人ニテ承諾ヲ與フルトキハ其ノ他ノ同宿人中異議ヲ唱フルモノアルモ侵入罪トハナラス但シ何レノ場合タルヲ問ハス權利ナクシテ一タヒ家宅ニ侵入シタル以上ハ此ノ犯罪ハ既ニ成立シ了リタルモノナルヲ以テ後ニ至リ追認ノ承諾ヲ與フルモ最早其ノ効ナシ

又習慣ニ因リ若クハ營業上ノ便宜ニ因リ暗默ニ承認ヲ表シタル場合アリ即チ集會場ノ如キ飲食店ノ如キ其ノ他總テノ營業場ハ何人モ自由ニ入ルノ權利アルモノト法律上認定スルナリ是レト同ク朋友知己ノ間ニハ常ニ此ノ默諾アリ

ト見做ス吾人ノ屢〻目擊スルカ如ク友人ヲ訪フニ時トシテハ親戀ノ間柄トテ何ノ挨拶モナク直ヲニ主人ノ居室ヘ抵リ互ニ「ヤー」或ハ「イヨー」等ノ答禮ヲ以テ遇スルコト普通ナリ普通トシテ誰モ怪ムモノナク且罪トシテ問ハレタルコトモ聞カス去レトモ若シ主人ニシテ此ノ默諾ヲ打消シ明カニ侵入ヲ拒ミタルニ尚ホ聞入レスシテ侵入スルコトアレハ友人タリト雖モ本罪ヲ構成スヘシ」

家屋ノ門ヨリ玄關マテハ縱令一面識ナキノ人ト雖モ自由ニ出入スルコトヲ得ヘキモノト法律上認定スルヲ以テ此ノ場合ニ他人カ故ナク玄關ヘ來リタリトテ未タ此ノ罪ヲ成立セサルナリ彼ノ下駄或ハ靴ナトヲ盜ミ去ルモノヽ屢〻夕暮ニ徘徊シ來ルハ未タ家宅侵入罪ヲ以テ擬スヘカラス但シ何レノ場合タルヲ問ハス明カニ承諾ヲ取消シタルニ入リ來ルカ又ハ留存スルトキハ此ノ罪ヲ成立スルヲ以テ門戶ニ出入ノモノヽ外濫リニ入ルヘカラスト貼付シアルトキハ唯今述ヘタル下足盜モ又ハ玄關マテ入リ來ル人モ同ク共ニ家宅侵入ノ罪アリトス

一ノ議論アルハ下婢カ情夫ヲ惹キ入レタルトキハ家宅ノ侵入罪ヲ爲スヤ曰ク

下婢ハ家宅權ナ有セサルナ以テ勿論情夫ハ家宅侵入罪ナルヘシ然ラハ細君カ密カニ愛人ナ招キ入レタルトキハ如何曰ク夫在ストキハ家宅權夫ニ存セリ細君ハ家宅權ナ愛人ノ爲メニ制クコト能ハサルナリ然ラハ夫カ密カニ姦婦ナ誘キ致シタルトキハ姦婦ハ家宅侵入罪ニアラサルヤ曰ク家宅權ハ夫ノ掌中ニ存スレハ夫ノ委棄ニ因リテ自由ニ深夜月ナ踰テ來ルモ自由ニ花ハ君ノ爲メニ開ソナリ

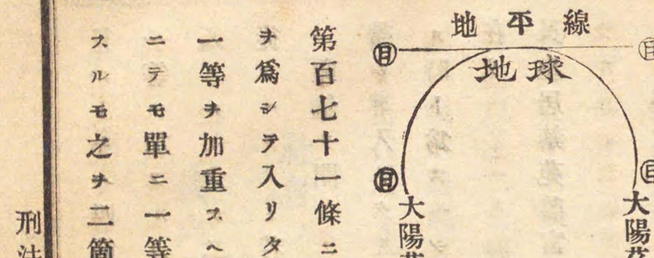
刑罰ニハ其ノ晝間ナルト夜中ナルトニ因テ輕重アリ

晝間ナレハ十一日以上六月以下ノ重禁錮　第百七十一條

夜中ナレハ一月以上一ケ年以下ノ重禁錮　第百七十二條

右ノ如キ甚シキ區別アルハ畢竟夜中ハ人間ノ休息スヘキ安樂界ナルナ以テ其ノ靜謐ナ害スルコト晝間ヨリモ一層大ナリト見做スニ出ツルナリ英國人民ノ如キハ驚クヘキ程ノ朝寐坊ニシテ朝九時十時ニ至リテ漸ク漱盤ニ見ユト云フ故ニ隨テ英法ノ晝間トハ曆法ノ晝間ニ非スシテ午前九時ヨリ午後九時マテナ指スナリ我カ刑法ハ此ノ如キ制限モナク幸ニ此ノ如キ朝寐坊モナケレハ四季

ノ序ニ從ヒ晝夜ノ時ナ定メサルヘカラス若シ日出日沒ナ以テ晝夜ナ定メンカ是レモ亦不都合ナルコトアリ何トナレハ日輪ニハ反射アルナ以テ日ハ沒スルト雖モ尙ホ夜ニ非ス又日出テサルモ夜ハ既ニ白シ例ヘハ圖ノ如シ之ナ以テ曆法上ノ區別モ正當ナリトハ云フナ得サルナリ此ノ頃ハ大抵日出五時ナルモ四時過キトナレハ既ニ月落チ烏鳴ク又日沒ハ七時ナルモ七時半頃マテハ燈ニ依ラスシテ簾頭ノ美人ナ認ムルナ得ヘシ



第百七十一條ニハ加重ノ條件四項アリ即チ踰越損壞ノ場合持兇器ノ場合暴行ナ爲シテ入リタル場合多人數ナル場合ナ云フ或ル論者ハ一項ノ所爲アル毎ニ一等ナ加重スヘシト說クモ余ハ之ト異レリ四項ノ條件ナ悉ク犯シタルモ場合ニテモ單ニ一等ナ加重スルニ止マリ決シテ二箇若クハ三箇ノ條件同時ニ存在スルモ之ナ二箇ノ罪若クハ三箇ノ罪ト爲スナ得サルモノト思考ス但シ法文ナ

見ルトキハ四箇ノ條件悉ク備ハルニ於テハ想像上ノ數罪俱發ノ如ク一箇毎ニ一等ヲ加フルカ如クナルモ實ハ然ルニ非サルナリ故ニ二人以上ニテ持兇器侵入スルモ之ヲ二箇ノ罪トナシテ二等ヲ加フルニ非ス實體的俱發トシテ重キニ從フヘキノミ若シ余ヲシテ本條ノ法文ヲ書カシメハ「門戸墻壁ヲ踰越損壞シ又ハ鎖鑰ヲ開キテ入リタルトキ若クハ兇器其ノ他犯罪ノ用ニ供スヘキ物品ヲ携帶シテ入リタル時若クハ暴行ヲ爲シテ入リタル時若クハ二人以上ニテ入リタル時ト爲スヘシ斯ク文ヲ爲サハ一ノ疑ナカルヘキナリ本條ノ主旨ハ實ニ茲ニ在リ

又皇居禁苑離宮行在所及皇陵内ニ入リタル者ハ前二條ニ照シテ各一等ヲ加ヘラル

第百七十三條

私カニ軍用ノ銃礮彈藥ヲ製造シ及所有スル罪

此ノ犯罪ニ關シテハ別ニ論スヘキ點ナシ唯刑法ノ規定ニテハ正犯ノ使令ニ供シタル職工又ハ雇人ニ付テハ特別ノ減輕本刑ノ二等減ヲ設ケラレタルモノトス

官命ヲ受ケス又ハ官許ヲ得スシテ軍用ニ供スル銃礮彈藥其ノ他破裂質ノ物品ヲ製造シタル者及其ノ之ヲ輸入シタル者

二月以上二年以下ノ重禁錮二十圓以上二百圓以下ノ罰金

其ノ物品ヲ私ニ販賣シタル者

一月以上一年以下ノ重禁錮十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス(第百五十七條)

第百五十七條ニ記載シタル物品ヲ私ニ所有シタル者

二圓以上二十圓以下ノ罰金

其ノ製造器械ニシテ單ニ其ノ用ニ供スヘキモノハ何人ノ所有ヲ問ハス之ヲ沒收ス(第百六十一條)

社會ノ危險ヲ釀生スル罪

放火失火ノ罪

法律思想ノ發達法律學ノ進歩モ亦甚哉昔時ノ法律學者ハ火災ヲ以テ全ク財産

上ノ出來事ノミト思考シ當時ノ制法モ亦是レナ以テ財產ニ對スル罪トシテ規定サレタリ現ニ我カ刑法ノ如キモ財產ニ對スル罪中第七節ニ放火失火ノ罪ナ定メタルモ近世ノ學者ハ全ク社會ノ危險ナ釀スノ恐レアルニ據リ罪トシテ罰スルノミ財產罪ニ非スシテ社會罪ナリト唱道スルニ至レリ是レ頗ル其ノ當ナ得タルモノナリ何トナレハ若シ財產ニ對スル罪ナリトセハ過失ナ問フニ及ハスシテ失火ハ唯民事上ノ責任ノミニシテ可ナルニ至ラン去レトモ何レノ國モ失火ナ以テ民事的制裁ニテ足レリト言ハス若シ數百千年ノ古代ニシテ吾人々類未タ眞正ノ社會ナ組織セス酒屋三里豆腐屋八里四隣漠々山又山ノ昔ニアリテハ失火ハ勿論放火ノ所爲アルモ未タ社會ノ危險ナ釀スニ至ラス財產ノ罪トシテ被害者ニ賠償ナ許スモ適當ナリシナリ然ルニ今日ノ邦國トシテハ放火ノ所爲ハ其ノ社會ナ害シ人類ニ危險ナ被ムラシムルコト敢テ尠ナキニ非ス之ナ儲テ放火罪ノ定義ナ下セハ

放火罪トハ火力ナ用ヒテ家屋其ノ他ノ建造物ナ毀壞スルノ所爲ナ謂フ

然ルニ我カ刑法ハ火ナ放テ人ノ住居シタル家屋ナ燒燬シタルモノ云々トアリ去ラハ火ナ放ツノ罪ニ非スシテ家ナ燒クノ罪ナリ本罪ノ主體ハ何人ニテモ可ナリ家屋其ノ他建造物ノ所有者モ尙ホ主體タルナ得ルハ其ノ人ニ關セスシテ全ク社會ニ關スル罪ナレハナリ此ノ罪ノ手段ハ全ク火ナル自然力ナ用ユルニ在リ第四百十條ノ火藥其ノ他激發スヘキ物品又ハ煤氣井蒸氣力ナ用ヒタル場合ノ如キハ通常財產ニ入ルヘキ犯罪ナルモ爰ニハ放火失火ノ例ニ照シテ處斷スルノミ蓋シ準シテ罪スルノ意味ナリ

犯意ニ關シテ或ル論者ノ如キハ放火ノ所爲ニ故意ナ要スヘシ或ハ燒燬ノ所爲ニ故意ナ要スヘシト說クモ是レ畢竟無用ノ辯ナラン唯所爲ノ結果ナ知ルノ故意アレハ充分ナリ其ノ希望ノ何レニアルヤハ敢テ探究スルノ必要アラサルヘシ火ナ放ツノミナラス燒ク所爲モ火ナ放ツノミナラス燒燬ノ所爲アラサルヘカラス但シ英佛國刑法ノ如キハ火ナ放ツノ故意ナカラサルヘカラス隨テ其ノ所爲モ火ナ放ツノ故意ナ以テ其ノ所爲ナ行ヘハ放火罪トセリ

燒燬ノ所爲トハ之ヲ化學上ヨリ論セハ舍密的ノ作用ヲ起シテ其ノ原素悉ク分離シタルトキヲ云フ例ヘハ此ノ木ヲ火ニ投セハ火力ノ爲メ酸素炭素悉ク分シ一ハ煙トナリテ散シ一ハ炭トナリテ止マルカ如キ是レナリ我カ刑法ニテハ單ニ化學的ノ作用ヲ起スノミニシテハ未タ足レリト爲サス全ク燒キ盡サヽルヘカラサルナリ故ニ燒燬トハ火力ノ自然ノ結果トシテ其ノ全部ヲ滅盡セシムル場合ニ至ラシメタル時ヲ云フ故ニ一部分ノ燒失ハ未遂ナリトス茲ニ疑問ノ生スルハ既遂ト未遂ナリ換言セハ燒燬セシヤ否ヤト云フコアリ屋瓦悉ク落チ棟梁皆燃ヘ柱一本漸ク存セシトキハ是レ既遂ナルカ或ハ然ラサルカ燒燬ニハアラサルモ併シ誰人モ柱一本ヲ執テ家屋ナリト云フ能ハサルヘシ故ニ此ノ如キ問題ハ總テ事實上ノ審定ニ任スヲ第一トス或ル人曰ク消防署ノ警鐘一タヒ火災ヲ報セハ之レ既ニ燒燃ナリト或ハ便宜ナル說ノ如シ此ノ犯罪ハ其ノ物體ニ因リテ種類ト刑罰ヲ異ニセリ

(一)人ノ住居シタル家屋及人ヲ乘載セル船舶ヲ燒燬シタル者

死刑

(第四百二條第四百五條)

立法者ハ何故ニ人ノ住居シタル家屋ヲ燒燬シタル場合ニ死刑ヲ用ヒシヤ之ヲ解スルモノ曰ク住家ヲ燒燬スルトキハ隨テ住人ノ生命ヲモ燒燬スルニ至リ社會ノ危險焉ヨリ大ナルハナシ故ニ擬スルニ極刑ヲ以テス此ノ理由ニシテ此ノ條文アレハ實ニ愚ナリト云ハサルヘカラス何トナレハ人ノ住シタルヲ知リ之ニ放火セハ必ス其ノ結果トシテ人ノ生命ヲモ危フスルトノコトヲ犯者ニ於テ知リ居ルトキハ是レ謀殺ナリ謀殺トシテ其ノ罪ヲ問フ既ニ可ナルニアラスヤ何ソ本條ノ規定ヲ俟タン而シテ本條ノ所謂人ノ住居シタル家屋トハ左ノ三條件ヲ具備スルヲ要スルナリ是レヲ以テ見レハ尙ホ謀殺罪トシテ罰スルモ不可ナキヲ知ル

一、現ニ人ノ住居シタルコトヲ要ス　人ノ住居ニ供スル爲メ建造セラレタルモノト雖モ當時空家タルトキハ此ノ條件ヲ滿サヽルナリ

二、現ニ人ノ住居シタルモノト雖モ人ノ住居ニ供セサルモノナルトキハ此ノ中ニ入ラス牛馬舍ノ如キ田野ニ在ル穀倉ノ如キ是レナリ

三、家屋ニアラサル他ノ建造物即チ石炭坑ノ如キ此ノ中ニ入ラス

(二)家屋ニアラサル他ノ建造物ヲ燒燬シタル者
無期徒刑　（第四百三條）
(三)廢屋及柴草肥料等ヲ貯フル屋舍ヲ燒燬シタル者
重懲役　（第四百四條）
(四)山林ノ竹木田野ノ穀麥其ノ他ノ物件燒燬シタル者
輕懲役　（第四百六條）
(五)自己ノ家屋ヲ燒燬シタル者
二月以上二年以下ノ重禁錮　（第四百七條）
(六)放火罪　此ノ罪ニ人ノ家屋財產ヲ燒燬シタル者云々トアリ財產ト云ヘハ其ノ範圍少ニアラス煙草ノ吸ヒ殼ニテ此ノ机上ノ書物ヲ燒燬スルモ倘ホ本罪ヲ組成スルカ嗚呼此ニ至テ刑法ノ苛酷モ亦甚シ然リ然リト雖モ此ニ所謂財產トハ此ノ如キ意味ニ非スシテ家屋外ニ屬スル船舶滊車ノ類ヲ指スモノナラン
二圓以上二十圓以下ノ罰金　（第四百九條）
謀殺ト放火トノ關係　前既ニ述ヘタルカ如ク人ノ住居ニアラサルモ現ニ其ノ

屋內ニ人ノ存在スルコトヲ知リツヽ放火シタルトキハ其ノ結果ノ模樣ニ因リ謀故殺ノ已遂又ハ未遂トナルナリ故ニ演劇若クハ其ノ他ノ興行場ニ人ノ存スルコトヲ知リテ放火スルトキハ純然タル放火罪ト謀殺罪ナリ斯ク單純ナル問題ニシテ疑點ノ餘地ナキニ拘ラス某廳ノ試問ニ於テ大ニ頭ヲ惱メシ受驗人アリツルト聞キシ

決水ノ罪

決水罪ノ定義ヲ與フレハ左ノ如シ
決水ノ罪トハ水力ナル自然力ヲ用ヒテ家屋財產ヲ損害スルノ所爲ナリ
我カ刑法ノ法文ヲ見ルトキハ右ノ如キ簡單ナル定義ヲ採用セスシテ其ノ第四百十一條ニ曰ク堤防ヲ決潰シ又ハ水閘ヲ毀壞シテ人ノ住居シタル家屋ヲ漂失シタル者ハ云々トアリ
決水罪ハ堤防ヲ決潰スルカ又ハ水閘ヲ毀壞シテ以テ人ノ住居シタル家屋ヲ漂失スルカ若クハ田圃牧場ヲ荒廢スルノ結果アルヲ知ルノ所爲ナルトキハ此ノ

罪ヲ組成スルヲ以テ其ノ犯意ハ放火罪ト同シク故意ノミニテ足レリ故ニ家屋ヲ漂失セシムルノ意思ナキモ其ノ所爲必然ノ結果トシテ漂失スルニ至ルヘキコトヲ知リタルトキハ故意アルモノトシテ本罪ヲ組成ス或ハ又人ノ住居セサル家屋ナルモ現ニ人ノ住セルコトヲ知リテ決水漂流ニ至ラシムルトキハ謀故殺ノ例ニ因リ罰セラレン

我カ法律ハ手段ニ種々ノ制限ヲ設ケタルヲ以テ却テ困難ナル疑問ヲ惹キ起スニ至ルヤリ何故ニ水力ヲ用ヒテ家屋財産ヲ損害スルノ所爲ト云ハサリシヤ堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シノ文字ハ大ニ法文ノ體面ヲ損セリ若シ此ノ明文ノ解釋ニ從ハンカ土手ヲ壞リ水門ヲ毀チ家屋ヲ漂流セシムルコトハ罪トナルモ此ノ他ノ漂流セシムル所爲ニ付テハ罪トナラサルカ漂流セシムルノ所爲ハ法文ノ規定スルカ如キ蹋踏セル數事ノミニ限ラサルヘシ上流ニ堤防ヲ築キ家屋ヲ漂流セシメタルトキハ是レ法文ノ所謂決潰ニアラサルナリ水閘ヲ閉チテ濁水氾濫ニ至ラシムルモ是レ法文ノ所謂毀壞ニアラサルナリ我カ刑法ハ此ノ所爲此ノ結果ヲ不問ニ措クカ若シ罰スルトセハ本罪ノ問フ所カ如何我カ法文ニシ

テ水ノ自然力ヲ本罪ノ手段トセハ一ノ疑モナク右ノ所爲ハ當然決水罪トナルナリ惜哉手段ニ制限ヲ置ケルコト

又我カ法律ハ水利ノ妨害ヲ罰セリ即チ堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シ其ノ他水利ヲ妨害シタルモノヲ是レナリ去レトモ此等ノ所爲タル他人ノ便益ヲ損シ又ハ自己ノ便益ヲ圖ルノ目的ヲ有セルノ場合ナラサルヘカラス若シ此ノ目的アラサレハ水利妨害ノ罪トナラス彼ノ徃々ニシテアル興ニ乘シタル惡戲ノ如キハ右ノ如キ意思目的アラサレハ罪トナラサルヘシ然ルニ英國ノ如キハ本罪ヲ徒ラ罪(Mischief)トシテ罰スル位ナレハ遊興上ノ惡戲モ無罪ニハアラサルモノトス

物體ノ種類ニ依リテ刑罰ニ輕重アリ

一、人ノ住居シタル家屋ヲ漂失セシメタルモノハ　無期徒刑　第四百十一條

二、人ノ住居セサル家屋ナルトキハ　重懲役　仝上

三、田圃牧場礦坑ヲ荒廢シタルモノハ　輕懲役　第四百十二條

四、他人ノ便益ヲ損シ又ハ自己ノ便益ノ爲メ水利ヲ妨害シタルモノハ　重禁錮及罰金　第四百十三條

船舶覆沒ノ罪

船舶覆沒ノ罪トハ先ツ左ノ如キ所爲ヲ云フナリ

船舶覆沒罪トハ衝突其ノ他ノ所爲ヲ以テ故意ニ船舶ヲ覆沒セシムルノ罪ヲ云フ

我カ刑法ハ人ヲ乘載シタル船舶ナルト乘載セサル船舶ナルトノ間ニ區別ヲ設ケテ之ヲ二種トセリ

第一　人ヲ乘載セル船舶ヲ覆沒シテ死ニ陷ラシメタルモノハ死刑ニ處ス但シ船中死亡ナキトキハ無期徒刑ニ處スト(第四百十五條)之レ如何ナル場合ヲ云フヤ今船舶ヲ覆沒スレハ乘客ノ死亡スルコトアルヲ知リタルトキナルカ否ヤ若シ乘客ノ死亡スルコトアルヲ知リツヽ船舶ヲ覆沒セシムルトキハ是レ殺人罪ナリ無論人ヲ殺スノ罪ナリト云ハサルヘカラス故ニ此ノ場合ニ死去ナケレハ謀故殺犯ノ未遂ナリ然ルニ本條ニ依レハ死刑ヨリ一等ヲ減シテ無期刑トセリ總則ノ未遂犯ヲ適用シテ二等ヲ減セサルハ奇ナルニアラスヤ故ニ本條ヲ正當

ニ解釋センニハ人ヲ乘載シタル船舶ナルコトヲ知リ之ニ衝突スルモ決シテ人命ニハ關係ナカルヘシト思ヒ覆沒セシメタル場合ト意味セサルヘカラサルナリ

第二　人ヲ乘載セサル船舶ヲ覆沒セシメタルモノ

輕懲役　第四百十六條

公共ノ健康ヲ害スル罪

此ノ公共ノ健康ヲ害スル罪ハ日本刑法ノ區別ニ從ヒ左ノ六種トス而シテ本罪ハ實ニ簡單ナルモノナレハ條文ヲ一讀シテ可ナリ

第一　阿片煙ニ關スル罪

一阿片烟ヲ輸入及製造又ハ販賣シタルモノ

有期徒刑　第二百三十七條

二阿片烟ヲ吸食スル器具ヲ輸入及製造シ又ハ販賣シタルモノ

輕懲役　第二百三十八條

三阿片烟ヲ吸食スル爲メ房室ヲ給與シテ利ヲ圖ルモノ

輕懲役

四阿片烟ヲ吸食シタルモノ

二年以上三年以下ノ重禁錮

五阿片烟及吸食ノ器具ヲ所有シ又ハ受寄シタルモノ

一月以上一年以下ノ重禁錮

第二百四十一條

第二百四十二條

一ノ注意ニ申上ケタキハ余ノ曩ニ刑法各論ヲ公ニスルヤ本罪中阿片烟ヲ論スルノ文中「若シ醫藥ニ供スルモノナルトキハ此ノ限ニアラサルヘシト」ノ例外ヲ說明シタリキ然ルニ某醫學士ハ余ニ書ヲ贈リテ阿片ト阿片烟トノ性質ヲ詳密ニ說示サレ二者同一物ニ非サルコト及阿片烟ハ決シテ醫藥ニ供スルモノニ非サルナリト忠告セラレタリ茲ニ各論書中ノ誤ヲ訂スト云爾

第二　飲料ノ淨水ヲ汚穢スル罪

一、人ノ飲料ニ供スル淨水ヲ汚穢シ因テ之ヲ用フルコト能ハサルニ至ラシメタルモノ

十一日以上一月以下ノ重禁錮二圓以上五圓以下ノ罰金（第二百四十三條）

二、人ノ健康ヲ害スヘキ物品ヲ用ヒテ水質ヲ變シ又ハ腐敗セシメタルモノ

一月以上一年以下ノ重禁錮三圓以上三十圓以下ノ罰金（第二百四十四條）

三、前條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病又ハ死ニ致シタルモノ

毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス（第二百四十五條）

第三　傳染病豫防規則ニ關スル罪

本條ニ關シテハ傳染病豫防規則ナル特別法合アレハ刑法ノ規定スル所ハ適用サレ居ラサルナリ但シ法文ノ規定ヲ述フレハ左ノ如シ

一、傳染病豫防規則ニ違背シテ入港ノ船舶ヨリ上陸シ又ハ物品ヲ運搬シタル者

一月以上一年以下ノ輕禁錮二十圓以上二百圓以下ノ罰金（第二百四十六條）

二、船長自ラ前條ノ罪ヲ犯シ又ハ人ノ犯スコトヲ知テ制セサル者ハ前條ノ刑ニ一等ヲ加フ（第二百四十七條）

三、傳染病豫防規則ニ違背シテ流行地方ヨリ他ニ出タルモノ

十五日以上六月以下ノ輕禁錮十圓以上百圓以下ノ罰金（第二百四十八條）

四、獸類ノ傳染病流行ノ際豫防規則ニ違背シテ獸類ヲ他所ヘ出シタルモノ
十一日以上二月以下ノ輕禁錮五圓以上十圓以下ノ罰金（第二百四十九條）

第四　危害品及健康ヲ害スヘキ物品製造ニ關スル罪

二、官許ナク危害ヲ生スヘキ物品ノ製造所ヲ創設シタルモノ
二十圓以上二百圓以下ノ罰金（第二百五十條）
二、健康ヲ害スヘキ物品ノ製造所ヲ創設シタルモノ
十圓以上百圓以下ノ罰金（仝上）

第五　健康ヲ害スヘキ飲食物及藥劑ヲ販賣シタル罪

一、健康ヲ害スヘキ物品ヲ食物ニ混和シテ販賣シタルモノ
三圓以上三十圓以下ノ罰金（第二百五十三條）
二、規則ニ違背シテ毒藥劇藥ヲ販賣シタルモノ
十圓以上百圓以下ノ罰金（第二百五十四條）

第六　私ニ醫業ヲ爲ス罪

私カニ醫業ヲ爲ス罪トハ唯親戚知己ノ人ノ爲メニ投劑シタルノミニテ本罪ヲ

構成スルニアラス之ヲ業トシテ營ムモノヲ云フナリ之ヲ業トスルニ非スシハ二回三回投藥スルモ罪ニアラス苟モ之ヲ業トシテ投藥センカ縱令一回ナリトモ難モ罪トナルヘシ但シ一回二回ノ投藥ニテハ果シテ醫ヲ業トセシヤ否ヤ證明スルコト頗ル困難ナルヘシ或ル學者ハ本罪ヲ以テ慣習罪ト爲セリ云フ所ヲ聞ケハ唯一回位投藥スルノミニテハ罪トナラス之ヲ慣習トシテ數回若クハ十數回投藥スルニ至テ始メテ本罪トナルヘシト豈然ランヤ學者ノ說最モ當ヲ得タリト稱スルヲ得サルナリ何トナレハ已ニ述フルカ如ク苟モ業トセハ一回投藥コトモ罪トナル例ヘハ藥室ヲ設ケ藥劑ヲ調ヘ玄關ヲ張リテ人ノ求メニ應シ病ヲ療スルカ如キアラハ縱令一回ナリトモ本罪トナリ罰セラルヘシ何ソ慣習トシテ云フヲ得ンヤ何ソ回數ノ多少ヲ問ハンヤ回數ノ多少ハ證明ノ難易ニ關スルノミ

一、官許ヲ得スシテ醫業ヲ爲シタルモノ
十圓以上百圓以下ノ罰金（第二百五十六條）
二、犯人治療ノ方法ヲ誤リ因テ人ヲ死ニ致シタル者

過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス（第二百五十七條）

往來通信ヲ妨害スル罪

往來通信ヲ妨害スル罪トハ其ノ定義ヲ與フレハ左ノ如シ

道路船舶瀛車等海陸往來ノ自由及郵便電信交通ノ自由ヲ妨害スルノ所爲ヲ云フ

此ノ犯罪ハ一見スレハ實ニ簡單ナルカ如クナルモ立法官ニ充分ノ注意ナカリシ爲メ種々ノ缺點ヲ生セリ第一犯罪ノ手段ヲ明示シタルカ如キ抑モ謬レリ苟モ妨害スルノ所爲アレハ其ノ手段ノ如キハ問フヲ要セサルナリ然レトモ我カ立法官ハ法律ノ詳細ナランコトヲ欲シテ無用ナル手段ヲ掲ケタル爲メ犯罪ヲ罰スルコアラスシテ其ノ手段ヲ罰スルノ疑ヲ生セシムルニ至レリ殊ニ第百六十二條第百六十四條ノ如キ是レナリ

第百六十二條ニ曰ク道路橋梁河溝港埠ヲ損壞シテ往來ヲ妨害シタル者トアリ故ニ本條ノ罪ヲ成立セシメンニハ損壞ナル手段カ必要ナリ損壞ノ所爲ナクシ

テ往來ヲ妨害スルモノモ之ヲ罰スルヲ得ス果シテ罪ニアラサルカ妨害スルトノ結果ヨリ見レハ損壞スルト損壞セサルトハ何モ相違ナキニアラスヤ道路橋梁ヘ盤石ヲ移シテ衆人ノ往來ヲ妨クルモ此ノ法文ニ依レハ罰スルコトヲ得サルナリ

第百六十四條ニ曰ク電信ノ器械柱木ヲ損壞シ又ハ條線ヲ切斷シテ電氣ヲ不通ニ致シタルモノトアリ是レ亦損壞或ハ切斷ノ手段ヲ缺クトキハ本條ノ罪トナラサルヘシ電氣ヲ不通ニ致スコト何ソ必スシモ此ノ二手段ノミニ限ラン良導體ナル金屬針ヲ以テ電氣ヲ地中ニ引キ因テ電信ヲ不通ニ致スコトモ得ヘシ又第百六十五條ニハ瀛車ノ往來ヲ妨害スル爲メ鐵道及其ノ標識ヲ損壞シトアリ故ニ其ノ標識ヲ損壞スルニアラスシテ却テ他ノ標識ヲ建テ詐欺ノ方法ニ因リ妨害ヲ試ムルモ本條ノ罪トナラサルヘキカ抑モ此ノ罪ノ法律ノ保護スル點ハ決シテ損壞切斷等ノ手段ニ非スシテ往來行通ノ自由ヲ保護スルニ在ルナリ我カ刑法ノ主旨モ亦之ヲ離レサルカ上來ノ說明ニ因リテ考フレハ全ク其ノ手段ヲ保護スルモノヽ如シ奇怪千萬

道路橋梁ヲ損壞スルノ意アレハ其ノ結果トシテ交通妨害ニ至ルモ本罪トナル
其ノ手段ニ故意ヲ必要トシテ交通妨害ノ結果ニハ故意ノ有無ヲ問ハサルハ甚
タ不可ナリ此ノ如キハ刑法一般ノ書キ方ニアラス遂ニ故意ト過失トヲ混交シ
其ノ極ヤ過失ヲモ罰スルニ至ル刑ノ權衡上大ナル不公平ヲ生セン現ニ第百六
十九條ノ如キハ人ヲ殺スノ意思ナキモ實際人ヲ殺シタルトキハ之ニ處スルニ
死ヲ以テス豈苛酷ノ法律ニアラスヤ

商業及農工ノ業ヲ妨害スル罪

本罪ハ營業ノ自由ヲ妨害スルノ罪ナリ而シテ別ニ論究スヘキ點ナシ法文ノ儘
其ノ犯罪構成ノ大畧ヲ說明スヘシ
農工商ノ業ヲ妨害スルコト付キ其ノ手段トナルモノハ僞計又ハ威力ノ二者トス
然レトモ物品ノ價ヲ昂低スルノ罪(第二百七十二條)ニ付テハ虛僞ノ風說ヲ流布
スルヲ以テ其ノ手段トス
此ノ犯罪ノ所爲タルニハ農工商ノ業ヲ妨害スル一切ノ所爲若クハ不爲ヲ云フ」

此ノ犯罪ノ犯意ハ故意アルヲ以テ十分ナリトスレトモ第二百七十條第二百七
十一條ノ場合ニ在テハ雇人ノ賃銀ヲ增減シ又ハ農工業ノ景況ヲ變セシムルノ
意アルヲ要ス
此ノ犯罪ニ於テ被害ノ物體ハ賣買ノ自由糶賣入札ノ自由及農工ヲ營ムノ自由
トス此ノ類ノ規定ハ行政上ニテハ頗ル必要ナレトモ刑法上規定スルノ必要ナ
キノミナラス時トシテハ法律自身カ農工業ノ營業自由ヲ妨害スルノ事實アル
ヲ見ルニ至レハナリ

公務ヲ行フコトヲ拒ム罪

醫師化學家其ノ他專修ノ職業アル者官署ヨリ其ノ職業上知リ得ヘキ事實又ハ
其ノ他ノモノト雖モ裁判所ヨリ證人トシテ其ノ知リ得タル事實ヲ陳述スヘキ
コトヲ命セラレ故ナク之ヲ肯セサルノ所爲ヲ以テ公務ヲ行フヲ拒ムノ罪ト爲
ス左ニ一二ノ注意スヘキ要點ヲ示ス
醫師化學家其ノ他特ニ專修ノ職業アル者及何人ト雖モ裁判所ヨリ證人トシテ

呼出サレ其ノ宣誓ヲ爲シタル者ニ非サレハ此ノ犯罪ノ主體トナルコトヲ得サルナリ

醫師化學家其ノ他專修ノ職業アル者ニ命シタル證言陳述ハ各自ノ職業上當然知ラレ得ヘキ範圍內ニ屬スルモノタラサルヘカラス其ノ範圍內ニアラサルコトヲ命セラレ陳述ヲ拒ムモ本罪ヲ構成セサルヘシ醫師ハ疾病創傷ノ鑒定ニハ熟スルモ諸顏料ノ分析ハ其ノ醫師タル職業ノ當然ノ範圍ニハアラサルナリ化學家ハ諸色素ノ化合分析ヲ其ノ技術ノ當然ノ範圍トシテ平常練習シ居ルモ銃砲彈藥ノ裝置若クハ製造ノ如キハ其ノ職ニアラサルナリ故ニ若シ法廷ハ醫師ニ命スルニ顏料ノ分析ヲ以テシ化學家ニ命スルニ創傷ノ容態ヲ以テスルモ一モ答フル能ハサルヘシ答ヘ能ハサレハトテ罪ニハアラス然ラハ法廷ノ命シ得ヘキコトハ如何ナルコトナルヤ即チ其ノ職業ノ事項ニ係リテ證言ヲ命シ得ヘシ例ヘハ醫師ニ命スルニハ或ル創傷ハ刀劍ヲ以テシタルヤ或ハ銃丸ヲ以テシタルヤヲ鑒定セシムルヲ得ヘシ併シ或ル創傷ハ被告人ノ刀劍ヲ以テシタルヤ或ハ其ノ他ノ刀劍ヲ以テシタルヤ否ノ如キハ證言セシムルノ限ニアラス何ト

ナレハ此ノ如キコトハ法官宜シク諸種ノ證據ニ因リ自ラ判定スヘキモノナリ

第百七十九條ニ曰ク解剖分析又ハ鑒定ヲ命セラレタル者故ナクシテ之ヲ肯セサルトキハ云々トアリ所謂故ナクトハ職業上當然ノ範圍トシテ知リ得ヘキコトヲ肯セサルトキニ始メテ成立スルモノナレハ其ノ職業上知リ得ヘカラサル事柄又ハ法律上陳述ヲ拒ムコトヲ得ヘキ場合ヲ除キタル其ノ他ノ事柄ノ陳述ヲ拒ミタルコトヽナルナリ

又刑法ハ徵兵忌避ヲ以テ本罪中ニ加ヘタレトモ其ノ性質大ニ異ナル所アルヲ以リ然リト雖モ特別ニ徵兵令ナルモノアリテ委細ヲ規定シアレハ之ヲ爰ニ論述スルノ要アラサルヘシ讀者宜シク第百七十八條ヲ一見シ置カハ可ナリ

公ケノ信用ヲ害スル罪

貨幣ヲ僞造スル罪

貨幣僞造罪

貨幣ヲ僞造スル罪ヲ公ケノ信用ヲ害スル罪科中ニ配列シタルハマイエル氏ノ說ニ從ヒタルナリ然ルニベルナル氏ノ如キハ國家ノ造幣權ヲ害スルノ罪ナリトシテ之ヲ國家ニ對スル犯罪中ニ列セリ是レ一理ナキニアラスト雖モ未タ悉シタルノ說ナリト云フヲ得ス成程間接ニハ國家ニ對スル罪ニ相違ナキモ若シ此ノ論法ニ從フトキハ凡百ノ犯罪悉ク皆國家ニ對スル犯罪タラサルヘカラス然ラハ社會ニ對スルノ罪ナキカ豈然ランヤ抑モ貨幣ノ僞造罪ハ政府ノ造幣權ヲ害スルモノナリト云ヘハ自國政府ノ鑄造シタル貨幣其ノ物體タラサルヘカラス然ルニ今日各國ノ規定ヲ見レハ外國政府ノ鑄造シタル貨幣ニシテ內國ニ其ノ通用ヲ許シタルモノニ對スルモ尙ホ本罪ヲ成立スルヲ以テ造幣權ヲ害スルノ罪ナリト云フ說ハ恐ラクハ未タ研究足ラサルナランカ彼ノ支那國ノ如キハ未タ嘗テ政府自ラ貨幣ヲ鑄造シタルコトナク我カ國ノ如キハ政府之ヲ鑄造スルモ曩是哥弗大ニ流通セリ之ヲ僞造變造セハ罪トナルナリ

夫レ右述ヘタルカ如シ余ハ外形上ノ議論ヲ捨テ斷然實體的ヲ可トシ之ヲ公ケノ信用ヲ害スル罪ナリトセリ而シテ我カ刑法ノ貨幣僞造變造ノ罪ハ內國通用ノ貨幣ヲ僞造變造スルノ所爲ナリトス但シ僞造變造ノ貨幣ヲ輸入シタルモノモ亦之ニ準ス（第百八十九條）

貨幣ハ國家ノ准了シタル交換ノ手段ナリ故ニ交換ノ手段トシテ使用セサルモノ又ハ交換ノ手段トシテ使用スルモ政府ノ準許シタルモノニアラサレハ貨幣ト云フヲ得サルナリ舊貨幣ヲ僞造スルモ僞造罪トナラサルハ畢竟政府ノ准了シタル交換ノ手段ニアラサルヲ以テナリトス交換ノ手段トシテ使用セサルモノハ金銀銅錫ノ塊物ニ過キサルヘク國家ノ准了シタルニアラサル交換手段ハ外國貨幣或ハ信用アル其ノ他ノ物件證書類ノ如キモノナリ之ヲ貨幣ト云フヲ得ンヤ

內國ニ於テ通用ヲ許シタルノ貨幣中ニ外國紙幣ノ如キハ包含サレ居ラサルヲ法文中何故ニ內國通用ヲ許シタルノ外國貨幣ト云フヤ是レ政府ノ准了ヲ要スルヲ以テナリ

貨幣ニ金屬非金屬ノ二種アリ金屬ヨリ成ルモノハ目今四種アリ金銀「ニッケル」銅是レニシテ非金屬ヨリ成ルモノハ政府ノ發行シタル紙幣及免許ヲ得テ發行スル銀行紙幣トス但シ「ニッケル」貨幣ハ漸ク昨年中始メテ我カ國ニ現ハレタルヲ以テ我カ刑法中ニ此ノ貨幣ニ關スル規定ハ毫モナシ或ル人ハ之ヲ金銀銅何レカ三種中ニ含蓄セシメント云フモ「ニッケル」ハ化學上一原素ナレハ獨立シタル一貨幣ナリトス

此ノ犯罪ノ所爲ハ僞造荷クハ變造スルヲ以テ充分ナリ但シ或ル場合ニ於テハ仍ホ之ヲ行使スルコトヲ要ス

然ラハ僞造ト云ヒ變造ト云ヒ如何ナル所爲ナルヲ要スルヤ其ノ區別ヲ左ニ述ヘントス我カ刑法ニハ僞造ト變造トノ間ニ刑罰上大ナル差異アリ而シテ從來法官ノ僞造變造ニ對スル解釋ハ新ニ製造スルヲ僞造ト解シ貨幣ヲ變改スルヲ變造ト解セシカ又解釋法一變シ刑ノ重キモノヲ變造罪トナシタリキ學理上二者ノ間ニ劃然タル區別アルモ以前ノ司法官ハ此ノ如キ誤解ヲ下シタリ去レトモ立法官モ亦新鮮ナル思想ナク司法官ト同

樣ノ考ニテ立案サレタルカ如シ呵々

僞造及變造ノ學理上ノ區別ヲ述フルニ先テ注意スヘキコトアリ貨幣ノ眞正ナル事ト貨幣ノ價値是レナリ二者決シテ混同スヘカラサルヲ要ス二者ハ僞造變造ノ岐ルヽ所ニ係レハナリ

貨幣ノ眞正トハ眞正ナル日本政府ノ證明シタル定形ニシテ例ヘハ此ノ一圓銀貨ハ我カ政府ノ造幣寮ニ於テ式ニ從ヒ方ニ依リ鑄造シタル眞正ノ貨幣ナルコトヲ表スルナリ

貨幣價値トハ貨幣ノ直段ヲ云フ而シテ直段ニハ聲價ト實價トアリ實價トハ貨幣其ノ物ノ純然ナル市價ニシテ聲價トハ貨幣ニ鑄造サレ貨幣面ニ印サレタル名義上ノ價格ヲ云フナリ實價ト聲價トノ符合セサルコトハ貨幣ノ眞正ヲ害スルコトアラサルモ實價ト聲價トノ符合ハ眞正ナラサル貨幣ナシテ眞正ナラシムルニ足ラス之ヲ要スルニ貨幣ノ眞正トハ眞確ナル官署ノ證明シタル定形ヲ云ヒ貨幣ノ價値トハ實價ト聲價トノ符合ヲ云フ眞正ヲ破リ價値ヲ害スルヨリシテ僞造變造ノ罪生スルニ至ルナリ

第一、僞造トハ眞正ノ貨幣ノ摸擬ナ云フ即チ眞正ナラサル貨幣チ鑄造スルトノ謂ナリ抑貨幣ニハ鑄造ニ種々ノ分量アリテ一ナラス銀貨ナリト云フモ是レ純銀ニ非ス銀何分ヘ銅何分チ加ヘテ銀貨ト爲スナリ故ニ今茲ニ僞造ノ貨幣ハ其ノ性質ニ於テ眞正ノ貨幣ヨリモ多量ノ銀分チ含マスルトキハ實價ハ却テ大ニシテ少シモ貨幣ノ價値チ害スルコトナキモ我カ政府ノ鑄造ニ非サレハ是レ眞確ナル官署ノ證明スヘキ定形チ紊レハ之チ僞造ノ罪ト云フ

摸擬ハ如何ナル點ニ達スルチ要スルカ巧拙甚タ其ノ度チ異ニスト雖モ通常一般ニ使用サレ得ヘキ程度ニ至ルチ要スルナリ一見直チニ貨幣ニ非ス他物ナリト鑒別サレ得ヘキ玩弄器具ノ如キハ本罪トハナラサルモノトス

第二、變造トハ眞正ナル貨幣ノ價値チ害スル所爲チ云フ即チ實價ト聲價トノ符合チ破ルニ在ルナリ金銀貨ノ緣チ削リ又ハ其ノ一部チ切取ルカ如キハ其ノ實價チ減少セシメテ聲價トノ符合チ妨クルナリ一圓銀貨ノ記名チ改描シテ五圓トナスカ如キハ聲價チ增加シテ實價トノ符合チ妨クルナリ以上ノ如キ共ニ之チ貨幣ノ變造ト云フ故ニ實價ナキモノハ之チ變造スルト云フコト能ハサ

ルヤ知ルヘシ僞造タラシニハ實價ナキモ可ナリ變造タラシニハ必スヤ實價チ有スルモノナラサルヘカラス故ニ紙幣ニハ變造ナシト論決スルコトチ得十錢紙幣チ改描シテ二十錢ト爲サンカ是レ僞造ナリ其ノ一部チ切取ルモ元來實價ナキモノナレハ是レ變造ニ非ス何ト ナレハナレハ實價ト聲價トノ符合チ破ル能ハサレハナリ

ベルチル氏曰ク一千圓紙幣チ改描シテ一萬圓ト爲サンカ是レ九千圓(一萬圓引ク千圓)ノ僞造ナリト是レ不可ナリ一千圓ハ一萬圓チ僞造スルノ材料タルニ過キス然ルニ九千圓ノ僞造ナリトハ大ニ誤レリ其ノ諸方ノ學者ヨリ攻撃チ受クルモ亦宜ナラスヤ此ノ爺尙ホ自說チ執テ動カスト云フ

右述ヘタル所ハ純然タル學理ノ分析ナリ我カ國刑法ハ紙幣ニ變造アリト認メ居ルチ以テ此ノ理論ハ直チニ適用スル能ハス余カ前ニ引說シタル刑ノ輕重ヨリ僞造變造チ定ムルノ標準チ取ル方今日我カ國司法官ノ便宜ナランカ非カ

銅貨ニ金銀チ鍍シ銀貨ニ金チ鍍スルハ我カ判決例ニ據レハ之チ變造トシテ論セリ然レトモ余ハ變造ニ非スト謂ハン何トナレハ貨幣ノ眞正チ

害セス又其ノ價値ナキモ害シタルノ事實アラサレハナリ銅貨ニ金銀ヲ鍍スルモ銅貨ナリ銀貨ニ金ヲ鍍スルモ亦銀貨ナリ何ソ變造ニアラン去レトモ鍍金ノ方法ニシテ精密ヲ極メ巧妙ノ餘リ貨幣ノ眞正ヲ模擬スルノ度ニ達シタルトキハ是レ僞造タルヘシ若シ未タ僞造ノ度ニ達セサルモ之ヲ以テ物品ノ賣買ヲ爲シ不正ノ所爲アルトキハ詐欺取財ヲ以テ罰シテ可ナリ

我カ刑法ニ於テハ金銀貨ノ僞造變造ト銅貨ノ僞造變造トハ大ニ其ノ刑ヲ異ニセリ而シテ議論ノ起ルハ銅貨ニ銀ヲ鍍シ又ハ銀貨ニ金ヲ鍍シタルモノハ原質貨幣ノ變造ナルカ又ハ鍍金貨幣ノ僞造ナルヤニ在リ然ルニ鍍金ノ所爲タル僞造タルヘキモ變造ノ所爲タルコト能ハサルハ前々屢〻論述セル所ナリ

我カ刑法ハ僞造變造ノ所爲ヲ罰スルノミナラス仍ホ之ヲ行使シタルモノハ更ニ重キ罪トシテ之ヲ罰セリ而シテ使行トハ犯人爲メニ其ノ目的ヲ達シ其ノ利益ヲ獲得スルコトヲ要セス其ノ僞造シタル貨幣ヲ以テ貨幣トシテ通用セシメタルコトヲ以テ足レリトス通用セシメタルトノ點ヲ能ク注意スヘシ通用トハ英語ノ所謂「パッス」(Pass)ニシテ一旦貨幣トシテ通過セシムルノ謂ナリ

僞造變造ノ所爲ハ勿論ノコト其ノ行使ヲ罰スルハ我カ刑法ノ規定スル所ナリト雖モ併シ眞正ノ貨幣トシテ通用セシムルノ故意アラサルトキハ此ノ犯罪成立スルコトナシ

第百八十六條ニ貨幣ノ僞造變造既ニ成テ未タ行使セサルモノハ各本條ニ照シ一等ヲ減シ其ノ未タ成ラサルモノハ二等ヲ減ストアリ然ラハ既ニ僞造成テ未タ行使セサルモノハ僞造行使ノ未遂犯ナルヤ否ヤト云フニ未遂犯ニ非スシテ一箇ノ犯罪ナリ然ラハ未遂トハ行使ニ着手シ既ニ他人ニ支拂ハントスルノ際失敗シテ支拂ハサルヲ云フナリ故ニ百八十六條ハ必スシモ未遂犯ノ特例ヲ示シタルニモ非ス抑〻僞造變造ハ獨立シタル一箇ノ犯罪ナリ法律ハ僞造變造シテ行使シタルモノヽ刑ニ一等ヲ減スヘキ旨ヲ定メタレトモ特ニ一箇ノ刑ヲ配當スルノ代リニ一等ヲ減スト書シタルモノヽ外ナラス僞造ノ罪ハ僞造行使ノ豫備ニ非ス又未遂犯ニ非サルナリ

僞造罪ニ付キ共犯例ヲ設ケリ情ヲ知テ雇ヲ受ケタル職工ハ各〻一等ヲ減シ其ノ補助ヲ爲シタルモノハ更ニ一等又ハ二等ヲ減シ房屋ヲ給與シタルモノハ二等

ナ減ストアリ(第百八十七條第百八十八條)

僞造貨幣ヲ受取行使スルノ罪

僞造變造ノ貨幣ヲ受取リ行使スル罪ニ三種アリ

一、情ヲ知テ受取リ且之ヲ行使スル罪

僞造變造シテ行使シタルモノヽ刑ニ照シテ各ゝ二等ヲ減ス(第百九十條)

二、情ヲ知テ之ヲ受取ルノ罪

僞造變造シテ行使シタルモノヽ刑ニ照シテ各ゝ三等ヲ減ス(同上)

三、受取ノ際情ヲ知ラサルモ後ニ至リ之ヲ覺知シテ行使スルノ罪

其ノ行使シタル價格二倍ノ罰金ハ二圓以下ニ降スヲ得ス(第百九十三條)

此ノ三種ノ犯罪ハ何レモ眞正ノ貨幣トシテ之ヲ行使スルノ惡意アルコトヲ要ス

第二ノ罪ハ第一ノ罪ノ未遂犯若シクハ豫備ニ非ス獨立ノ一罪ナリ其ノ未遂犯ハ

總則ノ例ヲ適用スヘキモノトス若シ之ヲ未遂犯ノ特例ナリトセハ第一ノ罪モ亦僞造變造シテ行使シタル罪ノ未遂犯ナリト云ハサルヘカラサルニ至ラン

犯罪ノ用ニ供シ及犯罪ニ依テ得タル物件ハ總則ニ依リ之ヲ沒收スヘシト雖モ情ヲ知ラスシテ僞造貨幣ヲ取受シ之ヲ所有スルモ沒收スルノ限ニ在ラサルヘシ刑法ノ規定ナケレハナリ

文書僞造ニ關スル罪

文書僞造罪トハ或ル文書ヲ僞造シテ行使スルノ所爲ヲ云フ其ノ所謂僞造トハ貨幣僞造ノ場合ニ述ヘタル僞造ト同一ノ意味ニシテ文書トハ一ノ信憑力ヲ有スルモノヲ云ヒサルヘカラス之ヲ他ノ側ヨリ云ヘハ特ニ法律ニ於テ規定セラレタル所ノ文書即チ此ノ犯罪ノ物體トナルモノハ官私ノ文書ニシテ或ル事實ニ對シ信據力ヲ有スルモノヽミ故ニ一般ノ文書ハ縱令僞造スルトモ罪ニ非スト雖モ街間行ハルヽ山陽ノ書ノ如キ何モ別ニ事實ニ關係ヲ有スルモノニ非サレハ之ヲ僞造變造スルモ本罪ニ非ス又反古ノ如キモ然リ反古ト雖

モ以前ハ權利義務ノ證明ノ具タリシヤハ知ラスト雖モ既ニ反古トナリタル以上ハ之ヲ僞造變造スルモ別ニ法律ノ制裁ヲ與フル限ニ在ラサルナリ故ニ本罪ノ文書トハ或ル事實ノ記載ニシテ信據力ヲ有スルモノヽミナルヘシ彼ノ山陽應擧ノ書畵ノ如キ假ニ信據力ヲ有スルモノナリト見做スモ是レ事實ノ記載ニ非サレハ此ノ點ヨリシテ又本罪ノ物體トナラサルナリ

法律上ニ於テ文書ノ僞造ヲ以テ問ハルヘキ文書トハ刊行ニ係ルト筆記ニ係ルトハ區別ヲ要セス或ル事實ノ存否ヲ證明スル爲メニ作ラレタル信據力ヲ有スルモノナルヘシ既ニ信據力ニ關係ヲ有スルモノナラハ其ノ事實ハ必スシモ權利義務ニ關係ヲ有スルコトヲ要セス信據力ニ關係ヲ有セサルモノハ一片ノ故紙タルニ過キス又事實ノ存否ニ關係ヲ有セサルモノハ一圖ノ想像畵タルニ過キサルナリ故ニ知ル(一)信據力ニ關係ヲ有セサルモノハ事實ノ記載アリト雖モ本罪ノ文書ニ非ス(二)事實ノ存否ニ關係ヲ有セサルモノハ信據力アリト雖モ同シク本罪ノ文書ニ非ストスルコトヲ知ル然ラハ本罪ノ文書トハ必スヤ或ル事實ニ對スル信據力ヲ有スル所ノ文書ヲ云フナリ

文書ニ二種アリ一ヲ官文書ト云ヒ一ヲ私文書ト云フ官文書トハ官署若クハ官吏カ適當ノ資格ヲ以テ一定ノ式ニ從ヒ其ノ職權ノ範圍內ニ於テ認メタル文書ヲ云ヒ其ノ他ノ文書ヲ私文書ト云フナリ官文書ニ要スル一定ノ式トハ一定ノ書式ニ從ヒタルトカ讀如キ嚴格ナル意味ニアラス唯戲書樂書ニアラスト云フノ意味ニ過キサルナリ者心シテ讀メ

所爲　文書僞造罪ノ所爲ヲ分テテ四トス僞造、變造、毀棄、使用是レナリ

一　變造トハ權利又ハ承諾ヲクシテ文書ノ信據力ヲ有スルニ必要ナル或ル部分ヲ變更スルヲ云フ故ニ文書中ノ部分ヲ改更スルモ其ノ信據力ヲ害セサル以上ハ之ヲ變造ト云フヲ得ス例ヘハ十圓ノ十ヲ改テ拾ト爲シ或ハ魯魚ノ誤ヲ訂スカ如キハ毫モ信據力ニ關係ヲ及ホスコトナキヲ以テ變造ニアラサルナリ又無效ノ證書ヲ變造スル塲合ノ如キ其ノ證書ハ本來無效ナルヲ以テ從フテ信據力ナシ故ニ之ヲ變改スルモ信據力ヲ害シタリト云フヲ得ス故ニ又變造ノ罪トナラス英佛ノ學者カ害ヲ生シ若クハ害ヲ生シ得ヘキコトヲ以テ文書僞造罪ニ要スル一條件トスルモ其ノ所謂害ナルモノハ何レヨリ出ルモノナルヤヲ確定

セサル故畢竟不完全タルヲ免レス其ノ說ク所ハ淺近ニシテ一見了解シ易キカ如キモ實ハ了解シ易カラス然レトモ其ノ意ハ信據力ヲ指シタルモノナラン唯學理ノ研究ニ密ナラサルヲ以テ所說ノ粗ナルノミ其ノ所謂害ヲ生スルトハ信據力ヲ破リタルノ結果ヲ指シ害ヲ生シ得ヘキトハ單ニ信據力ヲ破ルモ未タ其ノ結果ヲ見サル場合ニ殆ト符合セリ

故ニ變造トハ單ニ文書ノ外形ヲ增減スルノミニアラスシテ文書中包含スル所ノ事項ヲ變改スルモノナレトモ文書ヲシテ中包含スル所ノ事項ノ信實ヲ變スルニ非スシテ其ノ文書ノ記錄者タルノ資格ヲ僞ルニアリ記錄者ノ姓名ナキトキハ文書僞造罪ハ事實ヲ僞ルニアラス故ニ文書僞造罪ハ事實ノ信實ヲ變セサルヘカラストスルノ說ハ蓋シ誤レリ文書ノ包含スル所ハ如何ナル不實詐欺ノ事項タリトモ之ヲ以テ何某ノ記錄スル所タルコトヲ明記スルニ非サレハ僞造變造ノ文書ニアラス故ニ其ノ記錄者ニシテ現存セサル人ナルトキハ他ノ犯罪トシテハ格別ノコト文書ノ僞造罪トシテハ論スルコト能ハス何トナレハ記錄者其ノ人ノ資格ヲ僞ルコト能ハサレハナリ之ニ反シテ苟モ記

錄者ノ氏名カ記載シアル以上ハ犯人ノ調製記入シタル事實ハ眞實ナルモ記錄者タルノ資格ヲ僞リタルモノナレハ仍ホ之ヲ僞造變造ノ證書ト云ハサルヲ得サルヘシ去レハ人ノ氏名アル白紙ニ權利ナク之ヲ以テ或ル事實ヲ記入スルモノハ其ノ事實ノ眞否ニ拘ラス記錄者タルノ資格ヲ僞ルモノナレハ罪トナルヘシ但シ記錄者自ラ其ノ氏名ヲ署シタル白紙ヲ以テ他人ニ委任シタルトキハ唯其ノ事ノ不實ナル場合ニ於テ之ヲ詐欺取財ノ罪ニ問フコトヲ得ヘキモ文書僞造罪ヲ構成スルコトナシ故ニ如何ナル場合ヲ問ハス或ル文書ニ僞ノ氏名ヲ署シ又ハ文書ノ署名ヲ變更シタルトキハ全文書ヲシテ不正ノ文書タラシムヘキモノナルヲ以テ其ノ所爲ハ僞造ニシテ變造ニアラサルナリ

二　僞造文書ノ僞造ニ於テハ事實ノ眞否ニ拘ラス兎ニ角記錄者タルノ資格ヲ僞ルコトヲ必要トス故ニ例ヘハ余ハ何人ニモ金錢ヲ貸與シタルコトナキニ拘ラス「誰某ニ金千圓ヲ貸與シタル所實正也年月日江木衷印」ト記載シタルトキハ如何之レ事實ハ虛妄ナルモ記錄者タルノ資格ヲ僞ルコトナケレハ文書ノ僞造罪ニアラストス又例ヘハ余ハ實際甲某ニ金百圓ヲ貸與セリ此ノ場合ニ余ハ甲

某ノ名義ヲ以テ余ニ對スル借用證書ヲ認メ而シテ捺印ヲ爲セリ是レ事實ハ眞正ナルモ記錄者ノ資格ヲ僞リタルヲ以テ純然タル文書ノ僞造罪トス茲ニ一ノ區別ヲ要スルコトアリ即チ眞正ナラサル文書ヲ以テ何某ノ記錄セルモノトシテ僞ルト或ル文書ニ眞正ナラサル事項ヲ記載スルモノトヲ混同スヘカラス前例ノ自己ノ氏名ヲ用ヒ自ラ眞正ナラサル事項ヲ記載スル是レ一ノ眞正ナル文書ナリ文書ノ僞造ニハアラストス何トナレハ毫モ記錄者タルノ資格ヲ僞ハラサレハナリ

右ニ論シタル文書ノ外形ニ關スル僞造ト相對立スル一種ノ僞造ハ事實ニ關スル不實ヲ文書ニ記入セシムルノ所爲トス即チ無實ノ陳述ヲ爲シ官吏ヲシテ公然ノ簿冊ニ記入セシムルノ類ナリ然レトモ此等ノ所爲タル單ニ不實ノ事項ヲ陳述スルニ止マラス其ノ陳述ニシテ必ス一ノ信據力ヲ有スル文書ヲ調製スル場合ニ限ラル蓋シ不實ノ事柄ヲ陳述スルノ所爲ソレ自身ハ僞造罪タルノ性質ヲ有スルモノニ非サルナリ

畢竟僞造トハ眞實ナラサル文書ヲ製造スルヲ云フナリ

三　毀棄、毀棄トハ文書ノ信據力ヲシテ全ク消滅セシメ文書ヲシテ文書タルノ性質ナキニ至ラシムルノ所爲ヲ云フ故ニ毀棄ハ僞造ニアラス變造ニアラス寧ロ文書ノ消滅ナリ文書ノ消滅ニハ其ノ方法種々アルヘシ之ヲ破毀寸裂スルモ或ハ之ヲ火中ニ投シテ燒燼セシムルモ或ハ其ノ形體ヲハ毫モ損セスシテ唯文書ノ要部ヲ塗抹スルモ或ハ記錄者タルノ氏名ヲ全消スルモ共ニ毀棄ノ所爲トス

文書ノ毀棄タラメニハ其ノ文書タル他人ノ證書タラサルヘカラス自己ノ文書タルニ於テハ不可ナリ必ス自分ノ手ニアラサル所ノモノタルコトヲ要ス官ノ文書タリト雖モ既ニ之ヲ私人ニ附與シタルニ於テハ附與サレタル人之ヲ寸裂スルモ塗抹スルモ罪ニアラス故ニ毀棄ノ罪ヲ構成スルニハ己レニ屬セサル文書タラサルヘカラサルナリ

四　使用、使用トハ他人ニ對シ信據力ノ證據トシテ文書ヲ利用スルノ所爲ヲ云フ文書ヲ僞造變造スルモ之ヲ筐底ニ收メテ使用セサル場合ニハ毫モ罪トナラサルナリ但シ一ノ例外トスルハ詔勅書ノ僞造ニ係ルトキハ之ヲ行使セスト雖

モ罰セラル併シ其ノ他ノ場合ニ於テハ僞造變造ノミニテハ法律之ヲ罪トシ之ヲ罰スルニ至ラサルナリ

去レトモ法律ハ苟モ文書ヲ以テ信據力ノ證據トシテ行使シタルトキハ其ノ之ニ因リテ目的ヲ達シタルヤ否ヤヲ問フコトナキナリ故ニ現ニ信據力ニ供シタル文書ヲ僞造變造スルトキハ其ノ所爲アルト同時ニ行使ノ所爲ヲ行フタルモノニ外ナラス平タク云ヘハ信據力ノ用ニ供シツヽアル文書ハ其ノ間ニ之ヲ僞造變造スルトキハ之ト同時ニ使用ノ所爲ヲ行フタルモノナリト爲ス例ヘハ印度刑法ノ示ス所ニ依ルニ茲ニ甲アリ乙ノ債主丙ニ對シ其ノ保證人タル甲ハ乙カ返濟ノ期限ニ至リ必ス逃亡スルコトアルヘキコトヲ察シ丙ノ家ニ至リ其ノ證書ヲ搜シ出シ甲自己ノ氏名ニ代フルニ丁ノ氏名ヲ以テシタルトキハ之レ證書ノ僞造行使ナリ縱令乙ハ其ノ翌日ニ負債ヲ返濟スルモ返濟セサルモ之ニ關セス犯罪ハ成立ス若シ之ニ反シ右證書ヲ變更セス新ニ丙ノ請取書ヲ僞造シ以テ後日ノ抗辯ニ供センカ爲メ机ノ中ニ收メ置ケリ是レ未タ行使シタルモノニ非サルナリ前ノ場合ニアリテハ其ノ證書ハ既ニ丙ニ差入アルヲ以テ現ニ信據

力ノ用ニ供シツヽアルモノナルモ後ノ場合ニ於テハ後日ノ用ニ供セン爲メノ準備ニ過キサレハ未タ信據力ノ證據トシテ使用シタルニ非サレハ行使ニ非ス從ヒテ罪ニ非ストス

僞造罪ハ他人ノ利害若クハ自己ノ利益ノ爲メ僞造ノ文書ヲ使用スルノ意アルヲ要ス然レトモ他人ノ利害若クハ自己ノ利益トハ必スシモ金錢上ノ損害利益ニ限ラス或ハ自由名譽其ノ他ノ權利等ヲ包含スル故ニ範圍頗ル大ナリ且他人トハ必スシモ特定ノ人タルヲ要セス不定一般ノ人若クハ公衆又ハ國家等ノ利害ニ關スルモ妨ケナキナリ而シテ使用スルノ意トハ法律ニ於テ使用スルノ場合ノミニ限ラス詔書ノ如キ單ニ僞造變造ノ所爲ノミヲ以テ罪トスル場合ト雖モ尙ホ使用スルノ意ヲ以テ爲シタルコトヲ要スヘシ

已遂未遂　未遂犯ハ總則ニ依リ之ヲ罰スルモノナレトモ單ニ僞造變造シタルノ所爲ノミヲ以テ未遂トスヘカラス此ノ罪ノ未遂ハ即チ使用ノ所爲ノ未遂ナリ使用ニ著手セサル以上ハ未遂犯トシテ之ヲ諭スルコトヲ得ス但シ詔書ノ如キハ特別ノ規定ニ依リ例外トス

官文書ヲ僞造スルニ因テ官印ヲ僞造シ又ハ盜用シタルモノハ各印章僞造ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷シ且文書僞造ノ罪ハ總テ輕罪ノ刑ニ處スル場合ト雖モ六月以上二年以下ノ監視ニ付スヘキモノトス（第二百七條及第二百十二條）

刑罰

一、詔書ヲ僞造及毀棄シタル者
無期徒刑

二、官文書ノ毀棄及官文書公債證書地券其ノ他官吏ノ公證シタル文書ヲ僞造變造シテ行使シタル者
輕懲役

無記名公債證書竝ニ官吏ノ自ラ管掌スル文書ニ係ルトキ
（第二百三條第二百四條）

前二條ノ例ニ照シ各一等ヲ加フ
（第二百五條）

三、爲替手形其ノ他裏書ヲ以テ賣買スヘキ證書若クハ金額ト交換スヘキ約定手形ヲ僞造變造シ及其ノ手形證書ニ詐欺ノ裏書ヲ爲シ行使シタル者
輕懲役
（第二百九條）

四、賣買貸借等權利義務ニ關スル證書ヲ僞造變造シテ行使シタル者
四月以上四年以下ノ重禁錮四圓以上四十圓以下ノ罰金
其ノ餘ノ私書ニ係ルトキハ一月以上一年以下ノ重禁錮二圓以上二十圓以下ノ罰金
（第二百十條）

第三節　印章僞造ノ罪

印章トハ信確ヲ證スル用ニ供スル記號ノ原體即チ印顆ヲ謂フモノニシテ自署ノ氏名花押其ノ他既ニ文書ニ押捺シタル影蹟ハ原體ニ非サルヲ以テ之ヲ印章ト謂フヲ得ス然ルニ凡ソ事物ノ性質ヨリ言ヘハ手段ノ雕刻ニ出ツルト否トヲ問ハス既ニ文書ニ顯ハレタル影蹟花押自署ノ氏名等ヲ僞造スルコソ印章僞造ノ通常ナルヘキニ我カ刑法ハ單ニ印顆ヲ僞造スルモノヲ罰スルハ犯罪ノ本源ヲ絕ツノ意ナルヘキモノハ多ク雕刻師タルニ過キサルヘシ故ニ我カ刑法ノ印章僞造罪ハ文書僞造ノ罪ト密接ノ關係ヲ有スルヨリ寧ロ貨幣僞造ノ罪ニ類似スルモノト謂フヘシ

此ノ犯罪ノ所爲ハ僞造盜用及使用ナリ僞造ニハ印紙界紙及切手類ノ外別ニ變造ナルモノアルコトヲ認メス盜用トハ他人ノ印章ヲ其ノ意ニ反シテ押捺使用スルヲ云フ使用トハ既ニ僞造シタル印章ヲ信確ヲ證スルノ用ニ供シタルモノヲ云フモノニシテ單ニ其ノ印影ヲ文書ニ移シタルモノノミニ止マラス其ノ他犯意及已遂未遂ノ例ハ文書僞造罪ノ場合ト同一ナリ(第二百十條)

第百九十五條ノ規定ニ據ルトキハ實ニ奇怪ナル結果ヲ生スヘシ假例ハ官印ヲ僞造シタル後直チニ之ヲ火中ニ投シ燒棄シタル場合ノ如シ之ヲモ尙ホ重懲役ニ處セサルヘカラス何トナレハ單ニ僞造トアルカ故ニ縱シヤ悔悟シテ火中ニ投スルモ中止犯ニ非サレハナリ

抑〻僞造トハ眞ノ原物ヲ僞造シタルモノナラサルヘカラス諸君カ太閤秀吉ノ印ヲ僞造セントスルモ或ハ現內閣ノ印ヲ僞造センカ如何ニ千思萬考スルモ僞造スルコト能ハサルナリ貨幣ノ如キハ流通ヲ許スノ初メ人民ニ公示スルヲ以テ其ノ原體ヲ知リ得ルモ內閣ノ印ノ如キハ公示ナキ故ニ其ノ原體ヲ知ルコト能ハス故ニ眞正ニ原體ヲ摸擬スルコト極メテ難キモノトス

一、御璽國璽ヲ僞造シ又ハ僞璽ヲ使用シタル者
無期徒刑

二、各官署ノ印ヲ僞造シ又ハ僞印ヲ使用シタル者
重懲役

三、書籍什物ニ押用スル官印記號ヲ僞造シ又ハ其ノ僞印ヲ使用シタル者
一年以上三年以下ノ重禁錮

四、同上ノ印章ヲ盜用シタル者ハ前數項ノ例ニ照シテ一等ヲ減シ監守者自ラ犯シタルトキハ僞造ノ刑ニ同フス

五、他人ノ私印ヲ僞造シテ使用シタル者
六月以上五年以下ノ重禁錮五圓以上五十圓以下ノ罰金

其ノ盜用ニ係ルモノハ一等減

六、官ヨリ發行スル印紙界紙及郵便切手ヲ僞造變造シ又ハ情ヲ知テ使用シタル者
一年以上五年以下ノ重禁錮五圓以上五十圓以下ノ罰金(第百九十八條)

(第百九十四條)

(第百九十五條)

(同上)

(第百九十七條)

(第二百八條)

既ニ貼用シタルモノヲ再用シタルトキ
二圓以上二十圓以下ノ罰金（第百九十九條）

七、監視ハ文書僞造犯罪ノ例ト同シク輕罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス（第二百十二條）

第四節　免狀鑑札及疾病證書ヲ僞造スル罪

本節規定スル所ハ我カ刑法極メテ之ヲ輕シ罰セリ併シ其ノ犯罪ノ本質ハ文書僞造變造ノ原素ヲ具備セリ故ニ別ニ特例ヲ設ケタルモノト知ルヘシ

官ノ免許鑑札ヲ僞造シテ行使シ詐欺ノ所爲ヲ以テ之ヲ受ケ若クハ公務ヲ免ルヘキ爲メ醫師ノ疾病證書ヲ僞造シ又ハ僞造シタルモノヲ變造シテ行使スルノ所爲ヲ罰スルモノナレハ文書僞造罪ニ對シテ甚タ不權衡ナルコトナキニ非ス一例ヲ以テ之ヲ示サンニ醫師カ自ラ自己ノ姓名ヲ署シテ自己ノ疾病證書ヲ作リ以テ詐欺ノ記載ヲ爲スモ刑法之ヲ罰セス之ニ反シテ保險會社ヲ欺クノ目的ヲ以テ身體ノ健康ニ關スル僞證書ヲ作ルカ如キハ文書僞造罪ニ問ハルルモノ

ナリ

刑罰

一、官ノ免許鑑札ヲ僞造變造シテ行使スル者
一月以上一年以下ノ重禁錮四圓以上四十圓以下ノ罰金（第二百十三條第二百十七條）

其ノ詐欺ノ所爲ニ因リ之ヲ受クル者
十五日以上六月以下ノ重禁錮二圓以上二十圓以下ノ罰金

官吏其ノ情ヲ知テ免狀鑑札ヲ下付シタル者
一等ヲ加フ（第二百十四條）

二、公務ヲ免ルル爲メ醫師ノ疾病證書ヲ僞造シテ行使スル者
一月以上一年以下ノ重禁錮三圓以上三十圓以下ノ罰金

醫師囑託ヲ受ケテ之ヲ造リタル者
一等ヲ加フ

陸海軍ノ徵兵ヲ免ルヘキ爲メニシタル者（第二百十五條）

前條ノ例ニ照シテ一等ヲ加フ

第五節　度量衡ヲ僞造スル罪　（第二百十六條）

本節ニ關シテハ別ニ度量衡規則ナルモノアルヲ以テ今此ノ刑法ヲ講究スルノ價値ナキカ如シ但シ一ノ注意スヘキハ此ノ罪ヲ犯スニ當リ官印ヲ僞造變造盜用シタルモノハ重キニ從ヒテ處斷シ不正ノ度量衡ヲ使用シ利ヲ得タルトキハ詐欺取財タルコト當然ナリトス

第六節　身分ヲ詐稱スル罪

身分ナル語ハ刑法上二樣ノ意義アリ姓名身分年齡屬籍職業ノ五者ヲ總括シテ身分ト云フコトアリ又身分中ノ一種ナル身分ヲ指スコトアリ廣狹二樣ノ看察ナリ姓名トハ各人各箇ヲ識別スル爲メ法律上必ス有セサルヘカラサル各自ノ稱號ヲ謂フ即チ自身ト他人トノ間ノ區別ヲ明カニセンカ爲メ法律上是非トモ有セサルヘカラサルモノナリ去レトモ各自ノ稱號ナルモノハ必スシモ一ニ止

マラス賴山陽ノ如キ或ハ之ヲ賴襄ト云ヒ或ハ賴子成ト云ヒ或ハ賴久太郎ト云フ諸君ノ如キモ自ラ何ト道人トカ何々粹士トカ種々ノ名稱ヲ有セラルヘシ併シ此ニ謂フ所ハ此ノ如ク自由ニ存廢シ得ラルヘキモノニ非スシテ法律上必ス是非トモナクンハアルヘカラサル稱號ナリ學者或ハ姓名論ヲ草セルモノアリ姓名論ノ微細ニ渉ルトキハ極メテ困難ナル問題ヲ生スルニ至ル

姓ハ法律上當然先代ヲ襲フヘキモノナリ西洋ニテハ或ル年齡ニ達スル以上ハ自ラ宗教ヲ撰擇スルノ自由アル故ニ一定ノ年齡ニ達スレハ自ラ其ノ姓ヲ撰擇スルヲ得ルモ名ニ至リテハ分娩ノ當時親ノ命セシ所ノモノナレハ自ラハ之ヲ變更スルコトヲ得サルナリ昔者奴隸制度ノ行ハレタル時代ニハ姓名ハ悉ク主人ノ命スル所タリシナリ尚ホ今日我カ國ニテ赤猫白猫共ニ之ヲ玉ト呼ヒ下男下女ナルハ松トカ梅吉トカ下女ナルハ常ニ其ニ下男ヲ呼フカ如シ

身分トハ人類自然ノ存在ニ免ルヘカラサル事爲ヨリ必然發生スヘキ法律上ノ結果ヲ云フ抑〻人間ノ生レ來リタル以上ハ必ス身分アリ苟モ生レ來リタラハ則

チ分娩アリタルコトハ確カナリ分娩ノ事實アレハ何人カ分娩シ何人カ分娩ノ原子ヲ畤キシヤ必ス父母ナリ故ニ子アレハ茲ニ必ス父母アリ父母アレハ父母ハ必ス其ノ當初結婚シタルモノナルヘシ父母ノ結婚アリ子ノ出生アリ而シテ此ノ人等ハ必ス一度ハ死亡ノ日アルヘシ死亡アレハ又相續人ヲ要ストノ如シ出產トカ結婚トカ死亡トカノ三事爲ヨリ發生スル必然ノ結果ニシテ父母子孫夫婦戸主相續人等ノ資格ヲ身分トハ謂フナリ

年齡トハ人々存在ノ時限ニシテ生活間ノ一生ヲ謂フナリ

屬籍トハ人類自然ノ存在ニ免ルヘカラサル事爲若クハ人爲ニ係ル適法ノ所爲(入籍ノ許可)ニ由リテ人々其ノ屬スル所ノ地(本籍)及生存ノ道ヲ計畫スルノ地(住所)ヲ謂フ東京ニテ生レタルモノハ東京ニ其ノ籍ヲ有シ大坂ニテ生レタルモノハ大坂ニ其ノ籍ヲ有スルモノナリ但シ法律ノ手續ニ由リテ其ノ籍ヲ轉スルコトヲ得ルナリ

職業トハ生存ノ道ヲ計畫スル方法ヲ謂フ

既ニ述ヘタルカ如シ身分トハ天然自然ノ存在ヨリ生スルモノ故ニ天然自然ヨ

リ生スルニ非サレハ身分ト云ハサルナリ家主ト云ヒ地主ト云フモ一ノ身分自ルコハ相違ナキモ家ナケレハ家主ニ非ス地ナケレハ地主ニ非サルナリ是レタ由ニ存廢シ得ヘキモノナレハナリ學者注意シテ混淆スルコトアルヘカラス平民トカ士族トカノ如キモ父母ノ族籍ニ關スルモノナレハ父母ノ家ヲ去ラサル限ハ當然附屬スルモノ故ニ是レ亦一ノ身分ナリ

之ヲ總フルニ姓名身分年齡屬籍職業ノ五者ハ何レモ社會ノ活動上人ノ同一ヲルコトヲ證明スルノ標識ナリト知ルヘシ

身分ノ詐稱ハ言語又ハ文書ヲ以テスルコトヲ要ス故ニ形容等ニ依リ老者ヲ少年ニ裝ヒ又ハ妾ヲ妻ニ裝フモ法律ノ問フ所ニアラス

官署ニ對シテ姓名身分ヲ詐稱シ又ハ官私ニ對シ官職位階ヲ詐稱僭用スルヲ以テ此ノ犯罪ノ所爲トス其ノ詐稱トハ自己ノ氏名身分等ヲ詐ルモノニ限ルト雖モ必スシモ直接ナルヲ要セス誰某ハ己レノ子ナリト云フハ間接ニ自己ヲ以テ某ノ親タリトスルニ異ナラサルヘシ

此ノ犯罪ハ單ニ故意ナルヲ以テ足レリト雖若シ自己ヲ利シ又ハ他人ヲ害スル

ノ意アリ且詐稱ノ事項ニシテ信據力ヲ有スヘキ書類ニ記入スルトキハ文書僞
造罪ヲ構成スルニ至ル
刑罰
一、官職位階ヲ詐稱シ又ハ官ノ服飾徽章若クハ内外國ノ勳章ヲ僭用スル者
十五日以上二月以下ノ重禁錮二圓以上二十圓以下ノ罰金(第二百三十二條)
二、其ノ姓名身分等ヲ詐稱シタル者
二圓以上二十圓以下ノ罰金(第二百三十一條)

風俗道義ヲ紊ル罪

僞證罪

僞證罪トハ訴訟ノ爭點若クハ爭點關連ノ事實ニ關シ知リツヽ詐欺ノ陳述ヲ爲スノ所爲ヲ云フ故ニ或ル事實ノ眞正ナルコトヲ知リツヽ虚妄ナリト陳述スルカ或ハ事實ノ虚妄ナルコトヲ知リツヽ眞正ナリト陳述スルカ如キハ純乎タル

僞證罪ナリ去レトモ我カ刑法ハ僞證罪ヲ以テ狹隘ナル範圍ニ限リ其ノ刑事ニ
係ルモノニ付テハ特ニ被告人ヲ曲庇陷害スルノ意ヲ以テスルコトヲ必要トナ
セリ是レ現行法律ノ適用上不便ナル點ナリトス(第二百十八條第二百十九條及
第二百二十條)
而シテ刑法ニハ重罪ヲ曲庇スルモノ輕罪ヲ曲庇スルモノ違警罪ヲ曲庇スルモ
ノノ爲ニ僞證シタルモノハ云々ト明カニ區別シアルモ其ノ曲庇陷害ノ目的ノ
如何ハ敢テ問フコトヲ要セサルナリ唯或ル犯罪事件ニ關シテ此ノ事實ヲ此ク
云ヘハ被告人ヲ曲庇スルニ至ラン又或ハ云々ト陳述スルトキハ被害人ヲ陷害
スルニ至ラントノ結果ヲ知リツヽ詐僞ノ陳述ヲ爲シタルコトヲ意味スルノミ
其ノ目的ノ如何及目的ヲ達シタルヤ否ヤハ毫モ犯罪ノ成否ニ關係ヲ有セサル
モノトス然ルニ彼ノ有名ナル賄賂事件ノ當時僞證ノ問題竝ヒ起レリ諸君中或
ハ現ニ對審ヲ傍聽シタル人モアラン其ノ時或ル人ハ僞證人ニ惡意ナシトカ或
ハ惡意微弱ナリトカ何トカ云ヘリ其ノ意ハ被告人ヲ曲庇陷害スルノ程度カ大
ナリ小ナリト云ノニアリシナラン是レ何ノ言ソヤ笑フヘキノ甚シキニアラズ

ヤ唯曲庇陷害ノ結果ヲ知リツヽ陳述シタルヤ否ヤヲ問フニアルヘキナリ然カシテ裁判官ハ遂ニ惡意ナキ故ニ罪ナシト判決セリ堂々タル帝國ノ法廷其々人アラサルカ怪シムヘシ怪シムヘシ矣

右述ヘタルカ如ク刑事ノ場合ヲ除キテハ一般ニ詐欺ノ陳述タルコトヲ知リツヽ之ヲ爲スニ於テハ特ニ原被ノ一方ヲ利シ又ハ之ヲ害スルノ意アルコトヲ要セス直チニ罪トナルヘシ何トナレハ僞證罪トハ僞カ爲メニ詐欺ノ陳述ヲ爲スモ尙ホ此ノ罪トナルヘシ何トナレハ僞證罪トハ僞證ノ陳述ヲ罰スルヲ虛妄ノ事實ヲ陳述スルヲ罰スルノ罪ニ非サレハナリ例ヘハ或ル人カ上野山上ニテ賊ヨリ金千圓ヲ受取レリ之レ事實上實際ナルモ自分ハ敢テ目擊シタルニアラス然ルニ裁判官ノ尋問ニ對シ自分ハ其ノ授受ヲ知リ居レリト述フルカ如キハ是レ僞證罪ナリ授受ノアリタルハ實際ナルモ目擊シタルコトハ虛妄ナレハナリ

詐欺ノ陳述ハ訴訟ノ論點若クハ審問ノ要點ニ重要ナル事實ナラサルヘカラス故ニ

(一) 事實ナルヲ要ス單ニ證人ノ意見或ハ法律ノ解釋ニ付テハ詐欺ノ陳述アルモ僞證ニ非ストス但シ鑑定人ノ意見ハ其ノ技術上ノ範圍内ニ於テハ證據タリ得ヘキヲ以テ時トシテ此ノ罪ノ物體トナルコトアルヘシ

(二) 訴訟ノ爭點若クハ審問ノ要點ニ關スルコトヲ要ス換言スレハ證據トシテ法廷ニ呈出スルヲ得ヘキ所ノ事實ニ屬スルコトヲ要ス苟モ證據タル範圍内ノ事實ナルトキハ害ヲ生シ得ヘキモノナルヤ否ヤハ問フコトヲ要セサルナリ然ルニ我カ刑法ハ刑事ニ關シテハ特別ノ規定アル故ニ其ノ僞證ニ係ル事實ハ曲庇陷害ノ結果ヲ生シ得ヘキ能力ヲ有スルコトヲ必要トス蓋シ特例ナリ

民事刑事ノ事件及曲庇陷害ノ區別ニ付キ刑罰ニ差等アリ(第二百十八條第二百二十六條)

一、民事商事及行政裁判ニ關シ僞證スル者

一月以上一年以下ノ重禁錮五圓以上五十圓以下ノ罰金

二、被告人ヲ曲庇スル爲メニ僞證ヲ爲シタル者

重罪ノ曲庇ハ二月以上二年以下ノ重禁錮、四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

輕罪ノ曲庇ハ一月以上一年以上ノ重禁錮、二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

違警罪曲庇ハ違警罪ノ本條ニ依テ處斷ス

僞證ノ爲メ被告人正當ノ刑ヲ免レタルトキハ前項ニ照シ各一等ヲ加フ

三、被告人ヲ陷害スル爲メニ僞證ヲ爲シタル者

(イ)重罪ノ陷害ハ二年以上五年以下ノ重禁錮、十圓以上五十圓以下ノ罰金

輕罪ノ陷害ハ六月以上二年以下ノ重禁錮、四圓以上四十圓以下ノ罰金

違警罪陷害ハ一月以上三年以下ノ重禁錮、二圓以上二十圓以下ノ罰金

(ロ)僞證ノ爲メ被告人刑ニ處セラレタル後ニ於テ僞證ノ罪發覺シタルトキハ僞證者ヲ其ノ刑ニ反坐ス

若シ被告人ノ處セラレタル刑ノ期限內ニ於テ發覺シタルトキハ現ニ經過シタル日數ニ照シ僞證ノ刑ヨリ下ラサル以上ハ反坐ノ刑期ヲ減スルヲ得

然レトモ僞證ノ爲メ被告人死刑ニ處セラレタル時ニ於テ仍ホ之ヲ反坐スルハ酷ニ失スルノ恐アルヲ以テ一等ヲ減スルナリ

(ロ)刑ノ執行前ニ發覺シタルトキハ二等ヲ減スルナリ

但シ右二箇ノ場合ト雖モ被告人ヲ死ニ陷ルヽノ目的ヲ以テ僞證ヲ爲シタルトキハ之ヲ死刑ニ反坐シ其ノ執行以前ニ發覺シタルトキハ現ニ死刑ヲ執行シタル場合ト雖モ一等ヲ減ス

四、事件ノ裁判宣告以前ニ於テ自首シタルモノハ本刑ヲ免ス

誣告罪

誣告罪トハ不實ナルコトヲ知リツヽ犯罪人トシテ人ヲ官ニ申告スルノ所爲ヲ云フナリ然ルニ或ル學者ノ如キハ誣告罪トハ官ノ搜查權ヲ紛亂スルノ罪ナリト例ヘハ盜賊アリト告發スルニ於テハ官ハ兎ニ角其ノ搜查ヲ始メサルヘカラス果シテ若シ之ヲ罰スルモノトセハ印度刑法ノ主義即チ誰某ノ犯罪人ナルヤトノコトヲ告クルヲ要セサル主義ニ合スルモノナレトモ併シ

誰某ハ犯罪人ナリ何々ノ罪ヲ犯セリト誣告スルニ於テハ罪ナルヘケレトモ唯某所ニテ盜賊アリシトカ又ハ何人カヽ該犯者ナラント云フカ如キハ何モ官ノ捜査權ヲ害セサルヲナリ現ニ生存セル誰某カ何罪ヲ犯セリト誣告スルニ於テハ罪トナルモ昨宵加藤主稅頭清正カ賤カ嶽ニテ多人數ヲ要撃シテ殺セリト訴フルモ是レ生存セル人ニ非サレハ誣告罪トハナラストス學者カ捜査權ヲ害スルノ罪ナリト云フハ大ニ其ノ性質ヲ誤解スルモノナリ是レ前述スルカ如ク人ヲ誣告スルニ因テ成立スル罪ニシテ單ニ或ル犯罪ニ付キ不實ノ申告ヲ爲スニ因リ成立スルモノニ非サレハナリ

今左ニ注意スヘキ三箇ノ要點ヲ示サン

第一誣告罪ハ或ル人ヲ以テ犯罪ノ所爲アリト不實ノ申告ヲ爲スモノナレハ其ノ犯罪ノ物體トナルニハ左ノ條件ヲ必要トス

(イ)申告セラレタル人ハ必ス誰某ナルコトヲ知リ得ヘキ現存ノ人タルコトヲ要ス故ニ死人假設人又ハ氏名相貌等ノ知レサルモノヲ誣告スルモ其ノ罪ナシ

(ロ)犯罪ノ事實ヲ申告スルコトヲ要ス而シテ爰ニ所謂犯罪トハ刑法上罪ナリト

認メラレタル所爲ヲ指スモノタリ苟モ罰サレヘキモノタラン ニハ必スシモ實際刑セラレタルト否トヲ問フヲ要セス故ニ未丁年者ノ犯罪又ハ既ニ期滿免除ヲ得タルモノニテモ尙ホ此ノ罪ヲ構成スルニ足ルヘシ

(ハ)事實ノ不實ナルコトヲ要ス、申告者ハ惡意ヲ以テ告發スルトモ被申告者ニシテ眞正ナル犯罪人ナリシトキハ誣告罪ヲ以テ論スヘカラサルナリ而シテ其ノ申告ハ必ス事實ヲ以テセサルヘカラス單ニ何某ハ重罪ヲ犯セリ或ハ輕罪ヲ犯セリト申告スルモ其ノ事實ヲ申告セサル以上ハ誣告罪ヲ爲スニ至ラサルナリ

輕罪ヲ以テ重罪ナリト申告シタルトキハ誣告ナルヤ如何或ル學者ハ當然誣告ナリト論スルモ是レ謬レリ然レトモ申告者ニシテ苟モ輕罪ノ事實ヲ以テ重罪ノ事實ニ作爲シタル場合ハ純然タル誣告トナルヘシ竊盜ヲ重罪ナリト申告スルモ誣告ニ非サルハ蓋シ其ノ事實ノ輕罪ナルカ重罪ナルカハ法律上ノ問題ニシテ官署ノ當然知了スヘキモノニ係レハナリ

申告ノ事實ハ盡ク不實ナルコトヲ要セス苟モ重要ノ事實ニ虛妄ヲ交フルトキ

ハ罪トスルニ十分ナリ例ヘハ有罪ノ事實ノミヲ申告シ他ニ無罪トナルヘキ事實ノ存スルヲ故ラニ隱蔽シタル場合ノ如キ然リ

第二、自己ノ申告スル事實ノ不實ナルコトヲ知リツヽ故意ヲ以テ申告シタルトキハ此ノ罪ヲ成スニ十分ナリ其ノ他ニ害意ノアルヲ要セス又事實ノ眞否如何ヲ確知セス輕忽ニ申告シタル場合モ亦同一ナリ

第三、申告ハ相當官署ニ對シテ告訴告發ヲ爲スヲ云フ其ノ告訴告發ノ方法ニ依ラサルモノハ其ノ意思次第ニテ僞證罪ノ成立スルコトアルヘシ

誣告ヲ爲スト雖モ未タ被告人ノ推問ヲ始メサル前ニ方リ誣告者自首シタルトキハ其ノ本刑ヲ免シ本罪ハ之ヲ僞證ノ例ニ照シテ處分ス誣告ノ爲メ被告人刑セラレタルトキハ第二百二十一條第二百二十二條ノ例ニ照シテ處斷ス(第三百五十五條第三百五十七條)去レトモ僞證罪ニハ被告人ヲ曲庇陷害スルノ意ヲ要シ誣告罪ニハ不實ヲ申告スルノ故意ノミニテ足レリトスルヲ以テ二者ノ間ニ其ノ權衡ヲ失スルコト大ナリ之ヲ同一ノ刑ニ處シテ權衡ヲ得セシメンニハ誣告罪ニ付テモ亦陷害ノ意アルコトヲ要スト爲サヽルヘカラス

賭博犯及富籤與行ノ罪

賭博犯

賭博トハ偶然ノ事爲ニ因テ財物ノ得喪ヲ決スルノ勝負事ヲ云フ夫レ賭博ハ一ノ勝負事ナリト雖モ萬般ノ勝負事ハ皆賭博ヲ成スモノニ非ス故ニ賭博ナル勝負事ト非賭博ノ勝負事トヲ區別セサルヘカラス即チ犯罪トナラサル勝負事ノ區別ハ其ノ結局ヲ偶然ノ出來事ニ任スモノトノ二類ニ歸スルナリ

巧拙ヲ爭フ勝負事ハ罪トナラサルモノニシテ其ノ勝敗ヲ決スルハ常ニ力量カ熟練カ或ハ思慮カノ三者中其ノ何レカヲ要スルコト例ヘハ角力ノ力量ニ於ケル玉突紙牌(パース)圍碁將棋ノ熟練思慮ヲ要スルカ如シ之ニ反シテ偶然ノ事爲ヲ以テ勝敗ヲ決スル勝負事ハ罪トナルモノニシテ全ク偶然ナルモノヲ判定者ト爲スナリ雙六ノ如キ樗蒲ノ如キ然リ此レハ即チ法律ノ認メテ以テ賭博ノ所爲トス

ル所トス

右述ヘタルカ如ク巧拙ニ依テ勝敗ヲ決スル所ノ勝負事ハ法律ノ咎メサル所ナレトモ其ノ勝敗ノ結果勝敗者相互ノ間ニノミ止マラスシテ他人ノ勝敗ヲ以テ輸贏ヲ決スルニ至リテハ其ノ巧拙ニ係ルモノト雖モ他人其ノ人ヨリ見レハ全ク偶然ノ事爲ニ任シタルモノト同一ナリトス

注意スヘキ二三ノ要點

一、勝敗ノ決ハ金錢ノ得喪ニ關スルモノニ非サレハ之ヲ賭博ノ所爲トスルコトヲ得ヘキ飲食物ノ如キモノヲ賭スルハ一時ノ遊戲ニ過キサルモノトシテ法律上罪トシ問ハサルナリ但シ此等ノモノト雖モ遊戲ナリトノ推測ヲ打消スニ至ルカ如キ多量ヲ賭スルニ於テハ賭博罪タルヲ免レス然リ而シテ我カ國ノ慣例ニ據レハ苟モ財物ヲ賭スル以上ハ巧拙上ノ勝負事モ尚ホ罪トスルカ如シ兎ニ角注意スヘキハ偶然ノ事爲ノ發生スルト否トハ一方ノ利得トナリ或ハ一方ノ損失トナルヘキモノタルコトヲ要スルナリ（第二百六十一條）

二、賭博ノ罪ハ現行犯ニ非サレハ之ヲ罰セスト雖モ賭場ヲ開張シテ利ヲ圖リ又ハ博徒ヲ招結スルノ罪ハ此ノ限ニアラストハ第二百六十條ノ規定スル所ナリ

三、賭場ヲ開張シテ利ヲ圖リ又ハ博徒ヲ招結スル罪及財物ヲ賭シテ現ニ博奕ヲ爲シ並ニ情ヲ知テ房屋ヲ給與スルノ罪ニ對スル刑罰並ニ現場ニ存在スル賭博ノ器具財物ハ之ヲ沒收スルナリトハ第二百六十條第二百六十一條ノ規定スル所ナリ

富籤興行ノ罪

富籤興行ノ罪ハ前述ノ賭博罪ト同一ナル原素ヲ包含セリト雖モ亦二罪ノ間一二ノ異點アリ

富籤トハ或ル代價ヲ拂ヒ渡シ偶然ノ結果ニ依リ或ル豫定ノ財物ヲ得有シ若クハ拂渡シタル代價ノ全部又ハ幾部ヲ失フノ權ヲ得ヘキ計畫ヲ云フ

故ニ相異ナルト云フノ點ハ一ハ其ノ僥倖センコトスル所ノ利益ハ確定ノ財物醸集シタル財物ノ全部若クハ一部ニ係ルト其ノ失フ所ハ拂ヒ渡シタル代價ノ全

部若クハ幾部ニ過キサルト及富籤ニ於テハ必ス豫メ其ノ僥倖ヲ得ヘキ方法ノ計畫即チ興行アルコトヲ要スルトノ點ニアリトス

右述ヘタルカ如ク富籤ニ於テハ之カ計畫ヲ爲スモノアリテ刑法ノ目的トスル所ハ其ノ計畫者即チ興行元ナルモノヲ罰スルニアルナリ故ニ法文ニ曰ク財物ヲ醵集シ富籤ヲ以テ利益ヲ僥倖スルノ業ヲ興行シタルモノハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加スト(第二百六十二條)尚ホ特別ノ布告ニ依テ富籤ノ購買者賣買ノ牙保者及幇助者ナモ罰スルノ方法ヲ規定セリ

西洋諸國ニ於テハ政府ノ准許ヲサヘ得レハ富籤ヲ爲スモ可ナルナリ我カ國ニ於テハ之ヲ刑法上ノ犯罪ト爲スモ西洋ニテハ富籤興行ヲ政府ノ特權ト爲ス國サヘアリ佛國ノ如キハ公益上富籤ヲ興行スルコトアリ例ヘハ博覽會ニ於テ賣買ノ捌ケ付カサル殘品數多アルトキハ出品主ノ損失ヲ減少セシメンカ爲メニ之ヲ行フナリ羅馬ノ如キモ商工業奬勵ノ爲メ行フタルコト屢アリ現今西班牙國ノ如キハ政府ノ歲入ヲ得ルノ目的ヲ以テ盛大ニ之ヲ興行(政府自ラ興行元ト

ナリテ)セリ此等ノ例ハ我カ國ニ於テハ未タ聞カサル所ノ奇方

猥褻姦淫重婚ノ罪

猥褻ニ關スル罪

猥褻ノ罪トハ陰陽ニ關係スル醜陋背德ノ所業ヲ云フ是レ漠然タル定義ナレトモ古來學者ノ定義ヲ與フルニ困難ヲ感シタル犯罪ナレハ是レヨリ外ニ致シ方ナカルヘシ醜陋背德ノ所業トサヘ云ヘハ其ノ數限ナカルヘシト雖モ苟モ男女ノ關係ヲ來タシ陰陽ノ秘密ニ影響ヲ與フルモノニ非サレハ褻猥ノ罪ヲ構成セサルナリ(第二百五十八條第二百五十九條及第三百四十六條第三百四十七條)

猥褻罪ノ主體タルコトヲ得ヘキモノハ何人ナルヤ曰ク男女ヲ問ハス總テ此ノ罪ノ主體タルコトヲ得ヘシ即チ男ヨリ男ニ對スルモ或ハ男女相對スルモ甚シキニ至リテハ女ヨリ女ニ對スルモ此ノ罪ヲ行フコトヲ得ヘシ故ニ男女ハ必ス

猥褻罪ニハ猥褻ノ公然ナルコトヲ要スル場合ト公然ナルコトヲ要セサル場合トノ二アリ故ニ此ノ犯罪ノ物體ヲ論スルニハ左ノ二點ニ分說セサルヘカラス

(甲)犯罪ノ成立ニハ公然タルコトヲ要スル場合　此ノ場合ニ於テハ特ニ直接ナル被害者ナキコトヲ得ヘシ即チ他人ニ關係ナクシテ自ラ猥褻ノ所業ヲ爲スカ或ハ又禽獸ニ對スル醜行ノ如キ是レ直接ノ被害者ナキニアラスヤ又夫婦ノ間ニ於テモ或ハ承諾ニ出テタル男女間ニ於テモ若クハ同性間ノ姦淫ニ於テモ亦同シカルヘシ(第二百五十八條第二百五十九條)

(乙)犯罪ノ成立ニハ公然タルコトヲ要セサル場合　即チ此ノ場合ニ於テハ之ヲ適當ニ云ヘハ猥褻ノ公然ナルト否トヲ問ハサルナリ故ニ常ニ必ス特定ノ被害者アリトス但シ其ノ被害者ハ男子タルト女子タルトヲ論セサルナリ(第三百四十六條第三百四十七條)

然レトモ婦ハ其ノ夫ノ猥褻ノ所業ニ對シテ被害者タルヲ得ヘキヤ否ヤ語ヲ換ヘテ云ハヽ夫ハ其ノ婦ニ對シテ此ノ種ノ罪ヲ犯シ得ヘキヤ否ヤト云フニアリフオスタンエリイ氏及佛國ノ裁判例ノ如キハ積極論ヲ主張シ縱令夫ト

雖モ其ノ婦ニ對シ暴行脅迫ヲ爲シ通常有間敷所業ヲ爲ストキハ尙ホ此ノ罪ヲ構成スルヲ得ヘシト決セリ

此ノ罪ヲ構成センニハ單ニ故意アルヲ以テ足レリトシ特ニ淫慾ヲ達セントスル等ノ惡意アルコトヲ要セス苟モ故意ニ出テタル所爲ニシテ猥褻ノ性質ヲ帶フル以上ハ其ノ目的ノ如何ハ敢テ問ハサルナリ例ヘハ春畫ヲ鬻ク ノ類ノ如シ是レ毫モ淫慾ニ關係ナキナリ

猥褻ノ所爲モ亦二樣ニ區分スルコトヲ要ス其ノ公然タルコトヲ要スル場合ニ於テハ其ノ所爲ノ性質アル以上ハ姦淫ハ勿論猥褻ノ圖畫其ノ他之ニ類似スル物ヲ公然販賣陳列スル等ノ所爲ヲ包含セリ然レトモ公然ヲ要セサル猥褻ノ所爲ハ唯第三百四十六條第三百四十七條ノ場合ノミニ限リ姦淫強姦等ニ至リテハ之ヲ別種ノ所爲ト爲シ猥褻ノ所爲トシテハ其ノ罪ヲ問フコトナシ

第二百五十九條中ニ公然陳列シトハ例ヘハ店頭ヘ陳列スルカ如シ閨裏春夢濃カナル邊ヘ陳列スルモ本條ノ罪ニ非ス又販賣シトハ公然店頭ニテ販賣スルコ

トナ云フニ非ス扉障ノ内ニテ販賣スルモ若クハ臺所ノ隅ニテ密ニ販賣スルモ苟モ營業トシテ賣買スルニ於テハ本條ノ所謂販賣ナル文字中ニ包含サル畢竟公然ノ販賣トハ一ノ營業トシテ公衆ノ用ニ供スルコトヲ指スナリ公然トハ場所ノ公然ニ非ス

刑罰

一、公然猥褻ノ所業ヲ爲シタル者

三圓以上三十圓以下ノ罰金

二、風俗ヲ害スル冊子圖畫其ノ他猥褻ノ物品ヲ公然陳列シ又ハ販賣シタル者

四圓以上四十圓以下ノ罰金

三、公然タルト否トナ問ハス十二歳未滿ノ男女ニ對シ猥褻ノ所業ヲ爲シタル者

又ハ十二歳以上ノ男女ニ對シ暴行脅迫ヲ以テ猥褻ノ所業ヲ爲シタル者

一月以上一年以下ノ重禁錮二圓以上二十圓以下ノ罰金(第三百四十六條)

四、二十歳未滿ノ男女ニ對シ暴行脅迫ヲ以テ猥褻ノ所業ヲ爲シタル者

二月以上二年以下ノ重禁錮四圓以上四十圓以下ノ罰金(第三百四十七條)

(第二百五十八條)

(第二百五十九條)

但シ公然ノ猥褻罪ヲ除クノ外ハ被害者又ハ其ノ親屬ノ告訴ヲ待テ其ノ罪ヲ論スト雖モ苟モ人ヲ死傷ニ致シタルトキハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷スルモノトス

姦淫ニ關スル罪

姦淫ノ罪ハ猥褻ノ罪ト異ニシテ必ス男女ノ交接スルコトヲ必要トスルモノナリ故ニ簡單ニ云ヘハ姦淫トハ男女ノ媾合ヲ謂フ而シテ現行法ニ於テハ之ヲ四種ニ區分ス

一、幼女姦淫ノ罪

二、强姦ノ罪

三、姦通ノ罪

四、淫行勸誘ノ罪

幼女姦淫トハ十二歳未滿ノ幼女ヲ姦淫スルノ所爲ヲ云フ

强姦トハ暴行脅迫ヲ用ヒテ婦女ヲ姦淫スルノ所爲ヲ云フ

姦通トハ有夫ノ婦カ他ノ男子ト姦淫スルノ所爲ヲ云フ

淫行勸誘トハ十六歳未滿ノ男女ノ淫行ヲ媒合スルノ所爲ヲ云フ

淫行勸誘罪ヲ除クノ外ハ此等犯罪ノ主體ハ概ネ男子タルヘシ但シ姦通ノ場合ニハ男女トモ有夫ノ婦及其ノ姦淫ヲ爲シタル男子トモ其ノ罪ノ主體タルヘシ然レトモ凡テ此等ノ犯罪ニハ女子ノ共犯タルコトヲ妨ケス何トナレハ夫ハ其ノ婦ニ對シ女子ハ女子ニ對シ共ニ或ル意味ニ於ケル強姦ノ罪ヲ犯スコトヲ得サルモ併シ強姦ノ罪トハ現ニ局所ヲ侵擊スルモノヽミ罪人タルニ非ス夫ハ他人ニ協力シ他人ヲシテ其ノ婦ヲ姦淫セシムルヲ得ヘク女子ハ他ノ男子ヲ器械トシテ或ハ又之ニ協力シテ女子ノ局所ヲ侵サシムルヲ得レハナリ例ヘハ甲女アリ乙男ニ勸ムルニ丙女ヲ強姦スヘキコトヲ以テシ乙ニ協力シテ丙ノ手足ヲ捉ヘ以テ姦淫ヲ遂ケシムルカ如キ場合ニ於テハ甲ハ乙ノ共犯タルコト夫レ明カナラスヤ而シテ又淫行勸誘罪ハ男ナルモ女ナルモ誰人モ勸誘シテ淫慾ノ媒介者タルニ於テハ罪トナルヘキナリ

姦通罪ノ被害者ハ夫タルヘク強姦及幼女姦淫ノ罪ノ被害者ハ必ス女子タラサ

ルヲ得ス然レトモ被害者ニシテ初メヨリ任意ノ承諾ヲ表シタル場合ニ於テハ全ク犯罪成立スルコトナシ但シ十二歳未滿ノ幼女ニアリテハ特別ニ之ヲ例外ト爲セルヲ以テ縱令其ノ承諾アルモ罪ハ成立スルモノト知ルヘシ而シテ或ル學者ハ娼妓其ノ他賣淫者ニ對シテハ強姦罪成立スルコトナシト論スルモ是レ誤レリ何トナレハ娼妓ト夫婦トハ其ノ間ニ大ナル差異アリ是レ夫婦間ニ於テハ結婚ノ當日ヨリ永久ニ法律上承諾ヲ與ヘタルモノナレハ苟モ(離婚スルニ非サレハ夫婦ノ關係存セリ)夫婦ノ關係存スル間ハ此ノ承諾ヲ取消スコトヲ得サルモ娼妓其ノ他ノ賣淫者ハ一事件毎ニ金錢的ノ承諾ヲ與フルモノナレハ隨時其ノ承諾ヲ取消シ得ヘキナリ一旦其ノ承諾ヲ取消シタル以上ハ強姦罪ノ成立ヲ妨クヘキ條件ナキ故ニ娼妓ノ如キモノニ對シテハ強姦ヲ爲スヲ得ヘキモ夫ハ其ノ婦ヲ強姦スルヲ得スト云フ所以ナリ誰カ之ヲ非議スルモノゾ但シ婦ニ暴行脅迫ヲ加フルトキハ他ノ罪ノ成立スルコトアルハ別問題ナリトス注意スヘシ

強姦罪ハ必ス暴行脅迫ノ手段アルヽコトヲ要ス然レトモ其ノ他藥酒等ヲ用ヒテ

人ヲ昏睡セシメ又ハ精神ヲ錯亂セシメテ姦淫シタルモノモ亦強姦ヲ以テ論セラルヘシ併シ睡眠ニ乘シ又ハ詐欺ノ手段ヲ用ヒテ姦淫シタルモノハ法ニ明定スル所ナシ如何ニヤ蓋シ一ノ缺點カ或ハ他ノ條ヲ解釋援引シテ以テ罰スルノ主意カ而シテ一ノ注意スヘキコトハ暴行強迫ノ手段ニシテ苟モ存スルトキハ必スシモ婦女ノ承諾ナキモノニモ非ス強姦トハ唯任意ノ承諾ナキニ過キス不任意ノ承諾ハ暴行ノ爲メ己ムヲ得ス與フルコトアリ或ル學者ハ曰ク強姦ヲ成立セシムルニハ婦女カ聞斷ナク抵抗ヲ試ミタルコト、或ハ又犯者ト婦女トノ力量ニ重大ナル差異アルコトヲ要ス即チ婦女カ初メニハ抵抗セシモ中ニロ唯々トシテ其ノ爲ス所ニ任セタルカ或ハ力量大ナル婦女カ軟弱ノ少年ニ姦セラルルカ如キハ強姦ニ非スト論スルモ是レ學者ハ暴行ニ係ル場合ノミヲ想像シテ立タル說ナリ暴行ト脅迫トノ意義ヲ融會スルニ於テハ此ノ如キ謬論ハ自然消滅ニ歸セン

交媾トハ男子ノ生殖器ニ因リテ肉體ノ知覺ヲ感スヘキ陰具ニ多少ノ沒入ヲ爲シタル所爲ヲ云フモノニシテ必スシモ注射アルコトヲ要セス何トナレハ今日

ノ法律ハ強姦ヲ以テ血統ヲ紊ルモノトスル古代ノ主義ヲ株守スルモノニ非サレハナリ蓋シ古代ニ於テハ封建制度ノ餘習ニ因リ強姦ヲ以テ血統ヲ紊ルモノト爲シタルヲ以テ注射ハ此ノ犯罪ヲ構成スルノ一要素トハ爲セリ但シ今日ノ法律モ尙ホ沒入アルコトヲ必要ト爲セトモ此ノ事ヲ見テ身體ニ對スル罪ナリト思惟スヘカラス沒入ハ婦女ノ節操ヲ破ルノ一手段ト見做スヘキナリ

姦淫罪ノ己遂未遂ヲ區別スルニハ實貝實物ノ符合即チ沒入ノ有無如何ニ依リテ決スヘキモノトス

姦淫罪ヲ構成センニハ單ニ故意アルヲ以テ足レリトシ敢テ惡意ノ有無ヲ問フヲ要セサルナリ學者或ハ惡意ヲ必要トスト云フモノアレトモ是レ故意ノ何物タルヲ解セサルナラン故意トハ或ル結果ヲ生セントスルノ意タルニ外ナラサレハ猥褻罪ノ故意ハ其ノ猥褻タル所爲ヲ生セントスルノ意ナリ又姦淫罪ノ故意ハ沒入ノ結果ヲ見ントスルノ意タルニ過キサルナリ

刑罰

一、十二歲以上ノ婦女ヲ強姦シタル者

十二歳未滿ノ幼女ヲ姦淫シタル者　（第三百四十八條第三百四十九條）

輕懲役

二、十二歳未滿ノ幼女ヲ强姦シタル者

重懲役

三、十六歳未滿ノ男女ノ淫行ヲ勸誘シテ媒合シタル者　（第三百四十九條）

一月以上六月以下ノ重禁錮二圓以上二十圓以下ノ罰金　（第三百五十二條

四、姦通ヲシタル者

六月以上二年以下ノ重禁錮

右淫行勸誘ノ罪及公然ノ猥褻罪ヲ組成スル場合ヲ除クノ外强姦姦淫ノ罪ハ被害者又ハ其ノ親屬ノ告訴ヲ待チテ其ノ罪ヲ論ス而シテ若シ之カ爲メ人ヲ死傷ニ致シタルトキハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス但シ强姦ニ因テ廢篤疾ニ致シタル者ハ有期徒刑ニ若シ死ニ致シタル者ハ無期徒刑ニ處ス　（第三百五十一條）

姦通罪ハ本夫ノ告訴アルニ非サレハ其ノ罪ヲ論セス但シ本夫先キニ姦通ヲ縱

容シタルトキハ告訴ノ効ナシ

重婚ニ關スル罪

重婚ノ罪トハ配偶者アルモノ重ネテ婚姻ヲ爲スノ所爲ヲ云フ故ニ前婚ヲ取消サスシテ再婚ヲ爲スモノナレハ二重婚ニ對スル罪ナリ

二重婚ナレハコソ男タリ女タリ配偶者アルモノニ非サレハ此ノ犯罪ノ主體タルコトヲ得サルナリ我カ刑法ニ於テハ知リツヽ配偶者アルモノト婚シタル未婚者ヲ罰スルコトナシ而シテ此ニ國際法上ノ疑問トナルハ重婚ヲ許シタル邦國一夫數婦若クハ數夫一婦ノ制度アル國ニ於テ既ニ婚姻ヲ爲シタル內外人カ我カ日本ニ來リ重テ婚姻ヲ爲シタルトキハ我カ刑法ニ依リテ之ヲ處斷スルコトヲ得ルヤ否ヤ プッヘル氏及其他一二ノ學者ハ消極論ヲ主張シ或ル學者ハ之ニ反對シテ積極論ヲ主張スレトモ凡ソ身分ニ係ル事ハ其ノ本管ノ法律ニ從フヲ國際私法ノ原則ト爲セルナリ又一ノ疑問ハ既ニ配偶者アル男女カ重テ婚姻シタルトキハ姦通罪ヲ爲スヤ否ヤ其ハ場合ニ依リテ或ハ姦通罪トナリ或ハ

（第三百五十三條）

姦通罪トナラサルナリ何トナレハ姦通罪ニハ少クトモ同衾ノ事實ヲ要スルモ重婚ニハ敢テ姦淫ノ事實アルコトヲ要セサレハナリ故ニ未タ同衾ノ運ニ達セサルセ苟モ配偶者アルモノ相婚スルニ於テハ重婚罪成立ス須ラク情況ニ據リテ決センコトヲ要ス

右述ヘタル如ク重婚罪ハ敢テ姦淫ノ所爲アルヲ要セス唯前後ノ結婚共ニ公認セラルヽカ又ハ法律上ノ儀式手續ヲ盡スニ依リテ成立スルモノナリ故ニ此ノ所爲ハ第一ノ婚姻ヲ正當ニ取消サスシテ次テ第二ノ結婚ヲ爲スノ所爲タルニ過キサルナリ是ヲ以テ見レハ第一ノ婚姻タル實際無効ナルコトアルモ相當ノ儀式手續ヲ經テ其婚姻ヲ解除セサル以上ハ重婚罪ヲ成立スルコト疑ヲ容レサルヘシ然ルニ――メイ氏ノ如キハ反對ノ說ヲ主張シ第一婚カ無効ナル以上ハ第二婚ハ有効ニシテ罪トナルコトナシト若シ此ノ說ニ從フテ可ナリトスルトキハ從フテ第一婚無効ナリトキハ其無効ノ裁判言渡若クハ其解除ヲ待タスシテ法律ハ自由ニ第二婚ヲ爲スコトヲ明許セシモノナリト云ハサルヘカラサルニ至ラン果シテ然ルヘキモノニヤ否然ラサルナリ

刑罰

配偶者アルモノ重テ婚姻ヲ爲シタルトキ(即チ重婚)六月以上二年以下ノ重禁錮五圓以上五十圓以下ノ罰金(第三百五十四條)

宗教ニ關スル罪

宗教ヲ蔑如スル罪

宗教ヲ蔑如スルノ罪ハ神祠佛堂墓所其他禮拜所ニ對シ公然不敬ヲ爲スノ罪並ニ說教又ハ禮拜ヲ妨害スルノ罪ヲ合セ稱スルナリ(第二百六十三條)

凡ソ禮拜所ニ對スル不敬ノ罪ハ信仰者ノ宗教上ノ感覺ヲ害スルノ所爲ナルヲ以テ信者ノ出入スヘキ禮拜所ニ於テ公然神佛ヲ汚辱スヘキ不敬ノ所爲アルニ非スンハ此罪ニ非ス但シ其手段ハ言語ナルト文書ナルト若クハ暴行ニ出ツルト否トハ問ハサルナリ

說教禮拜ヲ妨害スルノ罪ハ宗教ノ自由ヲ妨害スルノ所爲ナルヲ以テ必スシモ